

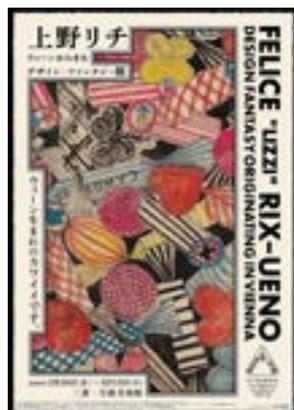
三菱一号館美術館

MITSUBISHI ICHIGOKAN MUSEUM, TOKYO

No.13

2022/23年度 三菱一号館美術館 年報

ANNUAL REPORT OF MITSUBISHI ICHIGOKAN MUSEUM, TOKYO
APRIL 2022 - MARCH 2024



2022/23 年度 三菱一号館美術館 年報

目次

三菱一号館・ミッション・活動方針・沿革 2

The Mitsubishi Ichigokan, Mission, Activities, History 3

展覧会一覧 5

展覧会概要

上野リチ:ウィーンからきたデザイン・ファンタジー 7

Felice “Lizzi” Rix-Ueno: Design Fantasy Originating in Vienna 8

広報活動 10

出品目録 11

ガブリエル・シャネル展 *Manifeste de mode* 28

Gabrielle Chanel. *Manifeste de mode* 29

広報活動 31

出品目録 32

ヴァロットン——黒と白 40

Félix Vallotton, noir et blanc 41

広報活動 43

出品目録 44

芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル 54

Yoshiiku and Yoshitoshi: Ukiyo-e Masters at the Dawn of Modernization 55

広報活動 57

出品目録 58

普及活動 71

MSS（三菱一号館美術館サポーター制度） 75

広報活動 76

施設活動報告

Café 1894 77

Store 1894 77

三菱一号館 歴史資料室 78

刊行物

展覧会カタログ 79

三菱一号館美術館 年報 80

三菱一号館美術館 研究紀要 80

研究業績 81

企業会員一覧 82

三菱一号館

「三菱一号館」は、1894(明治27)年、開国間もない日本政府が招聘した英国人建築家ジョサイア・コンドルによって設計され、三菱が東京・丸の内に建設した初めての洋風事務所建築です。全館に19世紀後半の英国で流行したクイーン・アン様式が用いられています。当時は館内に三菱合資会社の銀行部が入っていたほか、階段でつながった三階建ての棟割の物件が事務所として貸し出されていました。この建物は老朽化のために1968(昭和43)年に解体されましたが、40年あまりの時を経て、コンドルの原設計に則って同じ地によみがえりました。復元に際しては、明治期の設計図や解体時の実測図の精査に加え、各種文献、写真、保存部材などに関する詳細な調査が実施されました。また、階段部の手すりの石材など、保存されていた部材を一部建物内部に再利用したほか、意匠や部材だけではなく、その製造方法や建築技術まで忠実に再現するなど、さまざまな実験的取り組みが行われています。19世紀末に日本の近代化を象徴した三菱一号館は、今では三菱一号館美術館として、東京・丸の内のアイコンとなっています。

ミッション

- ・街に開かれた美術館として、そこで働く人々、訪れる人々の利便性を重視し、「都市生活の中心としての美術館」という視点で運営を行います。
- ・国内外の美術館や周辺の文化施設と連携・ネットワークを築きながら、長期的、国際的な視野での美術館活動を目指します。
- ・明治期に原設計された建物と収蔵作品の特性に配慮し、近代市民社会、産業社会の原点ともいべき19世紀から20世紀にかけての近代美術を中心とした展覧会を開催します。
- ・変貌する現代の美と歴史的の系譜との結節点を求めて、学術的意義の深い展覧会を新たな切り口で展開していきます。

活動方針

- ・展覧会の開催(企画展ならびに小企画展、ともに年3回)
- ・美術作品の収集、保存、公開、調査・研究
- ・幅広い普及活動の実施
- ・展覧会に関連したイベントの実施
- ・近隣の美術館、社会教育機関との連携

沿革

1894年	12月	旧三菱一号館竣工
1968年		旧三菱一号館解体
2006年	6月 1日	三菱地所株式会社、丸の内に「三菱一号館」の復元と美術館としての活用を発表
	10月	高橋明也(前国立西洋美術館学芸課長)が館長に就任
2007年	2月 5日	「三菱一号館」建設工事着工
	4月 1日	三菱地所株式会社内に「美術館開設準備室」設置
2009年	4月 8日	フランス南西部アルビ市「トゥールーズ＝ロートレック美術館」と姉妹館提携締結
	4月 30日	「三菱一号館」復元竣工
	9月 3日	竣工記念展「一丁倫敦と丸の内スタイル」展開催
2010年	4月 1日	三菱地所株式会社内に「美術館室」設置
	4月 6日	「三菱一号館美術館」開館、開館記念展「マネとモダン・パリ」開催
2011年	11月 22日	三菱地所株式会社、第6回西洋美術振興財団賞「文化振興賞」受賞
2013年	5月 31日	「KATAGAMI Style」展、 共催館(京都国立近代美術館・三重県立美術館)とともに第1回ジャポニスム学会展覧会賞受賞
2016年	5月 9日	「画鬼・暁斎一幕末明治のスター絵師と弟子コンドル」展、第4回ジャポニスム学会展覧会賞受賞
2020年	2月 15日	開館10周年記念「画家が見たこども展」開催
	8月 31日	高橋明也が館長を退任
	9月 1日	木村恵司(三菱地所株式会社特別顧問)が館長に就任
	10月 24日	開館10周年記念「1894 Visions ルドン、ロートレック展」開催
2021年	6月 30日	三菱創業150周年記念「三菱の至宝展」開催
2023年	4月 11日	設備入替および建物メンテナンスのため全館休館(2024年11月22日まで)

The Mitsubishi Ichigokan

The Mitsubishi Ichigokan was designed in 1894 by the English architect Josiah Conder at the invitation of the Japanese government not long after the country had ended a long period of national seclusion. The structure, erected by Mitsubishi as the first Western-style office building in Tokyo's Marunouchi district, makes use of the Queen Anne style of architecture that was popular in England in the late 19th century. In addition to housing the banking department of Mitsubishi's headquarters, the three-story building, linked by stairs, was rented out for use as office space. Having aged significantly, the original structure was torn down in 1968, and some 40 years later, it has been reconstructed on the same lot according to Conder's original plans. As part of the restoration project, along with a review of the Meiji-era blueprints and survey maps dating from the buildings dismantling, extensive surveys of various documents, photographs, and extant structural components were conducted. In addition to reusing some of the buildings interior components, such as the handrails for the staircases, the structure was reproduced as faithfully as possible down to the use of specific building methods and architectural techniques. The Mitsubishi Ichigokan, symbolizing the modernization of Japan in the late 19th century, was reborn as the Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo, and now an icon of Tokyo's Marunouchi district.

Mission

- We will stand at the center of urban life and prioritize convenience for those who work here and those who visit.
- We will develop our activities from a long-term, international perspective. We will build networks with art museums around the world, as well as nearby cultural facilities.
- We will present exhibitions that focus on modern art from the 19th century to 20th century, an era that formed the foundations of modern civil and industrial society. They will showcase the building's classical Meiji-era architecture and our collection of works.
- Our academically significant exhibitions will offer unique perspectives on the convergence of historical ideas about beauty with more fluid modern considerations.

Activities

- Holding exhibitions (special exhibitions and Small Gallery exhibitions, each held three times a year)
- Collecting, conserving, displaying, surveying, and researching works of art
- Conducting extensive outreach programs
- Organizing events related to exhibitions
- Collaborating with neighboring art museums, as well as cultural and educational organizations

History of the Mitsubishi Ichigokan Museum

1894 Dec.	The original Mitsubishi Ichigokan is completed.
1968	The original Mitsubishi Ichigokan is demolished.
2006 Jun. 1	Mitsubishi Estate Co., Ltd. announces it will rebuild the Mitsubishi Ichigokan in the Marunouchi district for use as an art museum.
2006 Oct.	Akiya Takahashi becomes the director of the museum.
2007 Feb. 5	Work starts on reconstruction of Mitsubishi Ichigokan building.
2007 Apr. 1	Mitsubishi Estate establishes a Museum Pre-Opening Office.
2009 Apr. 8	A sister-museum agreement is signed with the Toulouse-Lautrec Museum in Albi, southwestern France.
2009 Apr. 30	Reconstruction of Mitsubishi Ichigokan is completed.
2009 Sep. 3	Exhibition "Iccho London and the Marunouchi Style" is held to commemorate the museum's completion.
2010 Apr. 1	Mitsubishi Estate establishes a Museum Management Office.
2010 Apr. 6	The Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo officially opens. The inaugural exhibition is "Manet et le Paris Moderne" (Manet and Modern Paris).
2011 Nov. 22	Mitsubishi Estate receives the Western Art Foundation's 6th Culture Promotion Award.
2013 May. 31	Exhibition "KATAGAMI Style" receives the 1st Society for the Study of Japonisme Exhibition Award (shared with collaborators: The National Museum of Modern Art, Kyoto and the Mie Prefectural Art Museum).
2016 May. 9	Exhibition "Kyosai: Master Painter and his Student Josiah Conder" receives the 4th Society for the Study of Japonisme Exhibition Award.
2020 Feb. 15	Exhibition "Enfances rêvées – Bonnard, les Nabis et l' enfance" (Dreamed Childhoods – Bonnard, the Nabis and Childhood) is held to commemorate 10th anniversary.
2020 Aug. 31	Director Akiya Takahashi steps down.
2020 Sep. 1	Keiji Kimura, special advisor and former chairperson of Mitsubishi Estate, becomes the director of the museum.
2023 Oct. 24	Exhibition "1894 Visions: Odilon Redon and Henri de Toulouse-Lautrec" is held to commemorate 10th anniversary.
2021 Jun. 30	Exhibition "The Treasures of Mitsubishi Collection" is held to commemorate 150th anniversary of Mitsubishi Group founding.
2023 Apr. 10	All buildings close temporarily for equipment replacement and maintenance (until November 22, 2024).

展覧会一覧

- 001 三菱一号館美術館 開館記念展〈I〉 マネとモダン・パリ
- 002 三菱一号館美術館 開館記念展〈II〉 三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション
- 003 レンバツハハウス美術館所蔵 カンディンスキーと青騎士
- 004 マリー＝アントワネットの画家 ヴィジェールブラン 華麗なる宮廷を描いた女性画家たち
- 005 三菱一号館美術館コレクション〈I〉 もてなす悦び展——ジャポニスムのうつわで愉しむお茶会
- 006 三菱一号館美術館コレクション〈II〉 トゥールーズ＝ロートレック
- 007 岐阜県美術館所蔵 ルドンとその周辺——夢見る世紀末 三菱一号館美術館《グラン・ブーケ(大きな花束)》収蔵記念
- 008 KATAGAMI Style
- 009 バーン＝ジョーンズ展——装飾と象徴
- 010 シャルダン展——静寂の巨匠
- 011 奇跡のクラーク・コレクション——ルノワールとフランス絵画の傑作
- 012 浮世絵 Floating World 珠玉の斎藤コレクション
- 013 三菱一号館美術館名品選2013——近代への眼差し 印象派と世紀末美術
- 014 ザ・ビューティフル——英国の唯美主義1860-1900
- 015 ヴァロトン——冷たい炎の画家
- 016 ボストン美術館 ミレー展——傑作の数々と画家の真実
- 017 ワシントン・ナショナル・ギャラリー展～アメリカ合衆国が誇る印象派コレクションから
- 018 画鬼・暁斎——KYOSAI 幕末明治のスター絵師と弟子コンドル
- 019 プラド美術館展——スペイン宮廷 美への情熱
- 020 PARIS オートクチュール——世界に一つだけの服
- 021 From Life——写真に生命を吹き込んだ女性 ジュリア・マーガレット・キャメロン展
- 022 拝啓 ルノワール先生——梅原龍三郎に息づく師の教え
- 023 オルセーのナビ派展：美の預言者たち——ささやきとざわめき
- 024 レオナルド×ミケランジェロ展
- 025 パリ♥グラフィック——ロートレックとアートになった版画・ポスター展
- 026 ルドン——秘密の花園
- 027 ショーメ 時空を超える宝飾芸術の世界——1780年パリに始まるエスプリ
- 028 フィリップス・コレクション展
- 029 ラスキ生誕200年記念 ラファエル前派の軌跡
- 030 マリアノ・フォルチュニ 織りなすデザイン展
- 031 印象派からその先へ——世界に誇る吉野石膏コレクション
- 032 画家が見たこども展 ゴッホ、ボナール、ヴュイヤール、ドニ、ヴァロトン
- 033 1894 Visions ルドン、ロートレック展
- 034 テート美術館所蔵 コンスタブル展
- 035 三菱創業150周年記念 三菱の至宝展
- 036 イスラエル博物館所蔵 印象派・光の系譜——モネ、ルノワール、ゴッホ、ゴーガン
- 037 上野リチ：ウィーンからきたデザイン・ファンタジー
- 038 ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode
- 039 ヴァロトン——黒と白
- 040 芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル

上野リチ：

ウィーンからきたデザイン・ファンタジー

ウィーン工房のデザイナーとして、「ウィーン工房最高の売れ行きを示した」*)ともいわれるフェリーツェ・リックス(1893-1971)の、世界初の包括的な回顧展である。本展は、MAK—オーストリア応用芸術博物館(ウィーン)、京都国立近代美術館、クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム(ニューヨーク)というリックスの三大コレクションの所蔵先からの出品作品を核とし、ウィーン工房時代の作品はもちろん、彼女が学んだウィーン工芸学校時代の作品、またウィーン工房での先輩や同僚たちの作品も交えた370件を超える作品で構成された。展示作品は、デザイン画、版画、テキスタイル、服飾作品、ガラス器や銀器などの工芸品、屏風絵、建築物の内観図、解体した日生劇場のレストラン「アクトレス」の天井壁画(部分)など、多彩なものとなった。

リックスはウィーンのユダヤ系実業家の家に生まれ育ち、ウィーン工芸学校において、テキスタイル・デザイン、エナメル(七宝)、建築などを総合的に学んだ。同校では建築家・デザイナーであったヨーゼフ・ホフマン(1870-1956)ら、ウィーン工房のデザイナーたちの薫陶を受け、才能を開花させる。工芸学校在学中よりウィーン工房にデザインが買い上げられ、製品化されるほど優秀な学生であった。ホフマンに再三請われて所属することとなったウィーン工房では、主としてテキスタイル・デザインを手掛けている。モチーフとなったのは、アネモネ、カーネーションといった草花、象、ニワトリ、魚などの動物、麦、トウモロコシといった農作物、キャンディー、貝殻などの身の回りの品々である。こうした多彩なモチーフを組み合わせて、絶妙な色彩を付すことによって、膨大な数のデザインを残した。それらはいくまでも明るく軽やか、そして親しみやすく、現在でも観る者の心を瞬時に捉えてしまう魅力にあふれている。

ウィーン工房に在籍中、リックスはホフマンの建築事務所に短期間在籍していた日本人建築家の上野伊三郎(1892-1972)と出会って結婚、夫妻は1926年に伊三郎の故郷である京都へ移住する。結婚後は、フェリーツェの愛称リッツィを日本風に発音して上野リチと名乗り、作品にはLizzi Rix-Ueno、Lizzi Ueno-Rixなどと署名した。彼女は京都在住ながら度々ウィーンへ戻り、1930年まではウィーン工房の正規のデザイナーとして、工房にデザインを提供し続けた。太平洋戦争中も、京都市染織試験場や

高崎の群馬県工芸所において、テキスタイルや竹工芸品のデザインを手がけ、戦後は京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)において、教育者として後進の指導にあたった。

こうした稀有な経歴を持つ上野リチは、生前の京都では教育者として知られたが、没後、特にデザイナーとしての姿は急速に忘れられた。1987年に京都・東山の個人邸宅である比燕荘で個展が開催されて注目を集めたが、公的な機関で大規模に取り上げられたのは、2009年に京都国立近代美術館と目黒区美術館で開催された「上野伊三郎+リチコレクション展 ウィーンから京都へ、建築から工芸へ」が最初である。この展覧会によって、リチのデザイナーとしての業績が広く知られるようになった。2021年には本展で多くの作品を借用したオーストリア応用芸術博物館においてリチ作品を含めた「DIE FRAUEN DER WIENER WERKSTÄTTE(ウィーン工房の女性芸術家たち)」展が開催されるなど、近年は20世紀の女性デザイナーの再発見、再評価が進みつつある。このたび京都国立近代美術館との共同で開催した本展では、これらの展覧会の成果をも反映しつつ、リチのデザイン世界の総合的な紹介と、彼女のデザイナーとしての業績の再評価を試みた。彼女の仕事を歴史的に読み解くことにも注力したが、あくまでも明るいデザインが人々を魅了し、想定をはるかに超える来館者で賑わった。

*)上野伊三郎「リッチ上野のデザイン」『カラーデザイン』10巻5号、日本繊維意匠センター、1964年5月

会 期：2022年2月18日(金)～5月15日(日)[80日間]
主 催：三菱一号館美術館、朝日新聞社
後 援：オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム
協 賛：DNP大日本印刷
特別協力：MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン
入場者数：102,936人(一日平均：1,286人)

Felice “Lizzi” Rix-Ueno: Design Fantasy Originating in Vienna

The first ever comprehensive retrospective exhibition on Felice Rix (1893–1971), a designer of the Wiener Werkstätte, who was even described as the “Wiener Werkstätte’s bestselling designer.”^{*)} This exhibition had, as its core, exhibited artworks from the three large collections of Rix, namely those housed at the MAK-Museum of Applied Arts (Vienna), the National Museum of Modern Art, Kyoto, and the Cooper Hewitt, Smithsonian Design Museum, Smithsonian Institution (New York). It comprised more than 370 items including artworks from her time at the Wiener Werkstätte, as well as artworks from the School of Applied Arts in Vienna, and also combined them with artworks by her seniors and colleagues at the Wiener Werkstätte. There was a diverse range of artworks on display, including design drawings, prints, textiles, outfits, craft items such as glass vessels and silver vessels, folding screen pictures, interior sketches for architectural buildings, and a mural (part) from the dismantled restaurant “Actress” of the Nissay Theatre.

Rix was born and raised in a Jewish entrepreneur’s family in Vienna, and studied comprehensively in textile design, cloisonne enameling, architecture, etc., at the School of Applied Art, Vienna. At the school, she received training from architect and designer Josef Hoffmann (1870–1956), among others, as well as designers from the Wiener Werkstätte, allowing her talent to blossom. She was such an outstanding student that her designs were bought up and manufactured by the Wiener Werkstätte even while she was still studying at the School of Applied Art. Entering the Wiener Werkstätte after repeated requests by Hoffmann, there she was involved in mainly textile design. As her motifs, she used flowers such as anemones and carnations, animals such as elephants, hens, and fish, crops such as wheat and corn, and objects around her such as candy and shells. She left a huge number of designs by combining those various motifs and giving them exquisite coloring. They are always bright, airy, and easy to connect to, and brimming with a charm that instantly captures the hearts of their viewers, even today.

It was during her time working at Wiener Werkstätte that Rix met Japanese architect Ueno Isaburo (1892–1972), who had a short-term appointment at Hoffmann’s architectural studio. They married, and the couple moved to Isaburo’s hometown of Kyoto in 1926. Once married, Rix went by the name Ueno “Richi,” which is the Japanese-style pronunciation of “Lizzi,” the nickname of Felice. She signed her work Lizzi Rix-Ueno, Lizzi Ueno-Rix, etc. While living in Kyoto, she frequently returned to Vienna, and until 1930 she continued to provide designs to the Wiener Werkstätte as their official designer. Even during the Pacific War, she was involved in designs for textiles, bamboo

handicrafts, etc. at places such as the Kyoto-shi Senshoku Shikenjo (Kyoto Municipal Textile Research Institute) and the Gunma-Ken Kogeisho (Gunma Prefectural Crafts Centre). Then, postwar, she gave guidance to the next generation as a teacher at Kyoto City University of Fine Art (present-day Kyoto City University of Arts) and others.

Rix-Ueno, who had such an atypical life and career, was known as a teacher in Kyoto until she passed away, yet after her death she was rapidly forgotten, particularly as a designer. Attention was renewed when an exhibition dedicated to her was held in the private residence Hienso in Higashiyama, Kyoto, in 1987. However, the first large-scale exhibition relating to her at a public institution was “The Isaburo & Felice ‘Lizzi’ Ueno-Rix Collection: From Vienna to Kyoto/From Architecture to Crafts” held at the National Museum of Modern Art, Kyoto and the Meguro Museum of Art, Tokyo in 2009. Thanks to this exhibition, Rix’s achievements as a designer became widely known. In 2021, the exhibition “Die Frauen der Wiener Werkstätte (Women Artists of the Wiener Werkstätte),” which included works by Rix was held at the MAK-Museum of Applied Arts, Vienna – the source of many artworks in our exhibition. It contributed toward the gradual progress in recent years of rediscovering and reevaluating female designers of the 20th century. Our exhibition held on this occasion in collaboration with the National Museum of Modern Art, Kyoto continued to reflect the results of these exhibitions, but also endeavored to give a comprehensive introduction to Rix’s world of design, and a reevaluation of her achievements as a designer. Although it focused on interpreting her work historically, bright designs never cease to entrance people, and it bustled with more visitors than we ever expected.

^{*)} Ueno Isaburo “Ricchi Ueno no Dezain (The Designs of Rix-Ueno)” *Karā Dezain (Color Design)* Vol.10 No. 5, Nihon Sen-i Ishō Sentā (Japan Textile Design Center), May 1964

Dates	: Friday, February 18–Sunday, May 15, 2022 (80 days)
Organizer	: Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo The Asahi Shimbun
Support	: Austrian Embassy Tokyo Austrian Cultural Forum Tokyo
Sponsorship	: Dai Nippon Printing Co., Ltd.
Special Cooperation	: MAK–Museum of Applied Arts, Vienna
Visitors	: 102,936 (1,286 per day)



展示風景1



展示風景2



展示風景3



展示風景4



千代田図書館企画「プラスアート」での展覧会紹介の様子

広報活動

媒体掲載件数

合計件数： 218 件
T V： 2 件
ラ ジ オ： 2 件
新 聞： 80 件
雑 誌： 90 件
W E B： 43 件
そ の 他： 1 件

主要掲載

・ T V

NHK・Eテレ 12月19日 日曜美術館

・ 新 聞

朝日新聞 2月16日朝刊 特集面
朝日新聞 3月22日夕刊 美術面「彩る」
毎日新聞 3月28日夕刊 文化面
読売新聞 3月30日夕刊 アート面 「美の履歴書」
読売新聞 4月6日夕刊 文化面 アートの葉

・ 雑 誌

『MOE』 12月号
『芸術新潮』 12月号
『日経おとなのOFF 2022年 絶対に見逃せない美術展』
『25ans』 12月号
『eclat』 3月号

上野リチ ウィーンからきた デザイン・ファンタジー展

2022年2月18日-2022年5月15日
三菱一号館美術館

主催：三菱一号館美術館、朝日新聞社
後援：オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム
協賛：DNP大日本印刷
特別協力：MAKーオーストリア応用芸術博物館、ウィーン

作品リスト

凡例：

- 作品データは、「作者名」「作品名」「制作年」「製作・製造者／発行者／印刷所」「技法・材質」「所蔵先」の順となっています。
- 作品名について、リチ自身の命名がなく、便宜上つけられたものは [] で表示しています。
- 作品番号は展示順序とは必ずしも対応していません。
- 本展は京都国立近代美術館との共同企画です。
本リストには京都会場のみの出品作品も記載されています。
- 都合により、作品の展示期間が変更となる場合もあります。
- 会期中に一部展示替えを行い、前期・後期の各展示期間は次の通りです。

前期展示：2022年2月18日-4月10日

後期展示：2022年4月13日-2022年5月15日

プロローグ：京都に生きたウィーン人

- P-01**
上野リチ・リックス／上野伊三郎
スケッチブック2
1930年代
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-02**
上野リチ・リックス
スケッチブック5
1930年代
クレヨン、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-03**
上野リチ・リックス
スケッチブック6
1940年代
水彩、鉛筆、インク、紙
京都国立近代美術館
- P-04**
上野リチ・リックス
スケッチブック4
1950年代
クレヨン、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-05**
上野リチ・リックス
スケッチブック7
1950年代
鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-06**
上野リチ・リックス
スケッチブック8
(1)1950年代、(2)1950年代、(3)1940年代
鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-07**
上野リチ・リックス
スケッチブック3
制作年不詳
鉛筆、紙
京都国立近代美術館
- P-08**
作者不詳
上野リチ使用七宝カラーサンプル
1950年代
七宝、厚紙
京都国立近代美術館
- P-09**
作者不詳
上野リチ愛用マント
1950年代
ウール
京都国立近代美術館

第I章：ウィーン時代——ファンタジーの誕生

I-1 ウィーン工芸学校での教育

I-1-01
レオポルト・フォルストナー
招待状〈ウィーン工芸学校学生主催仮装パーティー、1902年2月6日〉
1902年
印刷、紙
京都国立近代美術館

I-1-02
ウィーン工芸学校生(画・装丁)
『白に黒：ウィーンの作家たち、1902年2月6日
ウィーン工芸学校学生祭に寄せて』
1902年
発行：1902年工芸学校学生祭実行委員会自費出版
印刷、紙
京都国立近代美術館

I-1-03
[ヨーゼフ・アウグスト・ルクス(著)]
『若きウィーン：ウィーン工芸学校作品集』
[1907年]
発行：アレクサンダー・コッホ出版、ダルムシュタット
印刷、紙
京都国立近代美術館

I-1-04
ウィーン工芸学校(編)
『〈輪舞〉— 歌曲のタペのためのプログラム』
1908年頃
多色木版、紙、絹紐
京都国立近代美術館

I-1-05
フェリツィアン・ミルパハ、ヨーゼフ・ホフマン、コロ
マン・モーザー、アルフレート・ローラー(編)
『ディ・フレッヒェ(平面)— 装飾画、ポスター、書籍そ
して印刷装丁のデザイン集 第I巻』
[1903/04年]
発行：アントン・シュロル出版、ウィーン／印刷：フ
リードリヒ・ヤスパー、ウィーン
カラーリトグラフほか、紙
京都国立近代美術館

I-1-06
ベルトルト・レフラー(編)
『ディ・フレッヒェ(平面)— 装飾デザイン集(新シリー
ズ) 第II巻』
1910/11年
発行：アントン・シュロル出版、ウィーン
カラーリトグラフほか、紙
京都国立近代美術館

I-1-07
フランツ・チジェク、ヘルマン・カストナー(編)
『自由デッサン：フランツ・チジェク主宰専門コースの
基礎である自然物および日用品のデッサン授業法』
1925年
発行：アントン・シュロル出版、ウィーン
カラーリトグラフ、印刷、紙
京都国立近代美術館

I-1-08
アデーレ・フォン・シュタルク
裁縫箱
1911年以前
製作：アデーレ・フォン・シュタルク
七宝、銅、エナメル、ガラス片、薔薇石英、木
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2 ウィーン工房での仕事

ウィーン工房とリチ

I-2-01
作者不詳
ウィーン工房の封筒
制作年不詳
印刷、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-02
作者不詳
ウィーン工房の封筒
制作年不詳
印刷、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-03
作者不詳
ウィーン工房の封筒
制作年不詳
印刷、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-04
作者不詳
ウィーン工房の封筒
制作年不詳

印刷、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-05

作者不詳
ウィーン工房の便箋 [1909年5月10日付カラー夫人宛]
1909年
印刷、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-06

作者不詳
ウィーン工房の便箋 [1910年2月11日付カラー夫人宛]
1910年
印刷、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-07

作者不詳
ウィーン工房の便箋 [1910年4月6日付カラー夫人宛]
1910年
印刷、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-08

作者不詳
ウィーン工房の便箋 [1913年4月12日付カラー夫人宛]
1913年
印刷、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-09

作者不詳
ウィーン工房の納品書 [1915年12月18日付カラー夫人宛]
1915年
印刷、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-10

作者不詳
ウィーン工房の納品書 [1916年5月13日付カラー夫人宛]
1916年
印刷、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-11

コロマン・モーザー
アームチェア
1903年頃
製造：ブラハ=ルドニカー社、ウィーン
ブナ、籐
豊田市美術館

I-2-12

コロマン・モーザー
花入れ
1904年
製造：ウィーン工房
銀、ガラス
豊田市美術館

I-2-13

ヨーゼフ・ホフマン
フラットウェア・サーヴィス
1904年
製造：ウィーン工房
銀
豊田市美術館

I-2-14

ヨーゼフ・ホフマン
蓋物
1909年
製造：ウィーン工房
銀
宇都宮美術館

I-2-15

ヨーゼフ・ホフマン
蓋物
1914年頃
製造：マイヤー工房、ウィーン
クリスタルガラス
宇都宮美術館

I-2-16

ヨーゼフ・ホフマン
花器
1917年
製造：ルートヴィヒ・モーザー社、カルロヴィ・ヴァリ
ガラス
宇都宮美術館

I-2-17

ヨーゼフ・ホフマン
鉢
1925年頃
製造：(ガラス)エーテル社、ハイダ、(絵付)ウィーン
工房
ガラス、七宝
宇都宮美術館

I-2-18

オットー・ブルツチャー
花鉢
1908年
製造：レッツ・ヴィトヴェ・ガラス工房、クロースター
ミューレ
ガラス、七宝、金彩
宇都宮美術館

I-2-19

ミヒャエル・ボヴォルニー
花器
1914年
製造：レッツ・ヴィトヴェ・ガラス工房、クロースター
ミューレ
ガラス
宇都宮美術館

I-2-20

ダゴベルト・ペヒェ
蓋付きの物入れ
1912年
陶、釉薬
島根県立石見美術館

I-2-21

ダゴベルト・ペヒェ
蓋付きの物入れ
1920-21年
鍛金、銀
島根県立石見美術館

I-2-22

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：ガンジスの花
1914年頃
製造：タペーテンシュミット、ウィーン
プリント、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-23

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：楽園
1914年頃
プリント、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-24

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：星
1922年頃
製造：フランマースハイム&シュタインマン社、ケルン
プリント、紙
京都国立近代美術館

I-2-25

マリア・リカルツ=シュトラウス
ウィーン工房壁紙：スコットランド
1923年頃
プリント、紙
京都国立近代美術館

I-2-26

上野リチ・リックス
絵本
1915年頃
発行：ウィーン工房
リノカット、手彩色、紙、手刷りマーブル紙、絹紐
京都国立近代美術館

I-2-27

上野リチ・リックス
ウィーン工房ポスター図案
1917年
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-28

上野リチ・リックス
ガラス花器図案
1917年頃
墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-29

上野リチ・リックス (装飾) / ヨーゼフ・ホフマン
(形)
果物皿図案
1924年
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-30

上野リチ・リックス(装飾)／ヨーゼフ・ホフマン(形)
花器図案
1924年頃
グアッシュ、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-31

上野リチ・リックス(装飾)／ヨーゼフ・ホフマン(形)
リキュールグラス
1929年[1917年(形)／1929年(装飾)]
製造：ウィーン工房
光学吹きガラス、エナメル彩
京都国立近代美術館

ウィーン工房テキスタイル部門

I-2-32

エドゥアルト・ヴィマー＝ヴィスグリル(家具・テキスタイル)
ラウンジセット[ウィーン工房テキスタイル：ザンクト・ファイト]
1912年
製造：(家具)レオポルト・レーヴィ社、ハンブルク＝アルトナ、(テキスタイル)ウィーン工房
木、ラッカー、布
宇都宮美術館

I-2-33

ヨーゼフ・ホフマン
ウィーン工房テキスタイル：狩猟用鷹
1910-11年
製造：ウィーン工房
プリント(型染)、白麻
京都服飾文化研究財団、ヴォルフガング・ルフ氏寄贈

I-2-34

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：タチジャコソウ
1911年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-35

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：オルフェウス
1911年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-36

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房テキスタイル：オルフェウス
1911-13年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-37

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房テキスタイル：ブレンダーバウム(驚きの木)
1911-16年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン
プリント、絹
島根県立石見美術館
*後期展示

I-2-38

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房テキスタイル：パン(牧神)
1919年
プリント(型染)、白絹
京都服飾文化研究財団

I-2-39

エマ・ミュルナー
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：エレン・ベッツ
1910-18年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-40

レオポルト・パラダイザー
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ヴェラ
制作年不詳
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-41

ユリウス・ツィムペル
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：バイーア
1925年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-42

ユリウス・ツィムペル
ウィーン工房テキスタイル・見本：バイーア
1925-32年
製造：ウィーン工房
プリント、絹、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-43

マリア・リカルツ＝シュトラウス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：エープロ
1926年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-44

ミッツィ・フリートマン＝オッテン
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-45

作者不詳
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳

グアッシュ、鉛筆、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-46

作者不詳
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-47

作者不詳
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳
グアッシュ、鉛筆、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-48

作者不詳
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-49

作者不詳
ウィーン工房テキスタイル・デザイン
制作年不詳
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-50

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：アルヒバルト
1913-17年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-51

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：稲光
1913-22年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-52

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ガラス葡萄
1913-22年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-53

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：タナグラ
1916年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン／オーストリア織物印刷工房、A.G.M.B. ノイマンズ・ズェーネ、ウィーン／テルチャー&レヴィ、ウィーン
プリント、綿
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-54

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ギザギザ・バンド
1922年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-55

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：野の花
1922年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-56

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：野の花
1922年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-57

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：夏の風
1922年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-58

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：6月の花
1923年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-59

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：農作物
1923年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-60

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：農作物
1923-28年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン／ヴァルター・ヘンデル社、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-61

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：苔の花
1924年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

I-2-62

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：苔の花
1924-30年
製造：アレクサンダー・ゴルトアルバイター、ウィーン／グスタフ・ツィークラー、ウィーン／フリートラー& Dr. テルチャー AMA、ウィーン／テルチャー&レヴィ、ウィーン
プリント、絹、ウール
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-63

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ピアリッツ
1924年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-64

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：ピアリッツ
1924-26年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン／テルチャー&レヴィ、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-65

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：マルタ
1925年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-66

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：マルタ
1925-29年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-67

上野リチ・リックス (?) / ゲルトルート・ヘヒスマン (?)
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：バリ
1925年
グラフィック、トレーシングペーパー
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-68

上野リチ・リックス (?) / ゲルトルート・ヘヒスマン (?)
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：バリ
1925年
グアッシュ、紙
クーパー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・ミュージアム、スミソニアン協会

I-2-69

上野リチ・リックス (?) / ゲルトルート・ヘヒスマン (?)
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：バリ
1925年
グアッシュ、紙
豊田市美術館

ウィーン工房ファッション部門

I-2-70

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：ダフネ
1918年
製造：ウィーン工房
プリント、紙
豊田市美術館
*前期展示

I-2-71

ウィーン工房 (編) / マティルデ・フレークルほか (画)
『ウィーン・ファッション 1914/15』(1号)
1914/15年
発行：エドゥアルト・コズマク、ウィーン
リノカット、木版、手彩色、和紙
京都国立近代美術館
(1) マリア・リカルツ=シュトラウス
(2) イレーネ・シャシュル
(3) エドゥアルト・ヴィマー=ヴィスグリル
*前期展示

I-2-72

ウィーン工房 (編) / マティルデ・フレークルほか (画)
『ウィーン・ファッション 1914/15』(4号)
1914/15年
発行：エドゥアルト・コズマク、ウィーン
リノカット、木版、手彩色、和紙
京都国立近代美術館
(1) グレーテ・フォン・ノエ
(2) ダゴベルト・ペヒェ
(3) フリッツィー・レーヴ
(4) 上野リチ・リックス
(5) イレーネ・シャシュル
*前期展示

I-2-73

ウィーン工房 (編) / マティルデ・フレークルほか (画)
『ウィーン・ファッション 1914/15』(5号)
1914/15年
発行：エドゥアルト・コズマク、ウィーン
リノカット、木版、手彩色、和紙
京都国立近代美術館
(1) グレーテ・フォン・ノエ
(2) イレーネ・シャシュル
(3) 上野リチ・リックス
(4) マリア・リカルツ=シュトラウス
(5) フリッツィー・レーヴ
*後期展示

I-2-74

ウィーン工房 (編) / マティルデ・フレークルほか (画)
『ウィーン・ファッション 1914/15』(7号)
1915年
発行：エドゥアルト・コズマク、ウィーン
リノカット、木版、手彩色、和紙
島根県立石見美術館
(1) イレーネ・シャシュル
(2) ゲルトルート・ヴァインベルガー
(3) ガビ・メシュル
(4) アニー・シュレーダー

(5) イレーネ・シャシュル《絹製夏用ドレス》

(6) フリッツィ・レーヴ《半袖ベスト》

* (1)(2)(3) 前期展示

* (4)(5)(6) 後期展示

I-2-75

マリア・リカルツ＝シュトラウス

[無題]

1916年

水彩、紙

島根県立石見美術館

* 前期展示

I-2-76

マリア・リカルツ＝シュトラウス

[無題]

1916年

水彩、紙

島根県立石見美術館

* 後期展示

I-2-77

ロッセ・カルムほか

『ある婦人の生活』(1号)

1916年

木版、手彩色、紙

島根県立石見美術館

(1) アニー・シュレーダー《浴室にて》

(2) イレーネ・シャシュル

(3) ガビ・メシュル

(4) ヒルダ・イエッサー《オーストリア工作連盟販売所》

(5) ロッセ・カルム《公園での散歩》

(6) ヒルダ・イエッサー

(7) アニー・シュレーダー《バー》

(8) 上野リチ・リックス

(9) ロッセ・カルム《靴店にて》

(10) グレーテ・フォン・ノエ

(11) ヴァリイ・ヴィーゼルティアー《荘園にて》

(12) ヴァリイ・ヴィーゼルティアー《動物園にて》

(13) イレーネ・シャシュル

(14) アニー・シュレーダー

* (1)(3)(4)(6)(7)(13)(14) 前期展示

* (2)(5)(8)(9)(10)(11)(12) 後期展示

I-2-78

エドゥアルト・ヴィマー＝ヴィスグリル

婦人ブラウス：黒地に白い刺繍

1911年頃

製造：ウィーン工房

絹、木

MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-79

作者不詳(ドレス)／上野リチ・リックス(テキスタイル)

デイ・ドレス [ウィーン工房テキスタイル：ダヴォス]

1920年頃 [テキスタイル：1913-17年]

製造：ウィーン工房

プリント、絹ボンジー、木綿(襟、カフス)、絹タフタ

(リボン)、4枚接ぎ(オーバースカート)

京都服飾文化研究財団

* 京都会場のみ展示

I-2-80

マリア・リカルツ＝シュトラウス

ファッション・デザイン：上野リチ・リックスによる

ウィーン工房テキスタイル「ダヴォス」を使ったドレス

1927年

グアッシュ、墨、鉛筆、紙

MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-81

作者不詳(ドレス)／マティルデ・フレークル(テキスタイル)

室内着 [ウィーン工房テキスタイル：ホビー]

1928年頃

製造：ウィーン工房

プリント、絹(羽二重)、キモノ袖、キモノ風襟

京都服飾文化研究財団

* 東京会場のみ展示

I-2-82

マックス・スニシュク(ドレス、テキスタイル)

ドレス [ウィーン工房テキスタイル：ビール]

1928年頃

製造：ウィーン工房

プリント、絹

島根県立石見美術館

* 京都会場のみ展示

I-2-83

マックス・スニシュク(ドレス、テキスタイル)

ドレス [ウィーン工房テキスタイル：ゼレニカ]

1929年

製造：ウィーン工房

プリント、絹

島根県立石見美術館

* 東京会場のみ展示

I-2-84

ダゴベルト・ペヒェ

ブローチ

1916年

シルバー、象牙

島根県立石見美術館

I-2-85

ダゴベルト・ペヒェ

ペンダント

1919年

彫刻、象牙

島根県立石見美術館

I-2-86

ダゴベルト・ペヒェ

ネックレス

1919年

ビーズ

島根県立石見美術館

* 後期展示

I-2-87

上野リチ・リックス

ネックレスのデザイン

1930年以前

グアッシュ、墨、鉛筆、紙

MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-88

作者不詳

バングル

1930年頃

銀

島根県立石見美術館

I-2-89

ヨーゼフ・ホフマン

ハンドバッグ

1910年 [製作：1918-25年]

製造：ウィーン工房

革、絹、真鍮

MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

I-2-90

マリア・リカルツ＝シュトラウス

巾着バッグ

1916年 [製作：1919年]

製造：オーストリア家内産業、ウィーン

ビーズ、絹

島根県立石見美術館

* 前期展示

I-2-91

上野リチ・リックス(巾着バッグ)／マティルデ・フレークル(テキスタイル)

ビーズ巾着バッグ [裏地はウィーン工房テキスタイル：セヴィーリヤ]

1919-21年

製造：オーストリア家内産業、ウィーン

ビーズ、絹

MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

妹、キティ・リックス

I-2-92

キティ・リックス

花瓶

1927年

製造：ウィーン工房

陶、釉薬

京都国立近代美術館

I-2-93

キティ・リックス

騎手と二頭の馬

1928年

製造：ウィーン工房

陶、釉薬

個人蔵

I-2-94

キティ・リックス

メリーゴーランド

1929年

製作：キティ・リックス

陶、釉薬

個人蔵

第Ⅱ章：日本との出会い——新たな人生、新たなファンタジー

Ⅱ-1 ウィーンと日本 ——伊三郎との出会い

ウィーンと日本

Ⅱ-1-01

菊川英山(画)
ポスター「分離派 オーストリア造形芸術家協会 第6回美術展」
1900年頃
印刷：アルベルト・ベルガー、ウィーン
カラーリトグラフ、紙
京都国立近代美術館

Ⅱ-1-02

グスタフ・クリムト
『ヴェル・サクム』のための書籍装飾 [『ヴェル・サクム』第1年次第3号24頁]
1898年
印刷、紙
京都国立近代美術館

Ⅱ-1-03

作者不詳
型紙：七宝繫ぎ
19世紀
突彫、渋紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-04

コロマン・モーザー
『平面装飾』[『ディ・クヴェレ(泉)』第3巻]
[1902年]
発行：マルティン・ゲルラハ出版、ウィーン/ライプツィヒ
カラーリトグラフ、印刷、紙
京都国立近代美術館
(1)床張：ファンタズ
(2)壁面装飾：12月
(3)絹織物：アルレット
(4)壁紙：仮面
(5)家具用布地：月の花
(6)見返し用紙：鴉の大群
*(1)(3)(5) 前期展示
*(2)(4)(6) 後期展示

Ⅱ-1-05

作者不詳
型紙：木賊
19世紀
縞彫、突彫、糸入れ、渋紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-06

ヨーゼフ・ホフマン
ウィーン工房テキスタイル：滝
1910-12年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-07

作者不詳
型紙：松葉
19世紀
突彫、糸入れ、渋紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-08

マリア・リカルツ=シュトラウス
ウィーン工房テキスタイル：剣の緒
1923年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-09

作者不詳
型紙：滝に紅葉
19世紀
突彫、道具彫、渋紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-10

マックス・スニシュク
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ナイアガラ
1929年以前
グアッシュ、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

リチと日本

Ⅱ-1-11

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：日本の国
1923-28年
製造：フリーター& Dr. テルチャー AMA、ウィーン/グスタフ・ツィークラー、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-12

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：東京
1924年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン/テルチャー&レヴィ、ウィーン
プリント、綿
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-13

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル「東京」によるクッション・デザイン
1925年頃
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-14

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：九州
1927年頃
グアッシュ、鉛筆、墨、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-15

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・見本：九州
1927-32
製造：ウィーン工房
プリント、絹、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-16

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：日本
1929年頃
グアッシュ、鉛筆、墨、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-17

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：日本
1929年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-18

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：さくら
1926-29年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン/フリーター& Dr. テルチャー AMA、ウィーン/テルチャー&レヴィ、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-19

上野リチ・リックス(装飾)/ヘッディ・ヒルシュ(形)
灰皿デザイン
1929年頃
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

Ⅱ-1-20

上野リチ・リックス
ホテル・白いカフェテラス
1929年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅱ-1-21

上野リチ・リックス
ヨーロッパ最後の港
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2 ウィーンと京都 ——国境を越えるデザイン

ウィーン工房の一員として

II-2-01

マティルデ・フレークル(編)／ヴァリイ・ヴィーゼルト
ティアー、グドルン・パウディシュ(装丁)
『ウィーン工房：近代工芸とその歩み』
1929年
発行：クリスタル出版、ウィーン／印刷：J. ゲルスト
＝マイヤー、ウィーン
印刷、紙
豊田市美術館

II-2-02

上野リチ・リックス
ウィーン工房壁紙：夏の平原
1928年
製造：ザルブラ社、グレンツァハ＝ヴァイレン、ドイツ
プリント、インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-03

上野リチ・リックス
ウィーン工房壁紙：そらまめ
1928年
製造：ザルブラ社、グレンツァハ＝ヴァイレン、ドイツ
プリント、インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-04

上野リチ・リックス
ウィーン工房壁紙：芥子
1928年
製造：ザルブラ社、グレンツァハ＝ヴァイレン、ドイツ
プリント、インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-05

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：紫カーネーション
1924年
グアッシュ、紙
クーバー・ヒューイット スミソニアン・デザイン・
ミュージアム、スミソニアン協会

II-2-06

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：紫カーネーション
1924年
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-07

マリア・リカルツ＝シュトラウス
ファッション・デザイン：上野リチ・リックスによる
ウィーン工房テキスタイル「紫カーネーション」の
モーニングガウンまたは着物
1927年
グアッシュ、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-08

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ユスフ
1923年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*第1章にて展示(前期展示)

II-2-09

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：ユスフ
1923-26年
製造：オーストリア織物印刷所 A.G.M.B. ノイマン
ス・ズェーネ、ウィーン／ヴァルター・ヘンデル社、
ウィーン
プリント、綿
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-10

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・色見本：薔薇園
1927年
製造：ウィーン工房
不透明水彩、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-11

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：薔薇園
1927-32年
製造：グスタフ・ツィークラー、ウィーン／フリート
ラー&Dr. テルチャー AMA、ウィーン
プリント、綿
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-12

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：アネモネ
1927年頃
グアッシュ、水彩、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-13

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・見本：アネモネ
1927-31年
製造：フリートラー&Dr. テルチャー AMA、ウィーン
／グスタフ・ツィークラー、ウィーン／vorm. A.
クラヴェル&フリッツ・リンデンマイヤー FAG／染
色&光沢仕上げ・協会、バーゼル
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-14

マクシミリアン・スニェク
ファッション・デザイン：上野リチ・リックスのウィー
ン工房テキスタイル「アネモネ」を使ったドレス
1928年
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-15

上野リチ・リックス
黒地に鮮やかな葉を刺繍したクッションのためのデ
ザイン
1927年
グアッシュ、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-16

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：ドニエストル川
1926年
グアッシュ、紙
豊田市美術館
*後期展示

II-2-17

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：ドニエストル川
1926-28年
製造：フリートラー&Dr. テルチャー AMA、ウィー
ン／グスタフ・ツィークラー、ウィーン
プリント、絹
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-18

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル・デザイン：クレムリン
1929年頃
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-19

上野リチ・リックス
ウィーン工房テキスタイル：クレムリン
1929年
製造：フリートラー&Dr. テルチャー AMA、ウィーン
プリント、絹
島根県立石見美術館
*後期展示

II-2-20

上野リチ・リックス(七宝)／ヨーゼフ・ホフマン
(形)
七宝飾り手箱
1929年
製造：ウィーン工房
七宝、真鍮、黒檀
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-21

上野リチ・リックス
女性用シガレットケース
1929年
製造：ウィーン工房／ゲオルク・リヒトシャイトル、
ウィーン
革、ローン革、ウール、オパール
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-22

上野リチ・リックス
シガレットケースのデザイン
1929年以前
グアッシュ、墨、鉛筆、革、紙、絹糸
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-23

上野リチ・リックス
ボンボニエールのデザイン
1926年頃
グアッシュ、墨、鉛筆、コピー鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-24

上野リチ・リックス
テーブルクロスデザイン
1927年頃
グアッシュ、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-25

上野リチ・リックス
七宝笥のデザイン
1929年頃
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-26

上野リチ・リックス
香水瓶のデザイン
1931年以前
グアッシュ、墨、鉛筆、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-27

上野リチ・リックス
ゴブラン織バッグのデザイン
1931年以前
グアッシュ、鉛筆、墨、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

II-2-28

上野リチ・リックス
ウィーン工房の販売所／見本市売店デザイン
1929-30年
グアッシュ、鉛筆、墨、紙
MAK—オーストリア応用芸術博物館、ウィーン

京都でのデザイン・ワーク

II-2-29

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン：キャンディ(1)
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-30

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン：キャンディ(2)
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-31

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン：ボンボン(1)
1925-35年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-32

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン：ボンボン(2)
1925-35年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-33

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン：ボンボン(3)
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-34

上野リチ・リックス
プリント布地デザイン [木立]
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-35

上野リチ・リックス
プリント地デザイン：貝の海辺
1925-35年頃
水彩、インク、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-36

上野リチ・リックス
プリント地デザイン [野原]
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-37

上野リチ・リックス
プリント布地デザイン [格子柄1]
1925-35年頃
カラージュ、色紙、色鉛筆、鉛筆、トレーシングペーパー、厚紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-38

上野リチ・リックス
プリント布地デザイン [格子柄2]
1925-35年頃
水彩、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-39

上野リチ・リックス
イースター用ボンボン容れのデザイン(1)
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-40

上野リチ・リックス
イースター用ボンボン容れのデザイン(2)
1925-35年頃

水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-41

上野リチ・リックス
イースター・エッグ飾りのデザイン
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-42

上野リチ・リックス
イースター用砂糖菓子デザイン：家鴨
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-43

上野リチ・リックス
木製独楽のデザイン
1925-35年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

伊三郎とともに

——上野建築事務所の仕事

II-2-44

上野建築事務所年賀葉書
1928/29年
印刷、紙
京都国立近代美術館

II-2-45

上野建築事務所
柳本邸(京都市)：新築設計投影図
1929年
インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-46

上野建築事務所
柳本邸(京都市)：新築設計図(1)
1929年
インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-47

上野建築事務所
柳本邸(京都市)：新築設計図(2)
1929年
インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-48

上野リチ・リックス
ウィーン工房壁紙：花園
1928年
製造：ザルブラ社、グレンツァハ＝ヴァイレン、ドイツ
プリント、インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-49

上野伊三郎／上野リチ・リックス
高津邸（西宮市）：室内計画図（1）
1933年
色鉛筆、鉛筆、インク、紙
京都国立近代美術館

II-2-50

上野伊三郎／上野リチ・リックス
高津邸（西宮市）：室内計画図（2）
1933年
水彩、銀彩、墨、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-51

上野伊三郎／上野リチ・リックス
白波瀬邸（京都市）：応接室計画図（1）
1935年
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-52

上野伊三郎／上野リチ・リックス
白波瀬邸（京都市）：応接室計画図（2）
1935年
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-53

上野リチ・リックス
[花鳥図屏風]
1935年頃
グアッシュ、金銀箔、紙
京都国立近代美術館

II-2-54

日本インターナショナル建築会（編）
『インターナショナル建築』
1929-33年
印刷、紙
京都国立近代美術館

II-2-55

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：尖端
1922年頃
製造：フランマースハイム&シュタインマン、ケルン
プリント、紙
京都国立近代美術館

II-2-56

ダゴベルト・ペヒェ
ウィーン工房壁紙：尖端
1922年頃
製造：フランマースハイム&シュタインマン、ケルン
プリント、紙
京都国立近代美術館

II-2-57

上野伊三郎／上野リチ・リックス
スターバー：内装デザイン（1）
1930年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-58

上野伊三郎／上野リチ・リックス
スターバー：内装デザイン（2）
1930年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

II-2-59

上野伊三郎／上野リチ・リックス
スターバー：内装デザイン（3）
1930年
色鉛筆、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-60

上野伊三郎／上野リチ・リックス
スターバー：内装デザイン（4）
1930年
色鉛筆、鉛筆、インク、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

II-2-61

上野リチ・リックス
スターバー：壁面装飾デザイン [果物]
1930年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-62

上野リチ・リックス
スターバー：壁面装飾デザイン [秋の実り]
1930年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-63

上野リチ・リックス
壁面装飾デザイン
1930年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

群馬県工芸所

II-2-64

ブルーノ・タウト
ベルトのデッサン
1934-36年
インク、コンテ、パステル、紙
群馬県立歴史博物館

II-2-65

ブルーノ・タウト
木製ベルト
1934-36年
製造：群馬県工芸所
木
群馬県立歴史博物館

II-2-66

ブルーノ・タウト
ピクニック・バスケットのデッサン
1934-36年
インク、鉛筆、紙
群馬県立歴史博物館

II-2-67

ブルーノ・タウト
ヤーンバスケット
1934-36年
製造：群馬県工芸所
竹皮
群馬県立歴史博物館

II-2-68

ブルーノ・タウト
ボタンのデッサン
1934-36年
インク、コンテ、パステル、鉛筆、紙
群馬県立歴史博物館

II-2-69

ブルーノ・タウト
竹製ボタン
1934-36年
製造：群馬県工芸所
竹
群馬県立歴史博物館

II-2-70

ブルーノ・タウト
卵殻モザイク製作指示
1934-36年
インク、鉛筆、紙
群馬県立歴史博物館
*京都会場のみ展示

II-2-71

ブルーノ・タウト
白粉入れ詳細図
1934-36年
インク、鉛筆、紙
群馬県立歴史博物館
*京都会場のみ展示

II-2-72

ブルーノ・タウト
モザイク丸形パウダーケース
1934-36年
製造：群馬県工芸所
モザイク、卵殻、漆、木
群馬県立歴史博物館
*京都会場のみ展示

II-2-73

ブルーノ・タウト
モザイク角形シガレット入れ
1934-36年

製造：群馬県工芸所
モザイク、卵殻、漆、木
群馬県立歴史博物館
*京都会場のみ展示

II-2-74

上野リチ・リックス
竹製ボタン・デザイン
1937年
水彩、墨、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-75

上野リチ・リックス
銀漆地螺鈿煙草容れデザイン：源氏香
1937年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

II-2-76

上野リチ・リックス
竹製二連籠 [竹製果物籠]
1936-39年
製造：群馬県工芸所
竹
群馬県立歴史博物館

II-2-77

上野リチ・リックス
竹製楕円形取っ手付き籠 [サンドイッチトレイ]
1936-39年
製造：群馬県工芸所
竹
群馬県立歴史博物館

II-2-78

上野リチ・リックス
竹製三叉フォーク
1936-39年
製造：群馬県工芸所
篠竹
群馬県立歴史博物館

II-2-79

上野リチ・リックス
竹製トング
1936-39年
製造：群馬県工芸所
篠竹
群馬県立歴史博物館

II-2-80

上野リチ・リックス
こけし：頭で荷を運ぶ女性

1936-39年
製造：群馬県工芸所
手彩色、木
群馬県立歴史博物館

II-2-81

上野リチ・リックス
こけし：こどもを負ぶう女性
1936-39年
製造：群馬県工芸所
手彩色、木
群馬県立歴史博物館

II-2-82

上野伊三郎
黒漆無地小物入れ
1936-39年
製造：群馬県工芸所
漆、木
群馬県立歴史博物館

II-2-83

上野伊三郎
朱漆塗り螺旋文様小物入れ
1936-39年
製造：群馬県工芸所
漆、木
群馬県立歴史博物館

第Ⅲ章：京都時代——ファンタジーの再生

Ⅲ-1 戦時中のファンタジー

京都市染織試験場での仕事

Ⅲ-1-01

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [鳩]
1935-44年
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-02

上野リチ・リックス
プリント・デザイン：アフリカ
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-03

上野リチ・リックス
プリント服地デザイン [象と子ども]
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-04

上野リチ・リックス
ハンカチ・デザイン [犬]
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-05

上野リチ・リックス
ブラウス用服地デザイン [花畑]
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-06

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [菊 (白黒)]
1935-44年
インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-07

上野リチ・リックス
プリント服地・スカーフ用布地デザイン [花畑]
1935-44年

水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-08

上野リチ・リックス
子供用プリント服地デザイン [花壇]
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-09

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [花の鎖]
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-10

上野リチ・リックス
プリント・デザイン：タンポポ
1944年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-11

上野リチ・リックス
プリント絹服地デザイン：スズラン
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-12

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [ひまわり]
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-13

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [木の葉]
1943年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-14

上野リチ・リックス
プリント・デザイン [苺]
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-15

上野リチ・リックス
プリント・デザイン：フランボワーズ
1944年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-16

上野リチ・リックス
友禅デザイン [果物]
1944年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-17

上野リチ・リックス
プリント・デザイン：中国の夜
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-18

上野リチ・リックス
プリント絹服地デザイン：キャンディ
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-19

上野リチ・リックス
プリント・デザイン：ガラス
1935-44

水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-20

上野リチ・リックス
プリント絹服地デザイン：水晶
1935-44
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-21

上野リチ・リックス
プリントハンカチ・デザイン [果物]
1941年
パステル、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-22

上野リチ・リックス
プリントハンカチ [果物]
1941年以降
プリント、絹
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-23

上野リチ・リックス
プリントハンカチ・デザイン [花]
1941年
クレヨン、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-24

上野リチ・リックス
プリントハンカチ [エーデルワイス]
1935-44年
プリント、絹
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-25

上野リチ・リックス
テーブルセンター・デザイン
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-26

上野リチ・リックス
テーブルクロス・デザイン [花]
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-27

上野リチ・リックス
絹地壁布デザイン
1935-44年
水彩、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-28

上野リチ・リックス
錦織デザイン
1935-44年
水彩、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-29

上野リチ・リックス
織地デザイン
1935-44年
クレヨン、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-30

上野リチ・リックス
織地デザイン二種
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-31

上野リチ・リックス
織地デザイン二種
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-32

上野リチ・リックス
織地デザイン二種
1943年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-33

上野リチ・リックス
織地デザイン (さまざまな色のセロハンと生糸、染めたネップ)
1935-44年
クレヨン、水彩、インク、墨、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-34

上野リチ・リックス
織地デザイン (1)
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-35

上野リチ・リックス
織地デザイン (1) 試織品
1935-44年
製造：京都市染織試験場
絹
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-36

上野リチ・リックス
織地デザイン(2)
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-37

上野リチ・リックス
織地デザイン(2)試織品
1935-44年
製造：京都市染織試験場
絹
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-38

上野リチ・リックス
緋織地デザイン
1935-44年
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-39

上野リチ・リックス
緋織地デザイン
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-40

上野リチ・リックス
夏用ベルト地デザイン
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-41

上野リチ・リックス
ハンドバッグ・ブラウス用織地デザイン
1935-44年
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-42

上野リチ・リックス
婦人用花模様刺繍手袋デザイン
1943年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-43

上野リチ・リックス
スキー用刺繍手袋デザイン
1935-44年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-44

上野リチ・リックス
化粧ポーチ・デザイン
1935-44年
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*前期展示

Ⅲ-1-45

上野リチ・リックス
化粧ポーチ・デザイン
1935-44年
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-46

上野リチ・リックス
ハンドバッグ・デザイン：蘭の花
制作年不詳
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-47

上野リチ・リックス
プリント地刺繍ハンドバッグ・デザイン
1935-44年
クレヨン、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-48

上野リチ・リックス
飾りボタン・デザイン
1943年
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館
*後期展示

Ⅲ-1-49

上野リチ・リックス
ブローチ・デザイン三種 [鳥／二羽の鳥／トンボ]
1944年
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-50

上野リチ・リックス
刺繍デザイン [南の街]
1943年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-51

上野リチ・リックス
刺繍デザイン [二羽の鳥]
1936年
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-52

上野リチ・リックス(案)／村田春緑(刺繍)
刺繍飾額 [二羽の鳥1]
1939/40年頃
製造：京都市染織試験場
毛糸、麻糸、絹糸、麻
京都市産業技術研究所

Ⅲ-1-53

上野リチ・リックス
刺繍飾額 [二羽の鳥2]
1936年
製造：京都市染織試験場
絹糸、金糸、ビーズ、絹
京都市産業技術研究所

Ⅲ-1-54

作者不詳
家模様刺繍飾ハンカチーフ
1935-44年
製造：京都市染織試験場
絹糸、化繊
京都市産業技術研究所

Ⅲ-1-55

作者不詳
海老文刺繍皿敷
1935-44年
製造：京都市染織試験場
麻
京都市産業技術研究所

Ⅲ-1-56

作者不詳
野菜文青色皿敷
1935-44年
製造：京都市染織試験場
麻
京都市産業技術研究所

Ⅲ-1-57

作者不詳
刺繍ブローチ [魚二種]
制作年不詳
製造：京都市染織試験場
ミクストメディア
京都市産業技術研究所

満州の思い出

Ⅲ-1-58

上野リチ・リックス(画)／上野伊三郎(詩文・書)
中国・白城子 [巡回芝居]
1940年頃
水彩、墨、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-59

上野リチ・リックス
中国・白城子 [風物画巻]
1940年頃
水彩、墨、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-1-60

上野リチ・リックス
中国・穆稜 [風物画巻]
1940年頃
水彩、墨、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2 戦後の新たな展開

さまざまなコラボレーション

Ⅲ-2-01

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：馬のサーカスI
1950年頃
水彩、インク、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-02

上野リチ・リックス
七宝飾箱：馬のサーカスI
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-03

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：馬のサーカスII (1)
1950年頃
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-04

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：馬のサーカスII (2)
1950年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-05

上野リチ・リックス
七宝飾箱：馬のサーカスII
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-06

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：中国芝居 (1)
1950年頃
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-07

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：中国芝居 (2)
1950年頃
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-08

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：中国芝居 (3)
1950年頃
インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-09

上野リチ・リックス
七宝飾箱：中国芝居
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-10

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：中国一紙の龍 (1)
1950年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-11

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン：中国一紙の龍 (2)
1950年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-12

上野リチ・リックス
七宝飾箱：中国一紙の龍
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-13

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン [花 (スズラン)]
1950年頃
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-14

上野リチ・リックス
七宝飾箱 [花 (スズラン)]
1950年頃
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-15

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン [草叢の虫]
1950年頃
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-16

上野リチ・リックス
七宝飾箱 [草叢の虫]
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-17

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン [結婚式]
1950年頃
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-18

上野リチ・リックス
七宝飾箱 [結婚式]
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-19

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート・デザイン [石竹]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-20

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート [石竹]
1950年頃
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-21

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート・デザイン [ブーケI]
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-22

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート・デザイン [ブーケI]
制作年不詳
水彩、色鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-23

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート [ブーケI]
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-24

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート・デザイン [ブーケII]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-25

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート [ブーケII]
1950年頃 [再製作：1987年]
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-26

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート・デザイン [二羽の孔雀]
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-27

上野リチ・リックス
七宝飾りプレート〔二羽の孔雀〕
1950年頃
製造：稲葉七宝
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-28

上野リチ・リックス
マッチ箱カバー・デザイン
1950年頃
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-29

上野リチ・リックス
マッチ箱カバー〔マッチ棒〕
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-30

上野リチ・リックス
マッチ箱カバー〔紳士〕
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-31

上野リチ・リックス
マッチ箱カバー〔淑女I〕
1950年頃
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-32

上野リチ・リックス
マッチ箱カバー〔淑女II〕
1950年頃
有線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-33

上野リチ・リックス
皿〔ひなぎく〕
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-34

上野リチ・リックス
皿〔アイリス〕
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-35

上野リチ・リックス
喫煙具・煙草容れデザイン
1950年頃
コラーージュ、銀紙、水彩、クレヨン、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-36

上野リチ・リックス
喫煙具・煙草容れ
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-37

上野リチ・リックス
喫煙具・灰皿デザイン
1950年頃
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-38

上野リチ・リックス
喫煙具・灰皿
1950年頃
無線七宝、金属、釉薬
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-39

上野リチ・リックス
プリント服地〔スイートピー〕
1955年頃〔再製作：1987年〕
製造：小野木繊維加工
プリント、コットンサテン
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-40

上野リチ・リックス
プリント服地〔野菜〕
1955年頃〔再製作：1987年〕
製造：吉忠
プリント、木綿
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-41

上野リチ・リックス
プリント服地見本〔あじさい〕
1955年頃
プリント、木綿
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-42

上野リチ・リックス
プリント服地見本〔蒼い花〕
1955年頃
製造：吉忠
プリント、合成繊維
京都国立近代美術館

さまざまなデザイン

Ⅲ-2-43

上野リチ・リックス
プリント・デザイン〔カーネーション〕
制作年不詳
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-44

上野リチ・リックス
プリント・デザイン〔矢車草〕
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-45

上野リチ・リックス
プリント・デザイン〔アネモネ〕
制作年不詳
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-46

上野リチ・リックス
プリント・デザイン〔京都〕
制作年不詳
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-47

上野リチ・リックス
パラソル用プリント布地デザイン
制作年不詳
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-48

上野リチ・リックス
織地デザイン
制作年不詳
クレヨン、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-49

上野リチ・リックス
織地デザイン
制作年不詳
クレヨン、水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-50

上野リチ・リックス
夏物ショール織地デザイン
制作年不詳
色鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-51

上野リチ・リックス
織地ショール
制作年不詳
綿、麻
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-52

上野リチ・リックス
絨毯用織地デザイン
制作年不詳
水彩、色鉛筆、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-53

上野リチ・リックス
七宝飾箱デザイン〔花の筐〕
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-54

上野リチ・リックス
宝石箱デザイン [線の構成]
制作年不詳
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-55

上野リチ・リックス
宝石箱デザイン [娘たち]
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-56

上野リチ・リックス
宝石箱デザイン [熱帯]
制作年不詳
水彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-57

上野リチ・リックス
キャンディ・ボックス・デザイン [鳥たち]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-58

上野リチ・リックス
髪飾りデザイン：バタフライ／ブローチ・デザイン
[蟬Ⅰ・Ⅱ]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-59

上野リチ・リックス
プレスレット・デザイン
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-60

上野リチ・リックス
プレスレット・デザイン [コサージュ]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-61

上野リチ・リックス
ブローチ・デザイン [象使い／花／山水Ⅰ／山水Ⅱ]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-62

上野リチ・リックス
ハート型ペンダント・デザイン
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-63

上野リチ・リックス
クリップ・デザイン [金魚]／ハット・ピン・デザイン
[鳩]／クリップ・デザイン [二羽の鳩Ⅰ][二羽の鳩Ⅱ]

制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-64

上野リチ・リックス
クリップ・デザイン [花卉][花鉢]／ブローチ・デザイン
[蕾][クリスタル]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-65

上野リチ・リックス
ブローチ・デザイン [葡萄]／クリップ・デザイン
[水晶玉]
制作年不詳
水彩、銀彩、インク、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-66

上野リチ・リックス
ウィーンのクリスマス市
1955年頃
色鉛筆、墨、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-67

上野リチ・リックス
クリスマス・オーナメント・デザイン [天使]
制作年不詳
鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-68

上野リチ・リックス
クリスマス・オーナメント・デザイン：雪だるま
制作年不詳
鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-69

上野リチ・リックス
クリスマス・オーナメント・デザイン [星]
制作年不詳
鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-70

上野リチ・リックス
京都市役所貴賓室 内装デザイン
1950年代
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-71

上野リチ・リックス
京都市役所貴賓室 壁画デザイン
1950年代
水彩、銀彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

Ⅲ-2-72

上野リチ・リックス
クラブみち代 内装デザイン
1961年
水彩、鉛筆、紙
京都国立近代美術館

日生劇場旧レストラン「アクトレス」 壁画

Ⅲ-2-73

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (1)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-74

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (2)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-75

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (3)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-76

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (4)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-77

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (5)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-78

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (6)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-79

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (7)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-80

上野リチ・リックス
壁画装飾デザイン (8)
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-81

上野リチ・リックス
日生劇場旧レストラン「アクトレス」壁画デザイン
1962年頃
顔料、鉛筆、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

Ⅲ-2-82

上野リチ・リックス
日生劇場旧レストラン「アクトレス」壁画（部分）
1963年
ポスターカラー、アルミ箔、和紙
京都市立芸術大学芸術資料館

エピローグ：受け継がれ愛されるファンタジー Epilogue: Passing on Much-Loved Fantasy

E-01

京都市立美術大学学生作品
上野リチ・リックス指導「色彩構成」集団制作《祭》
1961年
コラージュ、色紙、水彩、紙
京都市立芸術大学芸術資料館

E-02

村野藤吾
フロアランプ
1960年代 [再製作：1999年]
製造：ヤマギワ
ステール、真鍮、布
宇都宮美術館

E-03

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
都ホテル京都 (現・ウェスティン都ホテル京都)旧
貴賓室用クロス：花鳥
1970年
製造：川島織物 (現・川島織物セルコン)
ジャカード織、レーヨン
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-04

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
都ホテル京都 (現・ウェスティン都ホテル京都)旧
貴賓室用クロス：花の柄
1970年
製造：川島織物 (現・川島織物セルコン)
ジャカード織、レーヨン
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-05

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
壁用クロス [野の花と鳥]
1970年代
ジャカード織、レーヨン
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-06

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
壁用クロス「野の花」
1970年代
製造：川島織物 (現・川島織物セルコン)
印刷、塩化ビニル
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-07

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
壁用クロス [花鳥1]
1970年代
製造：川島織物 (現・川島織物セルコン)
印刷、塩化ビニル
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-08

(上野リチ・リックス、村野藤吾)
壁用クロス [花鳥2]
1970年代
製造：川島織物 (現・川島織物セルコン)
印刷、塩化ビニル
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-09

(上野リチ・リックス)
旧カフェ・レストラン「リックスガーデン」(木屋町、京
都)の装飾ガラス
1967年以降
ガラス
京都国立近代美術館
*京都会場のみ展示

E-10

(上野リチ・リックス)
旧カフェ・レストラン「リックスガーデン」(木屋町、京
都)の装飾タイル
1967年以降
陶、釉薬
京都国立近代美術館

E-11

(上野リチ・リックス)
ガラスコップ [花]
1987年
ガラス
京都国立近代美術館

E-12

(上野リチ・リックス)
ガラスコップ [花と実]
1987年
ガラス
京都国立近代美術館

E-13

(上野リチ・リックス)
ガラスコップ [果実]
1987年
ガラス
京都国立近代美術館

ガブリエル・シャネル展

Manifeste de mode

「ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode」は、ガリエラ宮パリ市立モード美術館を第一会場とし、メルボルンのヴィクトリア国立美術館へと巡回し、三菱一号館美術館を第三会場として、2022年6月18日から9月25日まで開催された、国際巡回展である。ガリエラ宮のミレン・アルサリュス館長と、同館のコレクション部長のヴェロニク・ベロワールの監修のもとに組織された本展の総出品作品138点のうち、パトリモアンヌ・シャネルからの101点、ガリエラ宮からの24点のほかに、パリ市歴史博物館カルナヴァレからの1点がフランスからの出品であった。

本展が開催されるまで、ガブリエル・シャネル(Gabrielle Chanel, 1883-1971)の業績に焦点を当てた本格的な展覧会が、パリで開催されたことはなかった。またガリエラ宮の監修者二人とパトリモアンヌ・シャネルの関係者のいずれもが、国際巡回の三会場目となった東京展のフランスとオーストラリアにない特徴として、国内からの12点(京都服飾文化財団(KCI)の7点、神戸ファッション美術館の4点、島根県立石見美術館からの1点)の出品を挙げており、国内所蔵のシャネル作品の質の高さを示していた。

本展には、ドレスとテーラード・スーツなどをあわせて55点、香水化粧品関係16点、鞆3点、靴1点のほか、各種宝飾品が57点、デッサン5点、版画1点が出品され、鑑賞のしやすさを最優先してデザインされた空間に配された。顧客の身体にあわせた一点制作のオートクチュールのドレスのため、展示作業時間の大半はガリエラ宮とパトリモアンヌ・シャネルの熟達したスタッフによるマネキンの肉付け作業にあてられた。目に見えないところまで配慮が尽くされた準備により、ガブリエル・シャネルの作品は白と黒を基調とした空間の中で、全体のシルエットからディテールまでを鑑賞することができた。

ガブリエル・シャネルがモードの世界にデビューしたのは20世紀のはじめのことであり、1909年にパリで帽子店を開いた後、1912年にドーヴィルに帽子店を持つと、1918年にはパリのカンボン通り31番地にクチュール・ハウスを開店した。シャネル展の会期中には、ガブリエル・シャネルが活躍した時期にパリで学び、後に国際的な活躍を見せた三宅一生と、森英恵が世を去った。ガブリエル・シャネルの後の世代の二人のクチュリエの死は、ガブリエル・シャネルのデビューから既に一世紀以上を経ていることを、改めて強く意識させるものであった。だがイ

ヴ・サン・ローランは「シャネルは、実に素晴らしい。彼女は自らの時代を理解していました。彼女は自らの時代の女性を創造したのです」という言葉を残して、ガブリエル・シャネルの影響力の強さを証言している。本展の会期中には観客として想定されていた女性だけでなく、多くの男性が来館し、ガブリエル・シャネルへの関心が未だに失われていないことを示していた。

ガリエラ宮とパトリモアンヌ・シャネルから出品された作品が世代を問わず広い関心を引いた本展は、一日平均1,700人以上の入場者数を数え、最終日には最大で120分待ちの列ができていた。惜しまれながら本展が終了した時には、16万人を超える入館者数を数えていた。

会 期：2022年6月18日(土)－9月25日(日)[92日間]
主 催：三菱一号館美術館、ガリエラ宮パリ市立モード美術館、パリ・ミューゼ、日本テレビ放送網
特別協賛：CHANEL
後 援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
協 賛：DNP大日本印刷
協 力：日本航空
企画協力：NTVヨーロッパ
入場者数：160,346人(一日平均:1,742人)

Gabrielle Chanel. Manifeste de mode

The “Gabrielle Chanel Exhibition: Manifeste de mode” is an international touring exhibition that had the Palais Galliera, the City of Paris Fashion Museum as its first venue, toured to the National Gallery of Victoria, Melbourne, and was then held at its third venue of the Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo from June 18 through September 25, 2022.

With special support from CHANEL, this exhibition was organized under the supervision of Director of Palais Galliera, Miren Arzalluz, and Curator of the same, Véronique Belloir. Among the total 138 items exhibited here, the exhibits from France included 101 items from the Patrimoine de Chanel, 24 from the Palais Galliera, as well as one from the Musée Carnavalet-Histoire de Paris.

Until this exhibition was held, there had been no proper exhibition held in Paris focusing on the achievements of Gabrielle Chanel (1883–1971). Furthermore, both curators of the Palais Galliera and representatives of Patrimoine de Chanel pointed out that the Tokyo exhibition, the third venue of the international tour, had distinctive features not seen in the French or Australian exhibitions, namely the inclusion of twelve works from Japanese collections (seven from the Kyoto Costume Institute, four from the Kobe Fashion Museum, and one from the Iwami Art Museum, Shimane). These works demonstrated the high quality of Chanel pieces held in Japan.

On display at the exhibition were 55 dresses, tailored suits, etc., 16 items related to perfume and cosmetics, three bags, and one pair of shoes, as well as 57 items of various jewelry, five sketches, and one print, scattered over a space designed with ease of appreciation as top priority. As they were haute couture dresses produced as one of a kind to suit the customer’s physique, more than half of the time spent working on the display involved the modeling of mannequins by the experienced staff of the Palais Galliera and Patrimoine de Chanel. Owing to these exhaustive preparations even in areas invisible to the eye, visitors were able to appreciate the works of Gabrielle Chanel in a space with black and white as a basic theme, from the overall silhouette to the smallest detail.

Gabrielle Chanel made her debut in the world of fashion at the beginning of the twentieth century. After opening a millinery boutique in Paris in 1909 and another in Deauville in 1912, she opened her couture house at 31 rue Cambon in Paris in 1918.

During the Chanel exhibition, Issey Miyake and Hanae Mori—both of whom studied in Paris during the period of Gabrielle Chanel’s activity and later achieved international prominence—passed away. The deaths of these two couturiers of the generation following Gabrielle Chanel once again highlighted the fact that

more than a century has passed since Gabrielle Chanel’s debut. Yves Saint Laurent once said, “Chanel is truly wonderful. She understood her own generation. She created the women of her generation.” This is a testimony to the strength of Gabrielle Chanel’s influence. Not only the expected female visitors, but also many men attended the exhibition, indicating continued interest in Gabrielle Chanel.

This exhibition drew wide interest across generations with its works exhibited from the Palais Galliera and Patrimoine de Chanel. Visitor numbers averaged more than 1,700 daily, and on the last day, there was a line with at its longest a 2-hour wait. By the eventual closing of the exhibition, visitor numbers were found to have surpassed a total of 160,000.

Dates	: Saturday, June 18–Sunday, September 25, 2022 (92 days)
Organizer	: Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo Palais Galliera, musée de la Mode de la Ville de Paris Paris Musées Nippon Television Network Corporation
Special Sponsorship	: CHANEL
Support	: Ambassade de France Institut français du Japon
Cooperation	: JAPAN AIRLINES
Sponsorship	: Dai Nippon Printing Co., Ltd.
Planning Cooperation	: Nippon Television Network Europe B.V.
Visitors	: 160,346 (1,742 per day)



展示風景1



展示風景2



展示風景3



展示風景4



丸の内仲通りフラッグ掲出の様子

広報活動

媒体掲載件数

合計件数： 161 件
T V： 4 件
ラ ジ オ： 3 件
新 聞： 55 件
雑 誌： 64 件
W E B： 35 件
そ の 他： 0 件

主要掲載

・ T V

日本テレビ 7月23日 特別番組「Gabriel・シャネルの秘密」
NHK・Eテレ 7月24日 日曜美術館アートシーン
テレビ朝日 8月2日 東京サイト

・ 新 聞

読売新聞 6月30日夕刊 ファッション
朝日新聞 6月30日夕刊 ファッション
日本経済新聞 7月17日朝刊 日曜版 Nikkei Style

・ 雑 誌

『芸術新潮』 8月号 特集「シャネルという革命」
『AERA』 6月20日号
『家庭画報』 8月号
『和楽』 8月・9月号
『ハーバース・バザー』 9月号
『FIGARO』 9月号
『Pen』 9月号

ガブリエル・シャネル展 MANIFESTE DE MODE

GABRIELLE CHANEL MANIFESTE DE MODE

2022年6月18日(土)～2022年9月25日(日)

三菱一号館美術館

主催：三菱一号館美術館、ガリエラ宮パリ市立モード美術館、パリ・ミュゼ、日本テレビ放送網

特別協賛：CHANEL

後援：在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

協賛：DNP 大日本印刷

協力：日本航空 企画協力：NTVヨーロッパ

18 juin – 25 septembre 2022

Musée Mitsubishi Ichigokan, à Tokyo

Exposition organisée par : Musée Mitsubishi Ichigokan, à Tokyo, Palais Galliera, musée de la Mode de la Ville de Paris, Paris Musées, Nippon Television Network Corporation

Grand partenaire : CHANEL

Avec le parrainage de : Ambassade de France / Institut français du Japon

Avec le soutien de : Dai Nippon Printing Co., Ltd.

Avec la collaboration de : JAPAN AIRLINES

Avec la collaboration spéciale de : NIPPON TELEVISION NETWORK EUROPE B.V.



Special Partner

CHANEL

凡例

- ・本リストは、2022年6月18日(土)～9月25日(日)まで、三菱一号館美術館で開催された「ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode」の出品作品を収録した。
- ・作品データはガリエラ宮パリ市立モード美術館およびパトリモアンヌ・シャネルから提供されたデータを基に、三菱一号館美術館が翻訳した。
- ・ガブリエル・シャネルによる作品はデザイナー名を表記しない。
- ・やむを得ない事情により出品作品が変更になる場合がある。
- ・以下の作品は、都合により出品されない。作品番号 18, 31, 32, 33, 34, 35, 38, 39, 80。

NOTES

- ・ Cette list réunit les œuvres exposées au musée Mitsubishi Ichigokan à Tokyo entre le 18 juin et le 25 septembre 2022 à l'occasion de l'exposition « Gabrielle Chanel. Manifeste de mode ».
- ・ Le musée Mitsubishi Ichigokan est responsable des traductions des notices communiquées par le Palais Galliera, musée de la Mode de la Ville de Paris, le Patrimoine de CHANEL et les autres musées, japonais et internationaux, des œuvres qu'ils ont prêtées.
- ・ Sauf mention particulière, toutes les pièces reproduites dans ce catalogue ont été créées par Gabrielle Chanel.
- ・ Il est possible qu'exceptionnellement un changement intervienne dans les œuvres exposées.
- ・ Les œuvres suivantes qui figurent à la liste n'ont pas pu être exposées. Il s'agit des pièces numéro 18, 31, 32, 33, 34, 35, 38, 39 et 80.

スタイルの誕生 LA NAISSANCE D'UN STYLE

1

ドレスとジャケットのアンサンブル

1922-1928年

絹ジャージー
パリ、パトリモアンヌ・シャネル

Ensemble robe et veste

1922-1928

Jersey de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1922-1928.1

2

ブラウスとスカートの デイ・アンサンブル

1928-1929年

絹クレープ
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Ensemble de jour : blouse et jupe

1928-1929

Crêpe de soie
The Kyoto Costume Institute,
inv. AC6429 89-21-12AB

3

ドレスとジャケット

1930年頃

プリントの綿織物、裁断した綿織物の
アップリケ
パリ、ガリエラ宮
ベルタン夫人より寄贈

Robe et veste

Vers 1930

Toile de coton imprimée, application
de toile de coton découpée
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Bertin, inv. 1968.40.90AB

4

ドレスとスカーフのアンサンブル

1930年頃

プリントのクレープ・デシン
パリ、ガリエラ宮
ベルタン夫人より寄贈

Ensemble robe et écharpe

Vers 1930

Crêpe de Chine imprimé
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Bertin, inv. 1968.40.91

5

ジャケット、ベストとスカートの デイ・アンサンブル

1928年

プリントの綿織物
パリ、ガリエラ宮
ベルタン夫人より寄贈

Ensemble de jour : veste, gilet sans manches et jupe

1928

Toile de coton imprimée
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Bertin, inv. 1968.55.38ABC

6

デイ・ドレス

1930年春夏

プリントの絹モスリン、
裁断したモチーフのアップリケ

パリ、ガリエラ宮

ベルタン夫人より寄贈

Robe de jour

Printemps-été 1930

Mousseline de soie imprimée,
application de motifs découpés
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Bertin, inv. 1968.40.190

7

ドレス

1935年頃

プリントの絹モスリン、絹クレープ
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Robe

Vers 1935

Mousseline de soie imprimée, crêpe
de soie
The Kyoto Costume Institute,
inv. AC5506 86-51-2

8

ドレスとコートのアンサンブル

1927年頃

ウール・ジャージー、プリントの絹モスリン
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Ensemble robe et manteau

Vers 1927
Jersey de laine, mousseline de soie imprimée
The Kyoto Costume Institute,
inv. KCI AC6431 89-21-14AC /
AC6432 89-21-15

9

ドレスとジャケットのアンサンブル

1935年頃
絹ヴェルヴェット、プリントの絹クレープ
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Ensemble robe et veste

Vers 1935
Velours de soie, crêpe de soie imprimé
The Kyoto Costume Institute,
inv. AC6818 90-24-6AC

10

デイ・ドレス

1930-1935年頃
プリントの絹モスリン、
裁断した花のモチーフ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe de jour

Vers 1930-1935
Mousseline de soie imprimée, motifs
de fleurs découpés
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1930-1935.5

11

デイ・アンサンブル

1927年頃
カシヤウールのクレープ、絹ジャージー
神戸ファッション美術館

Ensemble de jour

Vers 1927
Crêpe de laine cachemire, jersey de
soie
Kobe Fashion Museum,
inv. 1-FR-GC-4-F12

12

イヴニング・ドレス

1917-1919年
絹織物、絹チュール、ジェット・ビーズと
チュープ・ビーズの刺繍
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

1917-1919
Toile et tulle de soie, broderie de
perles et tubes
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1917-1919.2

13

ドレス

1936-1937年秋冬
蠟引きしたレーヨンのクロック
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe

Automne-hiver 1936-1937
Cloqué de rayonne ciré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1936.2

14

イヴニング・ドレス

1920年代後半
シャンティイレース、サテンのリボン、
クレープ・デシン
島根県立石見美術館

Robe du soir

Fin des années 1920
Dentelle de Chantilly, ruban de satin,
crêpe de Chine
Iwami Art Museum

15

ドレス

1927年頃
シャンティイレース
神戸ファッション美術館

Robe

Vers 1927
Dentelle de Chantilly
Kobe Fashion Museum,
inv. 1-FR-GC-4-F6

N°5：現代女性の目に 見えないアクセサリ

LE N°5, ACCESSOIRE
INVISIBLE DE LA
FEMME MODERNE

16

香水「シャネル N°5」

1921年
ガラス、木綿糸、封蠟、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Parfum N°5

1921
Verre, cordonnet en coton, cachet
de cire, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.643

17

旅行用ヴァポライザーのコフレ 「キューール ドゥ ルシー」

1936年
天然皮革、スエード、ガラス、メタル、
生地、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Coffret pour vaporisateur de voyage Cuir de Russie

1936
Cuir naturel, suédine, verre, métal
argenté, tissu, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris, inv.
C.9.130a (flacon), C.9.130b (coffret)

19

「シャネル N°5」の香りの ルースパウダー

1930年代
カートン、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Poudre libre parfumée au N°5

Années 1930
Carton, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.16.478

20

「シャネル N°5」の香りの ルースパウダー ボックス

1930年代
ガラス、エナメル、メタル、カートン、紙、
バフ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Poudreuse pour poudre libre parfumée au N°5

Années 1930
Verre, métal émaillé, carton, papier,
houppes
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.16.236

21

スキンケアクリーム

1930年代
プラスチック、オパールガラス、紙、カートン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Crème nourrissante

Années 1930
Matière plastique, opaline, papier,
carton
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.2.903

22

スキンケアクリーム

1930年代
メタルに着色、プラスチック、カートン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Crème nourrissante

Années 1930
Métal peint, matière plastique,
carton
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.8.16

23

ビューティクリーム 週末旅行サイズ

1929年
オパールガラス、エナメル、メタル、紙、
厚紙、セロハン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Crème de beauté pour le week- end, format voyage

1929
Opaline, métal émaillé, papier,
papier cartonné, cellophane
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.2.918b

24

ビューティクリーム 週末旅行サイズ

1929年
ガラス、エナメル、メタル、厚紙、セロハン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Crème de beauté pour le week- end, format voyage

1929
Verre, métal émaillé, papier, papier
cartonné, cellophane
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.2.918a

25

マッサージ用のジャスミンオイル

1930年代
ガラス、皮革、綿糸糸、封蠟、厚紙、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Huile de jasmin pour le massage

Années 1930
Verre, cuir, cordonnet en coton,
cachet de cire, carton, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.786/787

26

ビューティミルク

1930年代
ガラス、皮革、綿糸糸、封蠟、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Lait de beauté

Années 1930
Verre, cuir, cordonnet en coton,
cachet de cire, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.789

27

フルーツローション

1930年代
ガラス、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Lotion aux fruits

Années 1930
Verre, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.788

28

パウダー「タン」

1932年夏
エナメル、メタル、ガラス、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Poudre Tan

Été 1932
Métal émaillé, verre, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.796

29

リキッド「タン」

1932年夏
プラスチック、ガラス、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Liquide Tan

Été 1932
Matière plastique, verre, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.804

30

オイル「タン」

1932年夏
プラスチック、ガラス、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Huile Tan

Été 1932
Matière plastique, verre, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.799

36

「シャネル N°5」

オー ドゥ コローニュ

1950年代
ガラス、プラスチック、紙
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Eau de Cologne N°5

Années 1950
Verre, matière plastique, papier
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.601

37

香水「シャネル N°5」

1950年代
ガラス、綿糸糸、封蠟、カートン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Parfum N°5

Années 1950
Verre, cordonnet en coton, cachet
de cire, carton
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. C.1.579

40

ジョルジュ・グルサ、あるいはセム 「香水ボトルの侯爵夫人」

アルバム N°25『新世界』第2シリーズ
第4図版
1923年
多色刷石版画(カラーリトグラフ)、印刷紙
カルナヴァレ-バリ歴史博物館

Georges Goursat dit Sem (1863-
1934)

Marquise de la Flaconnerie

Album N°25 *Le Nouveau Monde*,
Deuxième série Planche 4
1923
Chromolithographie, papier imprimé
Musée Carnavalet-Histoire de Paris,
inv. G20657-04

抑制された ラグジュアリーの表現 L'EXPRESSION D'UN LUXE AUSTÈRE

41

コート

1927年頃
紋織の絹クレープ、ラメ、ぼかし染め加工
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Manteau

Vers 1927
Crêpe de soie ombré, façonné, lamé
The Kyoto Costume Institute,
inv. AC9182.94-45

42

イヴニング・ドレスとベルト

1919年頃
絹ヴェルヴェット、ラメ
公益財団法人 京都服飾文化研究財団

Robe du soir, ceinture

Vers 1919
Velours de soie, lamé
The Kyoto Costume Institute,
inv. AC12037.2009-14-3AB

43

イヴニング・ドレス

1933-1934年頃
タフタ
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Vers 1933-1934
Taffetas
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1933-1934.1

44

イヴニング・ドレス

1933-1934年頃
絹サテン
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Vers 1933-1934
Satin de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1933-1934.2

45

クリスチャン・ベラルー ファッションモデルのデッサン

1937-1938年秋冬
水彩、墨
パリ、ガリエラ宮
アントーニオ・カノヴァス・デル・カステイ
リヨ氏より寄贈

Christian Bérard (1902-1949)

Dessin de modèle

Automne-hiver 1937-1938
Aquarelle, encre de Chine
Paris, Palais Galliera, don de M.
Antonio Canovas del Castillo,
inv. 1985.182.345

46

クリスチャン・ベラルー ファッションモデルのデッサン

1937-1938年秋冬
水彩、墨
パリ、ガリエラ宮
アントーニオ・カノヴァス・デル・カステイ
リヨ氏より寄贈

Christian Bérard (1902-1949)

Dessin de modèle

Automne-hiver 1937-1938

Aquarelle, encre de Chine
Paris, Palais Galliera, don de M.
Antonio Canovas del Castillo,
inv. 1958.182.348

47

クリスチャン・ベラルー ファッションモデルのデッサン

1937-1938年秋冬
水彩、墨
パリ、ガリエラ宮
アントーニオ・カノヴァス・デル・カステイ
リヨ氏より寄贈

Christian Bérard (1902-1949)

Dessin de modèle

Automne-hiver 1937-1938
Aquarelle, encre de Chine
Paris, Palais Galliera, don de M.
Antonio Canovas del Castillo,
inv. 1985.182.349

48

クリスチャン・ベラルー ファッションモデルのデッサン

1937-1938年秋冬
水彩、墨
パリ、ガリエラ宮
アントーニオ・カノヴァス・デル・カステイ
リヨ氏より寄贈

Christian Bérard (1902-1949)

Dessin de modèle

Automne-hiver 1937-1938
Aquarelle, encre de Chine
Paris, Palais Galliera, don de M.
Antonio Canovas del Castillo,
inv. 1985.182.347

49

クリスチャン・ベラルー ファッションモデルのデッサン

1937-1938年秋冬
水彩、墨
パリ、ガリエラ宮
アントーニオ・カノヴァス・デル・カステイ
リヨ氏より寄贈

Christian Bérard (1902-1949)

Dessin de modèle

Automne-hiver 1937-1938
Aquarelle, encre de Chine
Paris, Palais Galliera, don de M.
Antonio Canovas del Castillo,
inv. 1985.182.346

50

イヴニング・ドレス

1931年春夏
レース、メタル、バート・ド・ヴェール、
ストラス、絹クレープ
パリ、ガリエラ宮
アンリ・ヴィギューエ氏相続人より寄贈

Robe du soir

Printemps-été 1931
Dentelle, métal, pâte de verre,
strass, crêpe de soie
Paris, Palais Galliera, don des
héritiers de M. Henry Viguier,
inv. 1968.55.23ABC

51

イヴニング・ドレス

1932-1933年秋冬
絹レース、絹クレープ
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Automne-hiver 1932-1933
Dentelle de soie, crêpe de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1932.2

52

イヴニング・ドレス

1937年頃
レースと絹チュール、絹モスリン
パリ、ガリエラ宮
ジュリアン・アレン夫人より寄贈

Robe du soir

Vers 1937
Dentelle et tulle de soie, mousseline
de soie
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Julian Allen, inv. 1972.35.1

53

イヴニング・ドレス

1933年春夏
絹チュール、絹ボンジー
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Printemps-été 1933
Tulle de soie, pongé de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1933.4

54

イヴニング・ドレス

1929年
絹チュール、絹クレープ
神戸ファッション美術館

Robe du soir

1929
Tulle de soie, crêpe de soie
Kobe Fashion Museum,
inv. 1-FR-GC-4-F5

55

コート

1922-1923年秋冬
絹クレープ、チェーンステッチ刺繍、金糸、
毛皮
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Manteau

Automne-hiver 1922-1923
Crêpe de soie, broderie au point de
chainette en soie et filé or, fourrure
moderne
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1922.1

56

ドレス

1922年頃
綿モスリン、ピース刺繍
パリ、ガリエラ宮
ブロン夫人より寄贈

Robe

Vers 1922
Mousseline de coton, broderie de
perles
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Bron, inv. 1958.24.1AB

57

ドレス

1922年
絹モスリン、ジェット・ピース刺繍
パリ、ガリエラ宮
衣裳歴史協会より寄贈

Robe

1922
Mousseline de soie, broderie de
perles de jais
Paris, Palais Galliera, don de la
Société de l'Histoire du Costume,
inv. 1985.1.36

58

ケープ

1923年
絹サテン、絹とウールのサテン・ステッチ

パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Cape

1923
Satin de soie, broderie de soie et
laine au point lancé
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.INC.1922-1924.3

59

イヴニング・ドレス

1932年
綿ヴェルヴェット
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

1932
Velours de coton
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1932.3

60

イヴニング・ドレス

1932年
綿ヴェルヴェット
神戸ファッション美術館

Robe du soir

1932
Velours de coton
Kobe Fashion Museum,
inv. 1-FR-GC-4-F2

61

イヴニング・ドレス

1934-1935年秋冬
ジョーゼット・クレープ、シークイン刺繍、
絹クレープ
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Automne-hiver 1934-1935
Crêpe Georgette, broderie de
paillettes, crêpe de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1934.2

62

イヴニング・ドレスとストール

1926-1927年秋冬
ジョーゼット・クレープ、ぼかし染めの
絹フリンジ
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir et étole

Automne-hiver 1926-1927
Crêpe Georgette, franges de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1926.4

スーツ、あるいは
自由の形
LE TAILLEUR
OU LES FORMES
DE LA LIBERTÉ

63

テーラードのジャケットとスカート

1958-1959年秋冬
ルシュール社の斑織りのツイード
パリ、バトリモアンヌ・シャネル

Tailleur veste et jupe

Automne-hiver 1958-1959
Tweed chiné de Lesur
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1958.3

64

テーラードのジャケットとスカート

1956-1957年秋冬

ウール・ジャージー、ウールのブレード
公益財団法人 京都服飾文化研究財団
ニューヨーク州立ファッション工科大学
寄贈

Tailleur veste et jupe

Automne-hiver 1956-1957
Jersey de laine, galon de laine
The Kyoto Costume Institute
Don du FIT (Fashion Institute of
Technology),
inv. AC4812 84-10-2AB

65

テーラードのジャケットとスカート

1963-1964年秋冬
斑織りのツイードとブレード、メタル、
絹ボンジー
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Tailleur veste et jupe

Automne-hiver 1963-1964
Tweed et galon de laine chiné, métal
doré, pongé de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1963.1

66

テーラードのジャケット、 スカートとベルト

1970-1971年秋冬
ビュコル社の飾り撚糸のウール・ジャ
ージー、綿ポプリン、メタル、絹ボンジー
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Tailleur veste, jupe et ceinture

Automne-hiver 1970-1971
Jersey de laine fantaisie de Bucol,
popeline de coton, métal doré,
pongé de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1970.10

67

テーラードのジャケットとスカート

1971年春夏
絹クレープ、ガラリット、メタル
バリ、ガリエラ宮
マントウ夫人より寄贈

Tailleur veste et jupe

Printemps-été 1971
Crêpe de soie, galalithe, métal doré
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Mantout, inv. 1996.174.2AB

68

テーラードのジャケットとドレス

1968年頃
綿ピケ、メタル、絹ボンジー
バリ、ガリエラ宮
ジョルジュ・マルタン夫人より寄贈

Tailleur veste et robe

Vers 1968
Piqué de coton, métal doré, pongé
de soie
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Georges Martin, inv. 1989.79.2AB

69

テーラードのジャケット、 スカートとブラウス

1963年頃
斑織、ブークレーンのツイード、加工した
薄地の絹ガーゼ、手彩色のガラリット、
メタル
バリ、ガリエラ宮
ノエリー・シェンロブ夫人より寄贈

Tailleur veste, jupe et corsage

Vers 1963
Tweed bouclette chiné, gaze de soie
façonnée, galalithe peinte à la main,
métal doré
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Noëlie Schoenlaub,
inv. 1985.241.1.A-C

70

テーラードのジャケットとスカート

1971年春夏
横線のツイード、ガラリット、メタル、
ジョーゼット・クレープ
バリ、ガリエラ宮
衣装歴史協会より寄贈

Tailleur veste et jupe

Printemps-été 1971
Tweed rayé, galalithe, métal doré,
crêpe Georgette
Paris, Palais Galliera, don de la
Société de l'Histoire du Costume,
inv. 1991.1.8.A-B

71

テーラードのジャケット、スカート、 ブラウスとベルト

1965年春夏
ウールツイードと絹シェニール、手彩色の
ガラリット、絹ガーゼ
バリ、ガリエラ宮
購入

Tailleur veste, jupe, corsage et ceinture

Printemps-été 1965
Tweed de laine et chenille de soie,
galalithe peinte à la main, gaze de
soie
Paris, Palais Galliera, Achat,
inv. 1991.68.2.A-D

72

コートとドレス

1962-1963年頃
斑織のモヘア、メタル、ウールクレープ
バリ、ガリエラ宮
購入

Manteau et robe

Vers 1962-1963
Mohair chiné, métal doré, crêpe de
laine
Paris, Palais Galliera, Achat,
inv. 1991.68.1AB

73

テーラードのジャケット、 スカートとブラウス

1963年春夏
ツイード、絹ボンジー、メタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Tailleur veste, jupe et corsage

Printemps-été 1963
Tweed, pongé de soie, métal doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1963.10



74

「2.55」バッグ

1955-1971年
羊革のキルティング、メタル、回転式の
留め具
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Sac 2.55

1955-1971
Agneau matelassé, métal doré,
fermoir à tourniquet
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1971.3

75

シャネルのクリエイション、マサコ製作
バイカラー・シューズの原型

1960-1962年頃
子山羊革、絹サテン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par Massaro

Prototype du soulier bicolore

Vers 1960-1962
Chevreau, satin de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1960-1962.1

76

「2.55」バッグ

1955-1971年
羊革のキルティング、メタル、回転式の
留め具
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Sac 2.55

1955-1971
Agneau matelassé, métal doré,
fermoir à tourniquet
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1955-1975.1

77

「2.55」バッグ

1955-1971年
絹ヴェルヴェットのキルティング、
グログラン、メタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Sac 2.55

1955-1971
Velours de soie matelassé, gros-
grain, métal doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1955-1971.11



78

ネックレスとイヤリング

1928年
シルバー、ロック・クリスタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Collier et boucles d'oreilles

1928
Argent, cristal de roche
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1928.1

79

ドレス (ジュリエット・グレコ旧蔵)

1960-1961年秋冬
絹紋織物、ルレックス、ロディア、
ビュコル社製「ビシュドール」、
メタル
バリ、ガリエラ宮
ロッシーニ夫人より寄贈

Robe portée par Juliette Gréco

Automne-hiver 1960-1961
Façonné de soie, Lurex et Rhodia
« Bichedor » de Bucol, métal doré
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Rossini, inv. 2021.27.3.1-2

81

ドレス、ジャケットのアンサンブル (ジュリエット・グレコ旧蔵)

1965年春夏
亜麻布、シークイン刺繍、絹サテン、
光沢のあるパール、メタル
バリ、ガリエラ宮
ロッシーニ夫人より寄贈

Ensemble robe et veste porté par Juliette Gréco

Printemps-été 1965
Toile de lin, broderie de paillettes,
satin de soie, perles nacrées, métal
doré
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Rossini, inv. 2021.27.4.1-2

82

ドレス

1965年春夏
ビュコル社製「アグラ」にラメとほかし
染め、綿オーガンジー
バトリモアンヌ・シャネル

Robe

Printemps-été 1965
Lamé ombré « Agra » de Bucol,
organdi de coton
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1965.5

83

リング

1930年代
イエローゴールド、エメラルド、ルビー
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Bague

Années 1930
Or jaune, émeraudes, rubis
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.1.1930-1939.2

84

ブレスレット

1934年
イエローゴールド、エメラルド、トルマリン、
ピンクサファイア
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Bracelet

1934
Or jaune, émeraudes, tourmalines,
saphirs roses
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.3.1934.1

85

クロスのプローチ (ダイアナ・ヴリーランド旧蔵)

1930-1939年
イエローゴールド、サファイア、ルビー、
エメラルド、トルマリン、
マディラシトリン、アクアマリン、ベリル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Broche en forme de croix ayant appartenu à Diana Vreeland

1930-1939
Or jaune, saphirs, rubis,
émeraudes, tourmalines, citrines
de Madère, aigue-marine, béryls
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.4.1929-1934.1

86

マルタのクロスのプローチ (ダイアナ・ヴリーランド旧蔵)

1930-1939年
イエローゴールド、エメラルド、アメジスト、
トルマリン、ムーンストーン、ルビー、
ベリル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Broche en forme de croix de Malte ayant appartenu à Diana Vreeland

1930-1939
Or jaune, émeraudes, améthystes,
tourmalines, pierres de lune, rubis,
saphirs, béryls
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.4.1929-1934.2

87

チャンネルのクリエイション、
フランソワ・ユーゴー製作
ブレスレット

1938年春夏
メタル、カットガラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
François Hugo

Bracelet

Printemps-été 1938
Métal doré, verre taillé
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1938.1

88

ネックレス

1938-1939年秋冬
メタル、バート・ド・ヴェール、コスチューム・
パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Collier

Automne-hiver 1938-1939
Métal doré, pâte de verre, perle
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1930-1940.5

89

チャンネルのクリエイション、
グリボワ製作
ブローチ

1938-1939年秋冬
メタル、バート・ド・ヴェール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Gripoux

Broche

Automne-hiver 1938-1939
Métal doré, pâte de verre, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1930-1940.11

90

チャンネルのクリエイション、
グリボワ製作
ネックレス

1938-1939年頃
メタル、バート・ド・ヴェール、ガラス玉
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Gripoux

Collier

Vers 1938-1939
Métal doré, pâte de verre, perles de
verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1938-1939.1

91

チャンネルのクリエイション、
グリボワ製作
ネックレス

1938年春夏
メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Gripoux

Collier

Printemps-été 1938
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1938.1

92

チャンネルのクリエイション、
グリボワ製作
ブローチ

1937年
メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Gripoux

Broche

1937
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1937.2

93

ネックレス

1937-1938年秋冬
メタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Collier

Automne-hiver 1937-1938
Métal doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1937.1

94

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ベルト

1970年春夏
メタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ceinture

Printemps-été 1970
Métal doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1970.4

95

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ベルト

1967-1968年秋冬
メタル、バート・ド・ヴェール、ゴム
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ceinture

Automne-hiver 1967-1968
Métal doré, pâte de verre, élastique
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1967.3

96

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ベルト

1960年代
メタル、ゴム
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ceinture

Années 1960
Métal doré, élastique
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1960-1974.4

97

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作

ベルト

1971年春夏
メタル、バート・ド・ヴェール、コスチューム・
パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ceinture

Printemps-été 1971
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1971.2

98

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブレスレット

1960年代
樹脂、メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Bracelet

Années 1960
Résine, métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1974.88

99

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブレスレット

1960年代
樹脂、メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Bracelet

Années 1960
Résine, métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1974.89

100

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1969-1970年秋冬
メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Automne-hiver 1969-1970
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1969.4

101

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1965-1966年秋冬
メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Automne-hiver 1965-1966
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1965.1

102

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ペンダントトップ

1960年代
シルバー、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif

Années 1960
Argent, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1974.65

103

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップとネックレス

1971年春夏
メタル、コスチューム・パール、バート・ド・
ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier avec pendentif croix

Printemps-été 1971
Métal doré, perles d'imitation, pâte
de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1971.4

104

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップとネックレス

1971年春夏
ブロンズ、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier avec pendentif croix

Printemps-été 1971
Bronze doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1971.1

105

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1960年代
ブロンズ、メタル、トルマリン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Années 1960
Bronze doré, tourmalines
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.5.1954-1974.1

106

チャンネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1960年代
イエローゴールド、ロック・クリスタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Années 1960
Or jaune, cristal de roche
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.5.1954-1974.5

107

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1960年代
シルバー、ゴールド、メダル、
ロック・クリスタル、トルマリン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Années 1960
Vermeil, cristal de roche,
tourmaline
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.4.1954-1974.1

108

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1960年代
ゴールド、ロック・クリスタル、
スモーキー・クォーツ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Années 1960
Or, cristal de roche, quartz fumé
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.5.1954-1974.4

109

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブレスレット

1960年代
メダル、バート・ド・ヴェール、
コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Bracelet

Années 1960
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1960-1973.1

110

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ネックレス

1969-1970年秋冬
メダル、バート・ド・ヴェール、
コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier

Automne-hiver 1969-1970
Métal doré, pâte de verre, perle
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1969.1

111

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ネックレス

1970年春夏
ブロンズ、コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier

Printemps-été 1970
Bronze, perle d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1970.1

112

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブラストロン（胸飾り）

1960年代
シルバー、ゴールド、メダル、
ロック・クリスタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Plastron

Années 1960
Vermeil, cristal de roche
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1965-1975.1

113

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブレスレット

1961-1962年秋冬
メダル、クリスタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Bracelet

Automne-hiver 1961-1962
Métal doré, cristal
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1961.2

114

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1961-1962年秋冬
メダル、クリスタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Automne-hiver 1961-1962
Métal doré, cristal, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1961.1

115

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1965年
メダル、バート・ド・ヴェール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

1965
Métal doré, pâte de verre, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1965.2

116

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1959年春夏
メダル、バート・ド・ヴェール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Printemps-été 1959
Métal doré, pâte de verre, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1959.2a

117

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1959年春夏
メダル、バート・ド・ヴェール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Printemps-été 1959
Métal doré, pâte de verre, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1959.6

118

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1959-1960年秋冬
メダル、ストラス、コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Automne-hiver 1959-1960
Métal doré, strass, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1959.5

119

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチ

1960年代
シルバー、ゴールド、メダル、トルマリン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche

Années 1960
Vermeil, tourmalines
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.5.1972.2

120

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
クロスのペンダントトップ

1960年代
ブロンズ、メダル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Pendentif croix

Années 1960
Bronze doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1974.8

121

制作者不詳
聖遺物箱のクロス

9-11世紀
ブロンズ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Anonyme

Croix reliquaire

IX^e-XI^e siècle
Bronze
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.INC.INC.800-1200.1

122

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
イヤリング

1969年
メダル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Boucles d'oreille

1969
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1969.4

123

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブレスレット

1960年代
シルバー、ゴールド、メダル、バート・ド・
ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Bracelet

Années 1960
Vermeil, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1974.56

124

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ネックレス

1967-1968年秋冬
メダル、バート・ド・ヴェール、コスチューム・
パール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier

Automne-hiver 1967-1968
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.AH.1967.1

125

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ネックレスとブローチのアクセサリ
セット

1960年代
メダル、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Parure collier et broches

Années 1960
Métal doré, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1957-1974.7.8

126

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ブローチとイヤリング

1960年頃
メタル、コスチューム・パール、ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Broche et boucles d'oreilles

Vers 1960
Métal doré, perles d'imitation,
strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1959-1961.1

127

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
イヤリング

1960年代
メタル、ブロンズ、コスチューム・パール、
ストラス
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ornements d'oreille

Années 1960
Métal doré, cuivre, perles
d'imitation, strass
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1960-1974.2

128

ブローチ・ペンダントトップ
(ガブリエル・シャネル旧蔵)

1950-1960年
ゴールド、シルバー、メタル、ダイヤモンド、
エメラルド、合成宝石
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Broche pendentif ayant
appartenu à Gabrielle Chanel

1950-1960
Or, argent, vermeil, diamants,
émeraude, pierres de synthèse
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.4.1950-1960.1

129

ブレスレット
(ガブリエル・シャネル旧蔵)

1930-1936年
イエローゴールド、シルバー、エメラルド、
ルビー、サファイア
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Bracelet ayant appartenu à
Gabrielle Chanel

1930-1936
Or jaune, argent, émeraudes, rubis,
saphir
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.3.1930-1936.1

130

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
イヤリング(ガブリエル・シャネル旧蔵)

1954-1955年
プラチナ、ホワイトゴールド、マベパール、
ダイヤモンド
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Boucles d'oreilles ayant
appartenu à Gabrielle Chanel

1954-1955
Platine, or blanc, perles Mabé,
diamants
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.2.1954-1955.1

131

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
イヤリング

1955-1965年
シルバー、マベパール、ダイヤモンド
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Boucles d'oreilles

1955-1965
Argent, perles Mabé, diamants
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. JOA.1955-1965.1

132

シャネルのクリエイション、ロベール・
ゴッサンス製作
ネックレス

1971年
メタル、バート・ド・ヴェール、コスチューム・
パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier

1971
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1971.1

133

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ネックレス

1974年春夏
メタル、バート・ド・ヴェール、コスチューム・
パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Collier

Printemps-été 1974
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1974.1

134

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ロングネックレス

1960-1971年
メタル、バート・ド・ヴェール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Sautoir

1960-1971
Métal doré, pâte de verre
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1960-1971.3

135

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ロングネックレス

1960年代
メタル、アメジスト、ガラス玉、
コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Sautoir

Années 1960
Métal doré, améthystes, perles de
verre, perles d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1971.7

136

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ロングネックレス

1960年代
メタル
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Sautoir

Années 1960
Métal doré
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1954-1973.3

137

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ロングネックレス

1960年代
メタル、ガラス玉、コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Sautoir

Années 1960
Métal doré, perles de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.INC.1957-1974.5

蘇った気品
L'ALLURE
RENOUVELÉE

138

ドレス
1966年春夏
絹モスリン、グログラン
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe

Printemps-été 1966
Mousseline de soie, gros-grain
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1966.9

139

ドレス(ジュリエット・グレコ旧蔵)

1957年春夏
ピアンキニフェリエ社の絹モスリン
バリ、ガリエラ宮
ロツシーニ夫人より寄贈

Robe portée par Juliette Gréco

Printemps-été 1957
Mousseline de soie de Bianchini-
Férier
Paris, Palais Galliera, don de Mme
Rossini, inv. 2021.27.1

140

ドレス(ロミー・シュナイダー旧蔵)

1966年春夏
シークイン刺繍、シークインのレース、絹
ボンジー
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe ayant appartenu à Romy
Schneider

Printemps-été 1966
Broderie de paillettes, dentelle
pailletée, pongé de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1966.11

141

コート

1963-1964年秋冬
シェニールのヴェルヴェット、グログラン、
絹クロッケ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Manteau

Automne-hiver 1963-1964
Velours de chenille, gros-grain,
cloqué de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.AH.1963.10

142

イヴニング・ドレス

1967年春夏
プリントのオーガンザ、ラメのアップリケ
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Printemps-été 1967
Organza imprimé, application de
lame argenté
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1967.4

143

イヴニング・ドレス

1969年春夏
プリントの絹モスリン、絹ボンジー
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Printemps-été 1969
Mousseline de soie imprimée,
pongé de soie
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1969.1

144

イヴニング・ドレス

1971年春夏
絹モスリン、金糸のプロケード
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Robe du soir

Printemps-été 1971
Mousseline de soie brochée de fils
dorés
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. HC.PE.1971.6

145

シャネルのクリエイション、
ロベール・ゴッサンス製作
ベルト

1971年春夏
メタル、バート・ド・ヴェール、
コスチューム・パール
バリ、バトリモアンヌ・シャネル

Création CHANEL réalisée par
Robert Goossens

Ceinture

Printemps-été 1971
Métal doré, pâte de verre, perles
d'imitation
Patrimoine de CHANEL, Paris,
inv. ACC.HC.PE.1971.5

146

イヴニング・ドレス

1967-1968年秋冬

ナイロンのヘアネット、レーヨンとセロハンのシェニール、クレープ、絹モスリン、シャルムーズ、メタル、ストラスとパールバリ、ガリエラ宮
CHANELより寄贈

Robe du soir

Automne-hiver 1967-1968
Réseille de Nylon, chenille en rayonne et cellophane, crêpe, mousseline et charmeuse de soie, métal doré, strass et perles
Paris, Palais Galliera, don de la Maison CHANEL, inv. 1977.20.9

147

ボレロとスカートのアンサンブル

1963-1964年秋冬
絹織物、シークイン刺繍
パリ、ガリエラ宮
レオネリ夫人より寄贈

Ensemble boléro et jupe

Automne-hiver 1963-1964
Toile de soie, broderie de paillettes
Paris, Palais Galliera, don de Mme Leonelli, inv. 1994.92.4AB

会場案内図

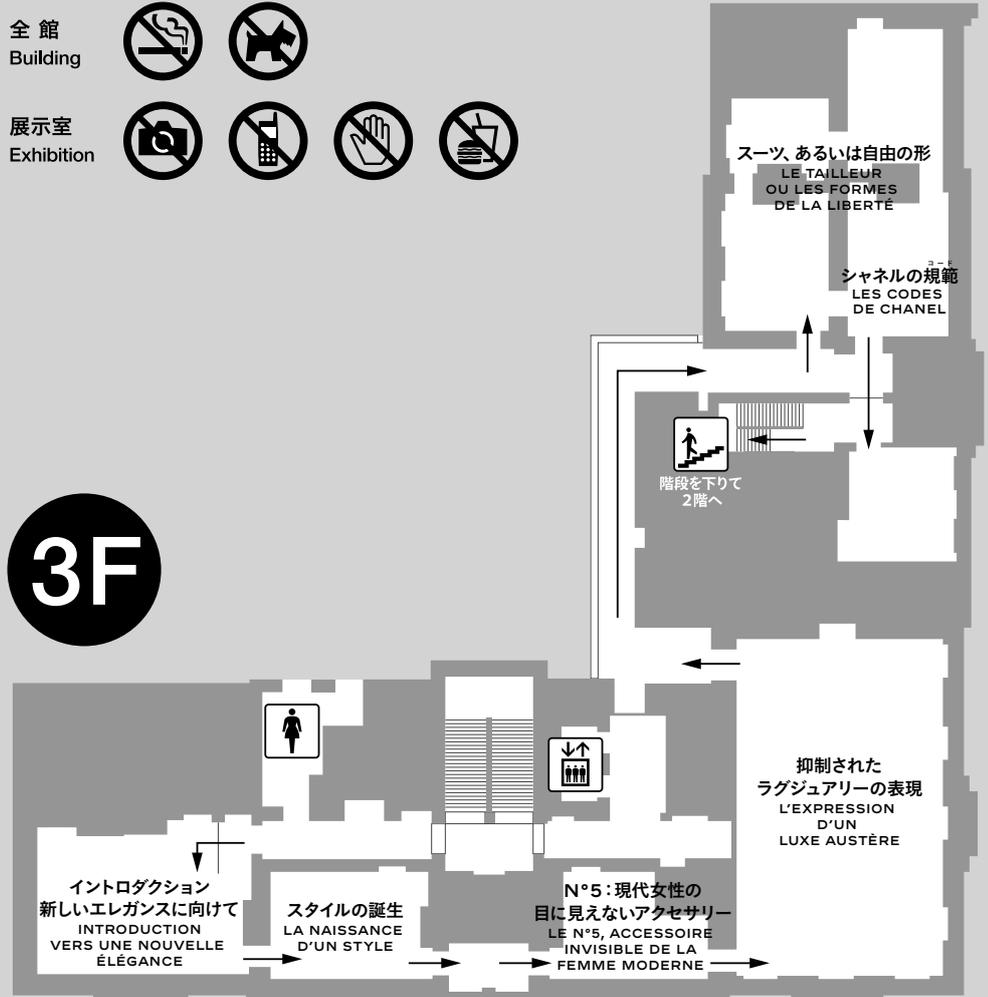
全館
Building



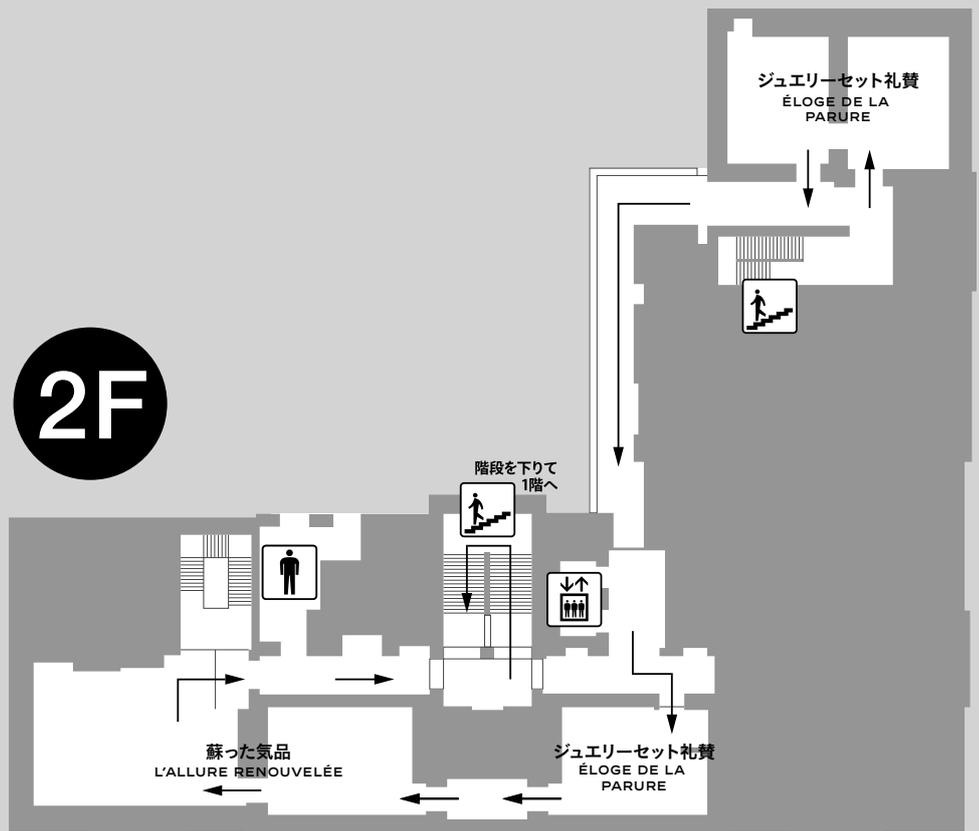
展示室
Exhibition



3F



2F



本展はガリエラ宮パリ市立モード美術館、パリ・ミューゼ監修のもとに企画構成されました。

Une exposition conçue par le Palais Galliera, musée de la Mode de la Ville de Paris, Paris Musées.

ヴァロトン

—黒と白

フェリックス・ヴァロトン(1865-1925)は、スイス・ローザンヌに生まれ、19世紀末の前衛的な芸術家グループ「ナビ派」の画家のひとりとして知られる。近年世界的に油彩画家としての再評価が進み、当館でも2014年に回顧展「ヴァロトン—冷たい炎の画家」を開催、その芸術の全体像を日本で初めて本格的に提示した。

他方ヴァロトンが同時代のヨーロッパに衝撃を与えたのは、黒一色で刷られた木版画によってである。パリの情景を切り取った木版画は風刺とユーモアに富み、黒と白のコントラストを巧みに操るデザイン性には画家の革新性が発揮されている。

本展は、三菱一号館美術館が所蔵する世界有数のヴァロトン版画のコレクション180点余りを一挙公開し、ヴァロトンの版画芸術の全貌と魅力を紹介するものである。

第1章「[外国人のナビ]ヴァロトン—木版画制作のはじまり」では、ヴァロトンがパリに出て木版画に着手した経緯を辿った。自ら彫刻刀を握ったといわれるその技法を示すため、スイス・ローザンヌのヴァロトン財団から貴重な「版木」を借用、それを用いて刷られた作品とともに展示した。

第2章「パリの観察者」では、風刺的な視点による木版画を、油彩や雑誌の挿絵等とともに展覧した。中ページの挿絵を見せる映像展示によって、挿絵画家としての側面も強調した。

第3章「ナビ派と同時代パリの芸術活動」では、当館所蔵のナビ派やロートレックの版画も併せて展覧し、同時代パリの芸術状況を示すとともに、ヴァロトンの独自性を浮き彫りにした。

第4章「アンティミテ：親密さと裏側の世界」では、親密な室内の描写で人間心理の裏側を暴く代表的連作〈楽器〉〈アンティミテ〉を中心に、ヴァロトンの黒の魅力に着目した。

第5章「空想と現実のはざま」は、書籍挿絵や蔵書票、そして版画制作の最後を飾る連作〈万国博覧会〉や第一次世界大戦から想を得た〈これが戦争だ!〉によって締めくくられた。

展示会場の一角では、姉妹館であるフランス・アルビのロートレック美術館開館100周年を記念して、「ヴァロトンとロートレック 女性たちへの眼差し」と題した特

別関連展示を行った。同時代に版画制作に従事したふたりの画家が、同じテーマを描きつつも異なった視線を女性たちに向けていたことが明らかとなった。

展覧会の運営全体を通して、コレクションの新たな見方をもたらすような工夫を随所に凝らした。ヴァロトン作品をモチーフにしたアニメーション投影や、小説家の平野啓一郎・江國香織両氏によるエッセイを収録した図録、俳優・声優である津田健次郎氏による臨場感あふれる音声ガイド、最新音響技術を使用した鑑賞体験の試み、SNS活用を含む多角的な広報活動など、美術館全体での取り組みが、三菱一号館美術館のコレクションとヴァロトンという画家の魅力を知らしめることに大きく寄与したことは疑いない。

会 期：2022年10月29日(土)－2023年1月29日(日)[84日間]
主 催：三菱一号館美術館、日本経済新聞社
後 援：在日スイス大使館
協 賛：DNP大日本印刷
協 力：日本航空
入場者数：75,488人(一日平均：898人)

Félix Vallotton, noir et blanc

Félix Vallotton (1865–1925) was born in Lausanne, Switzerland, and is known as a painter belonging to “Les Nabis,” a group of avant-garde artists of the end of the 19th century. His reevaluation as an oil painter has been progressing in recent years worldwide, and this museum, too, hosted the retrospective exhibition “Vallotton: Fire Beneath the Ice” in 2014, when a full view of his art was presented in earnest in Japan for the first time. At the same time, Vallotton made an impact in Europe during the same period through his woodblock prints printed in black monochrome. The prints in which he cut scenes of Paris were full of satire and humor, and his sense for design – adeptly using the contrast of black and white – displays his innovation as an artist. This exhibition put on public view at one time over 180 items from the world-leading collection of Vallotton’s prints housed in the Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo, and introduced a complete picture, and the allure, of the printed art of Vallotton.

Chapter I, “Vallotton, ‘The Foreign Nabi’: Starting to Make Woodblock Prints,” traced the course of events by which Vallotton came to Paris and put his hand to woodblock prints. It was accompanied by a display of artworks printed using precious “woodblocks” lent from the Fondation Félix Vallotton in Lausanne, Switzerland, in order to show the techniques for which, it is said, he himself held the chisel.

Chapter II, “An Observer in Paris,” exhibited woodblock prints with a satirical perspective, along with oil paintings, magazine illustrations, etc. It emphasized his side as an illustrator through an image display showing middle-page illustrations.

Chapter III, “The Nabis and Parisian Art of the Era,” exhibited his work in parallel with prints also by Les Nabis and Toulouse-Lautrec, from the museum collection, indicating the state of art in Paris of that era, as well as revealing Vallotton’s uniqueness.

Chapter IV, “Intimités” and the Other Side of the World,” focused on Vallotton’s fascination for black, centering on his representative series “Musical Instruments” and “Intimités” that expose the hidden side of the human psyche through intimate depiction inside a room.

Chapter V, “Between Fantasy and Reality,” concluded with the series “The World’s Fair,” marking the end of his book illustrations, bookplates, and print production, and “This is War!” inspired by the First World War.

Midway through the exhibition was devoted to a special related display titled “Vallotton and Toulouse-Lautrec: Views of Women” to commemorate the centenary of the sister museum of the Mitsubishi Ichigokan Museum, the Musée Toulouse-Lautrec in Albi, France. It was clear that although the two artists who

engaged in woodblock printing in the same era may have portrayed the same theme, they approached women from different perspectives.

Ideas could be seen throughout the entire operation of the exhibition for bringing new ways of viewing the collection. These included a projected animation using Vallotton’s artwork as a motif, an illustrated catalog containing essays by the two novelists Hirano Keiichiro and Ekuni Kaori, an immersive audio guide by actor and voice actor Tsuda Kenjiro, the trial of an appreciation experience using new acoustic techniques, and multi-faceted publicity activities including the use of social media. There is no doubt that such initiatives involving the whole art museum contributed greatly to making known the Mitsubishi Ichigokan Museum collection, as well as the allure of the artist Vallotton.

Dates : Saturday, October 29, 2022–Sunday, January 29, 2023 (84 days)
Organizer : Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo
Nikkei Inc.
Support : Embassy of Switzerland in Japan
Sponsorship : Dai Nippon Printing Co., Ltd.
Cooperation : JAPAN AIRLINES
Visitors : 75,488 (898 per day)



展示風景1



展示風景2



展示風景3



展示風景4



#黒白コーデ割引の様子

広報活動

媒体掲載件数

合計件数： 322 件
T V： 3 件
ラ ジ オ： 1 件
新 聞： 93 件
雑 誌： 93 件
W E B： 127 件
そ の 他： 5 件

主要掲載

・ T V

NHK・Eテレ 11月27日 日曜美術館アートシーン
テレビ東京 1月14日 新美の巨人たち
テレビ朝日動画 1月12日、1月19日 Musée du ももクロ

・ 新 聞

産経新聞 11月24日朝刊 文化面
朝日新聞 12月13日夕刊 文化面「美の履歴書」
日本経済新聞 12月19日朝刊 文化面「アート・ライフ」
毎日新聞 1月16日夕刊 文化面「アートの扉」
読売新聞 1月21日夕刊 文化面

・ 雑 誌

『芸術新潮』 12月号 松村北斗(SixTONES)×ヴァロトton特集
『MOE』 2月号

その他

・ 期間限定！ # 黒白コーデ 割引

日 時： 10月29日(土)-11月30日(水)
会 場： 三菱一号館美術館
参加者数： 3,709名

・ ヴァロトtonで勝手に大喜利！キャンペーン

日 時： 10月24日(月)-11月23日(水)
会 場： Twitter上で実施
投 稿 数： 337件(参加者数235名)

・ 三菱一号館美術館とルートートがコラボしたトートバッグが当たる！ ヴァロトtonとロートレックの真ん中バースデー

日 時： 12月11日(月)
会 場： 三菱一号館美術館
参加者数： 1,467名

・ ART ACADEMY 「ヴァロトtonと本（ものがたり）」

日 時： 12月5日(火)
講 師： 幅允孝(BACH代表、ブックディレクター)
杉山菜穂子(本展担当学芸員)
会 場： OCA TOKYO
参加者数： 約30名

FÉLIX VALLOTTON, NOIR ET BLANC

ヴァロットン 黒と白

2022年10月29日 – 2023年1月29日

三菱一号館美術館

主催：三菱一号館美術館、日本経済新聞社

後援：在日スイス大使館

協賛：DNP大日本印刷

協力：日本航空



29th October 2022 – 29th January 2023

Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo

Organized by: Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo / Nikkei Inc.

Supported by: Embassy of Switzerland in Japan

With the sponsorship of: Dai Nippon Printing Co., Ltd.

Cooperated by: JAPAN AIRLINES

- ・本リストの番号はカタログ番号に準じており、展示の順番とは異なる。
- ・やむを得ない事情により出品作品が変更になる場合がある。
- ・展示室の温度、湿度、照度は作品保護に関する国際基準、および所蔵者の貸出条件によって調整されている。
- ・会場内での許可していない場所での写真撮影、複写、鉛筆以外の筆記用具の使用はご遠慮ください。

出品作品リスト

I 「外国人のナビ」ヴァロットン

木版画制作のはじまり

Félix Vallotton,
The Foreign Nabi:
Starting to Make
Woodblock
Prints

- 1 フェリックス・ヴァロットン
1891年 木版 13.1×10.8 cm
Félix Vallotton
Félix Vallotton
Woodcut
- 2 眠る画家の母、横顔
1887年 ドライポイント 9.5×12.2 cm
La mère de l'artiste dormant, de profil
The Artist's Mother Asleep, Side View
Drypoint
- 3 ベレー帽をかぶる子ども
1889年 ドライポイント 24.6×21.8 cm
L'Enfant au béret
Boy with Beret
Drypoint
- 4 少女の胸像
1891年 ドライポイント 21.5×13.8 cm
Jeune fille en buste
Girl in Half-Length
Drypoint
- 5 老年のレンブラントの肖像
1889年 エッチング 43.1×34.6 cm
Portrait de Rembrandt âgé
Portrait of Rembrandt in Old Age
Etching

過去、現在あるいは
 未来の不滅の人々 cat. 6-12

IMMORTELS PASSÉ,
PRÉSENTS OU FUTURS

- 6 アレクサンドル・デュマ・フィス
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 I)
1892年 リトグラフ 23.4×13.9 cm
Alexandre Dumas fils, Immortels passé,
présents ou futurs I
Alexandre Dumas Fils, Immortals Past,
Present or Future I
Lithograph
- 7 ジャン・リシュバン
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 II)
1892年 リトグラフ 23.1×14.3 cm
Jean Richepin, Immortels passé, présents
ou futurs II
Jean Richepin, Immortals Past, Present or
Future II
Lithograph
- 8 アルフォンス・ドーデ
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 III)
1892年 リトグラフ 23.3×18.7 cm
Alphonse Daudet, Immortels passé,
présents ou futurs III
Alphonse Daudet, Immortals Past, Present
or Future III
Lithograph
- 9 ビエール・ロティ
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 IV)
1892年 リトグラフ 23.9×16.3 cm
Pierre Loti, Immortels passé, présents ou
futurs IV
Pierre Loti, Immortals Past, Present or
Future IV
Lithograph

10 オーギュスト・ド・ヴィリエ・ド・
 リラダン

(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 XII)
1893年 リトグラフ 23.6×16.0 cm
Villiers de L'Isle-Adam, Immortels passé,
présents ou futurs XII
Villiers de L'Isle-Adam, Immortals Past,
Present or Future XII
Lithograph

11 テオフィル・ゴーティエ
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 XIII)

1893年 リトグラフ 22.2×15.4 cm
Théophile Gautier, Immortels passé,
présents ou futurs XIII
Théophile Gautier, Immortals Past, Present
or Future XIII
Lithograph

12 アンリ・ドーミエ
(過去、現在あるいは未来の不滅の人々 XV)

1894年 リトグラフ 24.9×20.0 cm
Henri Daumier, Immortels passé, présents
ou futurs XV
Henri Daumier, Immortals Past, Present or
Future XV
Lithograph

13 エミール・ベルナール
磔刑 1894年 木版 35.3×15.0 cm

Emile Bernard
Crucifixion / Christ
Woodcut

14 ポール・ヴェルレーヌに
1891年 木版 13.1×10.7 cm

A Paul Verlaine
To Paul Verlaine
Woodcut

- 凡例 1. 作品データは、出品番号、作家名、作品名、制作年、技法、寸法(縦×横cm、版画はイメージサイズ)、所蔵先の順に和文・欧文で記載した。ただし欧文の寸法および制作年表記は省略した。
2. ヴァロットンの作品名の欧文は、版画作品のカタログ・レゾネ (Maxime Vallotton, Charles Goerg, *Félix Vallotton, catalogue raisonné de l'œuvre gravé et lithographié*, 1972) に従ってフランス語・英語の順に表記した。
3. 作家名は、記載がない限りフェリックス・ヴァロットン (Félix Vallotton) である。
4. 所蔵先は、記載がない限り三菱一号館美術館 (Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo) である。

- 15 ベルリオーズに**
1891年 木版 19.6×13.5 cm
A Berlioz
To Berlioz
Woodcut
- 16 レオン・シュック**
1892年 木版 17.9×14.5 cm
Léon Schuck
Léon Schuck
Woodcut
- 17 カエサル、ソクラテス、イエス、ネロ**
1892年 木版 15.4×31.0 cm
Caesar, Socrate, Jésus, Néron
Caesar, Socrates, Jesus, Nero
Woodcut
- 18 オクターヴ・ユザンヌ**
1892年 木版 13.0×11.0 cm
Octave Uzanne
Octave Uzanne
Woodcut
- 19 版画家フェリックス・ヤシンスキ**
1892年 木版 8.2×9.3 cm
Le Graveur Félix Jasinski
The Engraver Félix Jasinski
Woodcut
- 20 版画の紙ばさみ**
1892年 木版 3.2×9.1 cm
Les Cartons d'estampes
Portfolios of Prints
Woodcut
- 21 飾り文字**
1892年 木版 3.1×3.0 cm
Lettre ornée
Ornate Letter
Woodcut
- 22 パリの群集**
1892年 木版 13.9×19.5 cm
La Foule à Paris
The Paris Crowd
Woodcut
- 23 《1月1日》のための版木**
1896年 18.0×22.5 cm
フェリックス・ヴァロットン財団、ローザンヌ
Woodblock for Le 1^{er} janvier
Fondation Félix Vallotton, Lausanne
- 24 1月1日**
1896年 木版 17.8×22.4 cm
Le 1^{er} janvier
The 1st of January
Woodcut
- 25 ブライトホルン**
1892年 木版 14.8×25.5 cm
Le Breithorn
The Breithorn
Woodcut
- 26 マッターホルン**
1892年 木版 14.5×25.5 cm
Le Cervin
The Matterhorn
Woodcut
- 27 モンブラン**
1892年 木版 25.6×14.8 cm
Le Mont-Blanc
Mont Blanc
Woodcut
- 28 モンブラン**
1892年 木版 14.5×25.5 cm
Mont-Blanc
Mont Blanc
Woodcut
- 29 ローヌ氷河**
1892年 木版 14.5×25.5 cm
Glacier du Rhône
Rhône Glacier
Woodcut
- 30 ユングフラウ**
1892年 木版 14.4×25.5 cm
La Jungfrau
The Jungfrau
Woodcut
- 31 美しい夕暮れ**
1892年 木版 23.0×31.8 cm
Le Beau soir
The Fine Evening
Woodcut
- 32 ジークフリート・ピング編**
『藝術の日本』誌、1889年4月号
35.0×26.0 cm
Siegfried Bing ed.
Le Japon artistique : Documents d'art et l'Industrie, April 1889
- 33 ジークフリート・ピング編**
『藝術の日本』誌、1890年6月号
35.0×26.0 cm
Siegfried Bing ed.
Le Japon artistique : Documents d'art et l'Industrie, June 1890
- 34 ジークフリート・ピング編**
『藝術の日本』誌、1890年8月号
35.0×26.0 cm
Siegfried Bing ed.
Le Japon artistique : Documents d'art et l'Industrie, August 1890
- 35 パリ国立美術学校での「日本の版画（浮世絵版画）展」カタログ**
1890年 28.0×19.0 cm
Exposition de la gravure japonaise à l'école nationale des beaux-Arts à Paris, Catalogue

II パリの観察者

Au Observer in Paris

息づく街パリ cat. 36-42
PARIS INTENSE

- 36 〈息づく街パリ〉口絵**
1894年 ジンコグラフ 21.8×31.4 cm
Paris Intense, Frontispiece
Zincograph
- 37 歌う人々（息づく街パリ II）**
1893年 ジンコグラフ 21.5×31.5 cm
Les Chanteurs, Paris Intense II
The Singers, Paris Intense II
Zincograph
- 38 ブタ箱送り（息づく街パリ III）**
1893年 ジンコグラフ 22.0×31.4 cm
Au Violon, Paris Intense III
Off to the Jug, Paris Intense III
Zincograph
- 39 切符売り場（息づく街パリ IV）**
1893年 ジンコグラフ 21.9×31.2 cm
Deuxième Bureau, Paris Intense IV
Box Office, Paris Intense IV
Zincograph
- 40 学生たちのデモ行進（息づく街パリ V）**
1893年 ジンコグラフ 22.3×31.2 cm
Le Monôme, Paris Intense V
Parading through the Streets in Single File, Paris Intense V
Zincograph
- 41 事故（息づく街パリ VI）**
1893年 ジンコグラフ 22.3×31.1 cm
L'Accident, Paris Intense VI
The Accident, Paris Intense VI
Zincograph
- 42 にわか雨（息づく街パリ VII）**
1894年 ジンコグラフ 22.6×31.3 cm
L'Averse, Paris Intense VII
The Shower, Paris Intense VII
Zincograph

- 43 公園、夕暮れ**
1895年 油彩、厚紙 18.5×48.5 cm
Jardin public le soir
Public Garden, Evening
Oil on cardboard
- 44 『ル・リール』誌、1895年10月19日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 19 October 1895,
illustrated with a drawing by Félix Vallotton
- 45 『ル・リール』誌、1896年4月25日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 25 April 1896,
illustrated with a drawing by Félix Vallotton
- 46 街頭デモ**
1893年 木版 20.3×32.0 cm
La Manifestation
The Demonstration
Woodcut
- 47 喧嘩あるいはカフェでの一場面**
1892年 木版 17.2×24.9 cm
La Rixe ou La Scène au café
The Brawl or Café Scene
Woodcut
- 48 アナーキスト**
1892年 木版 17.3×25.1 cm
L'Anarchiste
The Anarchist
Woodcut
- 49 祖国を讃える歌**
1893年 木版 17.7×27.2 cm
Le Couplet patriotique
The Patriotic Ditty
Woodcut
- 50 突撃**
1893年 木版 19.9×26.0 cm
La Charge
The Charge
Woodcut
- 51 二十歳に…**
1894年 木版 18.0×22.6 cm
A Vingt ans…
At The Age of Twenty…
Woodcut
- 52 挿絵『群集——パリの野次馬たち、
街路の生理学』**
- 82 オクターヴ・ユザンヌによる序文他、
アンリ・フルーリ、パリ**
1896年刊 30点の白黒写真製版
24.2×17.8 cm
- Les Rassemblements — Badauderies
parisiennes: physiologies de la rue,*
with a foreword by Octave Uzanne and
texts by various authors, published by
Henri Floury, Paris
A set of Thirty photomechanically
reproduced illustrations in black and white
- 83 『ル・クリ・ド・パリ』誌、
1898年1月23日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.0×19.7 cm
フェリックス・ヴァロットン財団、ローザンヌ
Cover of *Le Cri de Paris*, 23 January 1898,
L'âge du papier, illustrated with a drawing
by Félix Vallotton
Fondation Félix Vallotton, Lausanne
- 84 『ル・リール』誌、1894年12月1日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 1st December 1894,
illustrated with a drawing by Félix Vallotton
- 85 『ル・リール』誌、1898年1月8日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 8 January 1898, illustrated
with a drawing by Félix Vallotton
- 86 『ル・リール』誌、1898年6月25日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 25 June 1898, illustrated
with a drawing by Félix Vallotton
- 87 挿絵『罪と罰』**
↷ 1901年 23点のリトグラフ
- 109 (うち87は表紙) 27.3×20.6 cm**
Crimes et châtements
Crimes and Punishments
A set of twenty-three colour lithographs,
one forming the cover
- 110 ル・ボン・マルシェ**
1893年 木版 20.2×26.0 cm
Le Bon Marché
The "Bon Marché" Department Store
Woodcut
- 111 婦人帽子屋**
1894年 木版 18.0×22.6 cm
La Modiste
The Milliner
Woodcut
- 112 女の子たち**
1893年 木版 14.4×20.3 cm
Les Petites filles
Little Girls
Woodcut
- 113 可愛い天使たち**
1894年 木版 14.8×24.5 cm
Petits anges
Little Angels
Woodcut
- 114 にわか雨**
1894年 木版 18.2×22.6 cm
L'Averse
The Shower
Woodcut
- 115 突風**
1894年 木版 17.8×22.0 cm
Le Coup de vent
The Gust of Wind
Woodcut
- 116 『ル・リール』誌、1895年7月13日、
ヴァロットン挿絵による表紙**
31.5×24.0 cm
Cover of *Le Rire*, 13 July 1895, illustrated
with a drawing by Félix Vallotton
- 117 埋葬**
1891年 木版 25.6×35.1 cm
L'Enterrement
The Funeral
Woodcut
- 118 埋葬虫(シデムシ)**
1892年 木版 14.4×25.5 cm
Les Nécroplores
The Necrophores
Woodcut
- 119 難局**
1893年 木版 22.5×18.0 cm
Le Mauvais pas
A Tight Corner
Woodcut
- 120 暗殺**
1893年 木版 14.7×24.7 cm
L'Assassinat
Murder
Woodcut
- 121 処刑**
1894年 木版 14.9×25.0 cm
L'Exécution
The Execution
Woodcut
- 122 自殺**
1894年 木版 22.6×18.0 cm
Le Suicide
The Suicide
Woodcut

123 赦待

1894年 木版 17.7×22.0 cm
L'Absoute
The Burial Service
Woodcut

III ナビ派と**同時代パリの芸術活動****The Nabis and
Parisian Art of the Era****124 版画愛好家**

1892年 木版 18.6×25.2 cm
Les Amateurs d'estampes
Print Fanciers
Woodcut

125 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

『レスタンブ・オリジナル』
第1年次のための表紙
1893年 リトグラフ 56.5×64.3 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Cover for the First Year of *L'Estampe
originale*
Lithograph

126 入浴

1894年 木版 18.2×22.5 cm
Le Bain
The Bath
Woodcut

127 モーリス・ドニ

慈愛
1893年 リトグラフ 30.1×25.2 cm
Maurice Denis
Tendresse ou Madeleine (deux têtes)
Tenderness or Madeleine (Two Heads)
Lithograph

128 エドゥアール・ヴエイヤール

室内
1893年 リトグラフ 29.5×22.5 cm
Édouard Vuillard
Intérieur
Interior
Lithograph

129 ビエール・ボナール

家族の情景
1893年 リトグラフ 31.3×17.8 cm
Pierre Bonnard
Famille
The Family
Lithograph

130 ケル＝グザヴィエ・ルーセル

雪の中で
1893年 リトグラフ 32.8×19.5 cm
Ker-Xavier Roussel
Dans la neige
In the Snow
Lithograph

131 3人の浴女

1894年 木版 18.2×11.1 cm
Les Trois baigneuses
Three Bathers
Woodcut

132 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

『ニブ』第1号
1894年 リトグラフ 25.9×24.0 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Nib — no.1
Lithograph

133 『ニブ』第2号

1895年 リトグラフ 27.2×22.8 cm
Nib — no.2
Lithograph

134 『ニブ』第2号のための素描

1895年頃 鉛筆、インク 27.2×22.8 cm
Drawing for *Nib* — no.2
Pencil, India Ink

**135 「ラ・デベッシュ・ド・トゥールーズ展」
のカタログ**

1894年 リトグラフ 17.5×13.0 cm
Exposition de la Dépêche de Toulouse,
Catalogue
Lithograph

136 勝者

1898年 木版 22.4×17.8 cm
Le Gagnant
The Winner
Woodcut

**137 ストリンダベリ作『父親』のための
プログラム**

1894年 リトグラフ 24.6×32.0 cm
Theatre programme for
"Père (father)" by Strindberg
Lithograph

**138 ストリンダベリ作『父親』のための
プログラム**

1894年 リトグラフ 24.7×31.8 cm
Theatre programme for
"Père (father)" by Strindberg
Lithograph

**139 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
制作座のプログラム**

1895年 リトグラフ 24.0×36.5 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Theatre programme of l'Œuvre
Lithograph

**140 ロマン・クーリュス作『病める子ども』
のためのプログラム**

1897年 ヴァロットンの下絵にもとづく製版
19.2×12.2 cm
Theatre programme for "L'Enfant Malade"
by Romain Coolus
Print after a drawing by the artist

141 シューマンに捧ぐ

1893年 木版 15.3×12.3 cm
A Schumann
To Schumann
Woodcut

142 イブセンに

1894年 木版 16.0×12.4 cm
A Ibsen
To Ibsen
Woodcut

143 ドストエフスキーに

1895年 木版 15.9×12.5 cm
A Th. Dostoïewski
To Fe. Dostoyevsky
Woodcut

144 スタンダールに

1897年 木版 15.9×12.5 cm
A Stendhal
To Stendhal
Woodcut

145 ピュヴィス・ド・シャヴァンヌ

1898年 木版 18.1×13.1 cm
Puvis de Chavannes
Puvis de Chavannes
Woodcut

146 モーエンス・パーリンとその妻

1898年 木版 17.5×22.2 cm
Mogens Ballin et sa femme
Mogens Ballin and His Wife
Woodcut

IV アンティミテ： 親密さと裏側の世界

Intimités
and the Other Side of the World

147 狼狽

1894年 木版 18.0×22.6 cm
L'Emoi
In a Flutter
Woodcut

148 信頼する人

1895年 木版 18.0×22.4 cm
Le Confiant
A Trusting Man
Woodcut

149 怠惰

1896年 木版 17.8×22.1 cm
La Paresse
Laziness
Woodcut

150 ポーカー

1896年 木版 17.8×22.4 cm
Le Poker
Poker
Woodcut

楽器 cat. 151–156

Instruments de musique

151 チェロ (楽器 I)

1896年 木版 22.4×17.9 cm
Le Violoncelle, Instruments de musique I
The Cello, Musical Instruments I
Woodcut

152 フルート (楽器 II)

1896年 木版 22.4×18.0 cm
La Flûte, Instruments de musique II
The Flute, Musical Instruments II
Woodcut

153 ヴァイオリン (楽器 III)

1896年 木版 22.5×18.1 cm
Le Violon, Instruments de musique III
The Violin, Musical Instruments III
Woodcut

154 ピアノ (楽器 IV)

1896年 木版 22.5×18.0 cm
Le Piano, Instruments de musique IV
The Piano, Musical Instruments IV
Woodcut

155 ギター (楽器 V)

1897年 木版 22.5×17.8 cm
La Guitare, Instruments de musique V
The Guitar, Musical Instruments V
Woodcut

156 コルネット (楽器 VI)

1897年 木版 22.6×17.8 cm
Le Piston, Instruments de musique VI
The Cornet, Musical Instruments VI
Woodcut

157 きれいなピン

1897年 木版 17.7×22.4 cm
La Belle épingle
The Fine Pin
Woodcut

アンティミテ cat. 158–167

Intimités

158 嘘 (アンティミテ I)

1897年 木版 17.9×22.5 cm
Le Mensonge, Intimités I
The Lie, Intimacies I
Woodcut

159 勝利 (アンティミテ II)

1898年 木版 17.8×22.6 cm
Triomphe, Intimités II
The Triumph, Intimacies II
Woodcut

160 きれいなピン (アンティミテ III)

1898年 木版 18.0×22.5 cm
La Belle épingle, Intimités III
The Fine Pin, Intimacies III
Woodcut

161 もっともな理由 (アンティミテ IV)

1898年 木版 17.8×22.3 cm
La Raison probante, Intimités IV
The Cogent Reason, Intimacies IV
Woodcut

162 お金 (アンティミテ V)

1898年 木版 17.9×22.6 cm
L'Argent, Intimités V
Money, Intimacies V
Woodcut

163 最適な手段 (アンティミテ VI)

1898年 木版 17.9×22.4 cm
Le Grand moyen, Intimités VI
Extreme Measure, Intimacies VI
Woodcut

164 5時 (アンティミテ VII)

1898年 木版 17.8×22.3 cm
Cinq heures, Intimités VII
Five O'Clock, Intimacies VII
Woodcut

165 訪問の支度 (アンティミテ VIII)

1898年 木版 17.8×22.4 cm
Apprêts de visite, Intimités VIII
Getting Ready for a Visit, Intimacies VIII
Woodcut

166 他人の健康 (アンティミテ IX)

1898年 木版 17.8×22.4 cm
La Santé de l'autre, Intimités IX
The Other's Health, Intimacies IX
Woodcut

167 取り返しのつかないもの (アンティミテ X)

1898年 木版 17.8×22.4 cm
L'Irréparable, Intimités X
The Irreparable, Intimacies X
Woodcut

168 (アンティミテ)

版木破棄証明のための刷り
1898年 木版 18.8×22.8 cm
Cancellation Sheet, Fragments of
Ten Woodblocks from *Intimités*
Woodcut

169 (アンティミテ) ポートフォリオ

1898年 厚紙による紙ばさみ
54.3×44.7 cm
Portfolio for *Intimités*
Cardboard folio album

170 動揺

1898年 木版 18.0×22.7 cm
L'Émotion
Emotion
Woodcut

171 発覚

1898年 木版 18.0×22.6 cm
L'Éclat
The Outburst
Woodcut

姉妹館提携/
アルビ・ロートレック美術館開館100周年
特別関連展示

ヴァロットンとロートレック 女性たちへの眼差し

**Vallotton and Toulouse-Lautrec:
Views of Women**

A Special Related Exhibit Presented in
Cooperation with Our Sister Museum,
Musée Toulouse-Lautrec,
Currently Celebrating Its 100th Anniversary

172 シャルル・モラン

トゥールーズ＝ロートレックの肖像
1893年 エッチング、アクアチント
22.7×13.7 cm
Charles Maurin
Portrait de Toulouse-Lautrec
Etching and aquatint

173 緑色の帽子

1896年 リトグラフ 38.3×26.1 cm
Le Chapeau vert
The Green Hat
Lithograph

174 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

婦人帽子屋ルネ・ヴェール
1893年 リトグラフ 46.0×29.0 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
La Modiste, Renée Vert
Lithograph

175 交響曲

1897年 木版 21.8×26.9 cm
La Symphonie
The Symphony
Woodcut

176 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌の
ためのポスター
1895年 リトグラフ 129.0×92.9 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Poster for *La Revue blanche*
Lithograph

177 ピアノの前のヴァロットン夫人

1899年 油彩、木枠に貼った厚紙
36.3×58.8 cm
トゥールーズ＝ロートレック美術館、アルビ
Madame Vallotton au piano
Madame Vallotton at the Piano
Oil on cardboard with a cradle
Musée Toulouse-Lautrec, Albi, France

178 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

ディヴァン・ジャボネ
1893年 リトグラフ
80.0×61.9 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Divan Japonais
Lithograph

179 見知らぬ人

1894年 木版 22.3×17.9 cm
L'Etranger
The Stranger
Woodcut

180 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

可愛い使い走り
1893年 リトグラフ
35.0×27.1 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Le Petit trottoir
Lithograph

181 このきれいなブローチは

いかがかね? (『罪と罰』)
1901年 リトグラフ 27.5×20.4 cm
La voulez-vous cette belle broche?, *Crimes
et châtements*
How Would You Like to Have This Fine
Brooch?, *Crimes and Punishments*
Lithograph

182 外出

1895年 木版 18.2×22.5 cm
La Sortie
At Evening out
Woodcut

183 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

ガウンを着た赤毛の女性
1894年 油彩、厚紙 52.1×68.4 cm
トゥールーズ＝ロートレック美術館、アルビ
Henri de Toulouse-Lautrec
Femme rousse vue de dos en peignoir
Oil on cardboard
Musée Toulouse-Lautrec, Albi, France

184 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

二人の女友達
1894年 油彩、厚紙 48.0×34.5 cm
トゥールーズ＝ロートレック美術館、アルビ
Henri de Toulouse-Lautrec
Les Deux amies
Oil on cardboard
Musée Toulouse-Lautrec, Albi, France

185 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック

仰向けの女——倦怠(彼女たち)
1896年 リトグラフ 40.0×52.4 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Femme sur le dos-Lassitude, Elles
Lithograph

V 空想と現実のはざま

Between Fantasy and Reality

186 夜

1895年 木版 17.9×22.2 cm
La Nuit
Night
Woodcut

187 愉快なカルティエ・ラタン

1895年 木版 17.9×22.4 cm
Le Joyeux Quartier Latin
The Merry Latin Quarter
Woodcut

188 警戒

1895年 木版 17.9×22.4 cm
L'Alerte
The Alarm
Woodcut

189 ルジジェーロとアンジェリカ

1896年 木版 17.9×22.4 cm
Roger et Angélique
Roger and Angelica
Woodcut

190 ホメロス胸像

1911年 木版 16.6×12.1 cm
Buste d'Homère
Bust of Homer
Woodcut

191 愛書家

1911年 木版 22.3×17.5 cm
Le Bibliophile
The Bibliophile
Woodcut

192 F.レザンの蔵書票

1923年 木版 10.5×8.1 cm
Ex-libris F. Raisin
Bookplate for F. Raisin
Woodcut

193 F.レザンの蔵書票

1923年 木版 10.5×8.1 cm
Ex-libris F. Raisin
Bookplate for F. Raisin
Woodcut

194 F.レザンの蔵書票

1923年 木版 10.4×8.0 cm
Ex-libris F. Raisin
Bookplate for F. Raisin
Woodcut

小さな浴女たち cat. 195-202
Les Petites baigneuses

195 すわる二人の浴女 (小さな浴女たち I)

1893年 木版 4.3×5.8 cm
Deux baigneuses assises, Les Petites baigneuses I
Two Seated Bathers, Little Bathers I
Woodcut

196 草の上に横たわる浴女たち (小さな浴女たち III)

1893年 木版 3.9×6.5 cm
Baigneuses étendues sur l'herbe, Les Petites baigneuses III
Bathers Lying on the Grass, Little Bathers III
Woodcut

197 水から上がる (小さな浴女たち IV)

1893年 木版 5.1×6.1 cm
La Sortie du bain, Les Petites baigneuses IV
Coming out of the Water, Little Bathers IV
Woodcut

198 下着姿の二人の少女たち (小さな浴女たち V)

1893年 木版 4.3×5.3 cm
Deux fillettes en chemise, Les Petites baigneuses V
Two Girls in Chemises, Little Bathers V
Woodcut

199 太陽のもとで遊ぶ (小さな浴女たち VII)

1893年 木版 4.4×5.8 cm
Jeux au soleil, Les Petites baigneuses VII
Playing in the Sun, Little Bathers VII
Woodcut

200 嵐に驚く浴女たち (小さな浴女たち VIII)

1893年 木版 4.5×6.0 cm
Les Baigneuses surprises par l'orage, Les Petites baigneuses VIII
Bathers Surprised by the Storm, Little Bathers VIII
Woodcut

201 子どものいる浴女 (小さな浴女たち IX)

1893年 木版 4.3×5.8 cm
La Baigneuse à l'enfant, Les Petites baigneuses IX
Bathers with a Child, Little Bathers IX
Woodcut

202 白鳥と浴女 (小さな浴女たち X)

1893年 木版 4.5×6.0 cm
La Baigneuse aux cygnes, Les Petites baigneuses X
Bather with Swans, Little Bathers X
Woodcut

203 ハンローザーの蔵書票

1923年 木版 10.3×7.8 cm
Ex-Libris A. Hahnloser
Bookplate for A. Hahnloser
Woodcut

**204 ジュール・ルナール『にんじん』、
ヴァロットン挿絵による表紙**

1902年刊 19.0×12.5×2.8 cm
Cover of Jules Renard's *Poil de carotte*,
illustrated with a drawing
by Félix Vallotton, Paris, 1902

**205 ジュール・ルナール『愛人』、
ヴァロットン挿絵による表紙**

1896年刊 18.5×12.5×2.0 cm 個人蔵
Cover of Jules Renard's *La Maitresse*,
illustrated with a drawing
by Félix Vallotton, Paris, 1896
private collection

**206 ジュール・ルナール『博物誌』、
ヴァロットン挿絵による表紙**

1896年刊 17.0×13.5×2.0 cm
Cover of Jules Renard's *Histoires Naturelles*,
illustrated with a drawing
by Félix Vallotton, Paris, 1896

**207 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
ジュール・ルナール『博物誌』表紙**

1897年 リトグラフ 26.2×20.0 cm
Henri de Toulouse-Lautrec
Cover of Jules Renard's *Histoires Naturelles*
Lithograph

208 冬

1897年 木版 22.6×17.9 cm
L'Hiver
Winter
Woodcut

209 塙

1892年 木版 10.1×19.1 cm
Le Mur
The Wall
Woodcut

210 白鳥

1892年 木版 13.6×17.7 cm
Les Cygnes
The Swans
Woodcut

万国博覧会 cat. 211-216
L'Exposition Universelle

211 宝飾店にて (万国博覧会 I)

1900年 木版 12.2×16.4 cm
A la bijouterie, L'Exposition Universelle I
Looking at the Jewels, The World's Fair I
Woodcut

212 戸外での昼食 (万国博覧会 II)

1900年 木版 16.5×12.3 cm
Le Déjeuner en plein air,
L'Exposition Universelle II
The Family Picnic Lunch,
The World's Fair II
Woodcut

213 驟雨 (万国博覧会 III)

1900年 木版 12.1×16.5 cm
L'Averse, L'Exposition Universelle III
The Shower, The World's Fair III
Woodcut

214 アルジェ街 (万国博覧会 IV)

1900年 木版 16.5×12.2 cm
Rue d'Alger, L'Exposition Universelle IV
The Street of Algiers, The World's Fair IV
Woodcut

215 歩道橋 (万国博覧会 V)

1900年 木版 12.4×15.9 cm
La Passerelle, L'Exposition Universelle V
A Footbridge, The World's Fair V
Woodcut

216 花火 (万国博覧会 VI)

1900年 木版 16.5×12.1 cm
Le Feu d'artifice,
L'Exposition Universelle VI
Fireworks, The World's Fair VI
Woodcut

これが戦争だ! cat. 217-222
C'est la guerre!

217 塹壕 (これが戦争だ! I)

1915年 木版 17.8×22.5 cm
La Tranchée, C'est la guerre! I
The Trench, This is War! I
Woodcut

218 ばか騒ぎ (これが戦争だ! II)

1915年 木版 17.8×22.5 cm
L'Orgie, C'est la guerre! II
The Orgy, This is War! II
Woodcut

219 有刺鉄線 (これが戦争だ! III)

1916年 木版 17.8×22.6 cm
Les Fils de fer, C'est la guerre! III
Barbed Wire, This is War! III
Woodcut

220 闇の中で (これが戦争だ! IV)

1916年 木版 17.8×22.6 cm
Dans les ténèbres, C'est la guerre! IV
In the Darkness, This is War! IV
Woodcut

221 監視兵（これが戦争だ！ V）

1916年 木版 17.7×22.5 cm
Le Guetteur, C'est la guerre! V
The Lookout, This is War! V
Woodcut

222 一般市民（これが戦争だ！ VI）

1916年 木版 17.7×22.4 cm
Les Civils, C'est la guerre! VI
The Civilians, This is War! VI
Woodcut

223 〈これが戦争だ！〉ポートフォリオ

1916年 厚紙による紙ばさみにタイトルの印
字と赤インクの染み、布による縁取り 45.8×
54.5×1.3 cm
Portfolio for *C'est la guerre!*
Cardboard folio album, the engraved title
"C'est la guerre!" spattered by hand with
red ink, edged with black cloth

224 『芸術家たちによる大戦』誌、第9号、

1915年3月1日、
ヴァロットンによる挿絵
33.0×25.5cm
La Grande Guerre, no. 9, 1st March 1915,
drawing by Félix Vallotton

225 『芸術家たちによる大戦』誌、第16号、

1915年6月15日、
ヴァロットンによる挿絵
33.0×25.5 cm
La Grande Guerre, no. 16, 15 June 1915,
drawing by Félix Vallotton





会場案内図

- 全館
 Building
- 展示室
 Exhibition



芳幾・芳年

——国芳門下の2大ライバル

歌川(落合)芳幾(1833-1904)と月岡(大蘇)芳年(1839-1892)はともに幕末を代表する浮世絵師歌川国芳の弟子であり、幕末から明治にかけて活躍した。芳年は最後の浮世絵師の一人に数え上げられ近年とみに評価が高まっているが、芳幾は明治期にジャーナリズムに軸足を移したことで浮世絵師としての姿が見えにくくなっている。本展は国芳門下の好敵手としてスタートした二人が、明治期の世相に対応してそれぞれの道を進む姿を対比させることを試みた。

芳幾は嘉永2(1849)年、17歳で国芳に弟子入りし、芳年はその翌年12歳で入門する。ともに早くからその才能を発揮し、慶応2-3(1866-67)年には幕末の風潮を反映した残酷な血みどろ絵『英名二十八衆句』を共作している。

当初は同門のライバルとして人気を二分していたが、師からそれぞれ異なる面を吸収し発展させる。芳幾は時事的な主題を積極的に取り上げ、明治5(1872)年、「東京日日新聞」(毎日新聞の前身)創刊に加わる。その態度は写生を重視し世相風刺を得意とした国芳を引き継いだものといえる。一方の芳年は浮世絵にこだわり、国芳ゆずりの戯画や役者絵に加え武者絵のテーマを継承し、明治以降は歴史人物の分野を開拓した。

出品作品については浅井コレクションの浮世絵を中心に、他の個人コレクションなどから補うことで構成した。

展示構成としては、最初の部屋で両者の肉筆画の大作である、芳幾筆・福地桜痴題字《吃又》絵看板(早稲田大学演劇博物館)と芳年《ま組火消しの図》(赤坂氷川神社)を並べて画技を対比させた。次いで二人の師である国芳の作品を紹介し、幕末に両者が共作した『英名二十八衆句』を出品した。今回の展示のハイライトのひとつが、それぞれの肉筆画を集めたことである。芳幾の手の込んだ風俗画から最晩年の作まで、芳年は人物画や幽霊画などの名品によって、彼らの卓越した技術を検証する機会となった。次いで国芳の武者絵を継承した作例として、芳幾《太平記英勇伝》の全容を50図ずつ2回に分けて展示した。芳年の歴史画と《芳年武者無類》33点揃いがそれに続く。次は両人と同時期に活動した絵師たちをジャンルごとに紹介した。その後時事的な主題を扱った芳年と芳幾の作品、芳幾の歌舞伎関連の作品を見せたうえで、新聞錦絵である芳幾『東京日日新聞』、芳年『郵便報知新聞』をとりあげ、展覧会のエピローグに芳年晩年の傑作である『月百姿』を

据えた。

広報活動についても特筆しておきたい。折から山田風太郎『警視庁草紙』を東直樹氏が作品化した漫画が『週刊モーニング』誌(講談社)に連載されており、描かれた警視庁設立から西南戦争にいたる時代が芳幾芳年の活動期と重なることからコラボレーションが実現し、「外伝 異聞浮世絵草紙」として『週刊モーニング』13-15号(2023年)に掲載され、後に『警視庁草紙—風太郎明治劇場』第8巻(講談社、同年)に収録された。

会 期：2023年2月25日(土)ー4月9日(日)[41日間]

主 催：三菱一号館美術館、毎日新聞社

協 賛：DNP大日本印刷

特別協力：浅井コレクション

入場者数：43,489人(一日平均：1,060人)

Yoshiiku and Yoshitoshi: Ukiyo-e Masters at the Dawn of Modernization

Utagawa (Ochiai) Yoshiiku (1833–1904) and Tsukioka (Taiso) Yoshitoshi (1839–1892) were both pupils of Utagawa Kuniyoshi, a leading ukiyo-e artist of the late Edo period, and were active from the last years of Edo period through to the Meiji period. While Yoshitoshi is regarded as one of the last great ukiyo-e artists and has seen a surge in appreciation in recent years, Yoshiiku's profile as an ukiyo-e artist has become less visible due to his shift toward journalism during the Meiji period. This exhibition attempted to contrast the two artists who began as friendly rivals under Kuniyoshi, showing how each pursued his own path in response to the social conditions of the Meiji period. Yoshiiku became Kuniyoshi's pupil in 1849 at age 17, and Yoshitoshi entered the following year at age 12. Both demonstrated their talents from an early age, and in 1866–67 they collaborated on *Eimei nijūhasshūku* (Twenty-Eight Famous Murders with Verse), a series of gory images reflecting the turbulent climate of the late Edo period.

Initially, they divided popularity as rivals from the same school, but each absorbed and developed different aspects from their master. Yoshiiku actively took up topical subjects and joined the founding of the *Tokyo Nichi Nichi Shimbun* (the newspaper that was the predecessor of the *Mainichi Shimbun*) in 1872. This stance can be seen as carrying on the legacy of Kuniyoshi, who emphasized sketching from real life and excelled at social satire. Yoshitoshi, by contrast, remained committed to ukiyo-e, inheriting Kuniyoshi's themes of caricature and actor portraits while also carrying on the tradition of warrior prints. In the Meiji period, he expanded into historical portraiture.

The exhibited works were assembled primarily from ukiyo-e in the Asai Collection, supplemented by other private collections.

The exhibition opened with large hand-painted works by both artists: Yoshiiku's *Signboard Painting "Domomata"*, inscribed by Fukuchi Ōchi (Tsubouchi Memorial Theatre Museum, Waseda University), and Yoshitoshi's *The Ma Fire Brigade* (Akasaka Hikawa Shrine), allowing for a direct comparison of their technique. These were followed by works by their teacher Kuniyoshi, and the aforementioned *Eimei nijūhasshūku* series, their collaborative effort from the closing years of the Edo period. One of the highlights of this exhibition was the grouping of their hand-painted works. From Yoshiiku's intricate genre scenes to his final works, and from Yoshitoshi's celebrated portraits and ghost images, the exhibition offered a chance to appreciate the mastery of their technique. Next, as an example of Yoshiiku's continuation of Kuniyoshi's warrior prints, his complete *Heroes of the Taiheiki* was shown in two rotations of 50 prints each. This was followed by Yoshitoshi's historical prints and his full

Yoshitoshi's Courageous Warriors series of 33 designs. The next section showcased other artists active during the same period, grouped by genre. The following sections feature works by Yoshiiku and Yoshitoshi on current events, Yoshiiku's kabuki-themed prints, and their respective newspaper prints: Yoshiiku's *Tokyo Nichi Nichi Shimbun* and Yoshitoshi's *Yūbin Hōchi Shimbun*. The exhibition concluded with one of Yoshitoshi's late masterpieces, *One Hundred Aspects of the Moon*.

It is also worth noting the exhibition's promotional efforts. At the time, *Keishichō sōshi*, a novel by Yamada Fūtarō, was being adapted into a manga by Azuma Naoki and serialized in *Weekly Morning* (Kodansha). Since the story depicts the period from the founding of the Tokyo Metropolitan Police Department to the Satsuma Rebellion, which coincides with the period during which Yoshiiku and Yoshitoshi were active, a collaboration was launched. The special feature titled *Gaiden: Ibun ukiyo-e sōshi* appeared in issues 13 to 15 of *Weekly Morning* (2023), and was later collected in Volume 8 of *Keishichō sōshi: Fūtarō Meiji Gekijō* (Kodansha, 2023).

Dates	: Saturday, February 25–Sunday, April 9, 2023 (41 days)
Organizer	: Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo The Mainichi Newspapers
Sponsorship	: Dai Nippon Printing Co., Ltd.
Special Cooperation	: Asai Collection
Visitors	: 43,489 (1,060 per day)



展示風景1



展示風景2



展示風景3



展示風景4



週刊モーニング『警視庁草紙』7巻表紙 講談社 2023年

広報活動

媒体掲載件数

合計件数： 168 件
T V： 1 件
ラ ジ オ： 1 件
新 聞： 60 件
雑 誌： 71 件
W E B： 34 件
そ の 他： 1 件

主要掲載

・ T V

NHK・Eテレ 3月26日 日曜美術館アートシーン

・ 新 聞

毎日新聞 2月22日朝刊 文化面 特集記事
産経新聞 3月3日朝刊 美術面
朝日新聞 3月28日夕刊 美の履歴書

・ 雑 誌

『サライ』 2月号
『日経おとなのOFF 2023年 絶対に見逃せない美術展』
『美術展びあ2023』
『週刊モーニング』13号、14号、15号
[『警視庁草紙』外伝「異聞・浮世絵草子」連載]
『eclat』 4月号

その他

・ 週刊モーニング『警視庁草紙』とのコラボレーション

日 時：会期中
内 容： 展覧会キャラクター「くにゃよし」作成、オリジナル漫画の掲載

・ 「新しい私書店」とのコラボレーション

日 時：2月1日(水)～3月1日(水)
内 容： しおり配布、フェア開催
会 場： 丸善 丸の内本店、紀伊國屋書店 大手町ビル店

・ 3月3日の「桃の節句」にあま酒トーク

日 時：3月3日(金)18:30～19:30
講 師： 河野元昭(静嘉堂文庫美術館 前館長)
野口玲一(本展担当学芸員)
会 場： オンライン配信
参加者数： 67名

2023年2月25日(土)～4月9日(日)

三菱一号館美術館

Yoshiiku and Yoshitoshi :

Ukiyo-e Masters at the Dawn of Modernization

February 25 (Sat) - April 9 (Sun), 2023

Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo

主催:

三菱一号館美術館、毎日新聞社

協賛:

DNP大日本印刷

特別協力:

浅井コレクション

Organized by:

Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo

The Mainichi Newspapers

With the sponsorship of:

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

Special thanks to:

Asai Collection

- 本リストの番号はカタログ番号に準じており、展示の順番とは異なります。
- 会期中、一部の作品は展示替えを行います。また、都合により展示作品を変更する場合があります。
- 展示室の温度、湿度、照度は作品保護に関する国際基準、および所蔵者の貸し出し条件によって調整されています。
- 会場内での許可していない場所での写真撮影、複写、鉛筆以外の筆記用具の使用はご遠慮ください。

芳年 芳幾

— 国芳門下の2大ライバル

出品リスト

List of Works



MITSUBISHI
ICHIGOKAN
MUSEUM,
TOKYO

凡例

- 作品名は作品の記載に従ったが旧字体は新字体に改めた。記載のない場合は適宜作品名を付した。
- 国芳、芳幾、芳年は、画号のみの表記とした。
- 展示期間は次の通り。前期：2月25日(土)～3月19日(日) 後期：3月21日(火)～4月9日(日)
一部肉筆画展示期間はリスト中参照／期間表記のない作品は全期間展示

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
芳幾と芳年						
Yoshiiku and Yoshitoshi						
1	芳幾・柴田是真 Yoshiiku Shibata Zeshin	『くまなき影』 <i>Shadows Everywhere</i>	慶応3年 1867	広岡屋幸助 大本 1冊	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
2	金木年景 Kanaki Toshikage	大蘇芳年像 <i>Memorial Portrait of Taïso Yoshitoshi</i>	明治25年 1892	秋山武右衛門 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
【英名二十八衆句】						
<i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse</i>						
3	芳幾 Yoshiiku	英名二十八衆句 十木伝七 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Tsuduki Denshichi</i>	慶応2年 1866	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
4	芳幾 Yoshiiku	英名二十八衆句 濱島正兵衛 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Hamashima Shobei</i>	慶応3年 1867	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
7	芳幾 Yoshiiku	英名二十八衆句 仁木直則 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Nikki Naonori</i>	慶応3年 1867	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
9	芳幾 Yoshiiku	英名二十八衆句 鳥井又助 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Torii Matasuke</i>	慶応3年 1867	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
11	芳年 Yoshitoshi	英名二十八衆句 姐妃の於百 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Dakki no Ohiyaku</i>	慶応2年 1866	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
13	芳年 Yoshitoshi	英名二十八衆句 勝間源五兵衛 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Katsuma Gengobei</i>	慶応2年 1866	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
14	芳年 Yoshitoshi	英名二十八衆句 御所五郎藏 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Gosho no Gorozo</i>	慶応2年 1866	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
18	芳年 Yoshitoshi	英名二十八衆句 高倉屋助七 <i>Twenty-Eight Famous Murders with Verse: Takakuraya Sukeschichi</i>	慶応3年 1867	佐野屋富五郎 大判錦絵	西井コレクション Nishii Collection	
二人の師、国芳						
Yoshiiku and Yoshitoshi, and Their Teacher, Kuniyoshi						
19	芳幾 Yoshiiku	歌川国芳追善絵 <i>Memorial Portrait of Utagawa Kuniyoshi</i>	文久元年 1861	広岡屋幸助 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
20	国芳 Kuniyoshi	八犬伝之内芳流闘 <i>Fight Atop Horyukaku from the Tale of Hakkenden</i>	天保11年 1840	和泉屋市兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
21	国芳 Kuniyoshi	源頼光の四天王土蜘蛛退治之図 <i>The Earth Spider Slain by Minamoto no Yorimitsu's Retainers</i>	天保頃 c.1831-44	丸屋清次郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
22	国芳 Kuniyoshi	源頼光公館土蜘蛛作妖怪図 <i>The Earth Spider Conjuring up Demons to Torment Minamoto no Yorimitsu</i>	天保14年 1843	伊場屋仙三郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
23	国芳 Kuniyoshi	聖徳太子物部守屋ヲ誅伐ノ図 <i>Shotoku Taishi Punishes Mononobe no Moriya</i>	嘉永5年 1852	葛屋重三郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
24	国芳 Kuniyoshi	甲越川中島大合戦 <i>The Great Battle at Kawanakajima between Kai Province and Echigo Province</i>	嘉永5年 1852	山口屋藤兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
25	国芳 Kuniyoshi	城四郎茂茂空中に怪異を見る <i>Jo no Shiro Nagamochi Sees a Strange Apparition in the Sky</i>	嘉永頃 c.1848-53	山口屋藤兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
26	国芳 Kuniyoshi	赤沢山大相撲 <i>Grand Sumo Tournament on Mount Akasawa</i>	安政5年 1858	丸屋久四郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
27	国芳 Kuniyoshi	六様性国芳自慢 先負 文覚上人 <i>Kuniyoshi's Analogies for the Six Conditions of Nature: Mongaku Shonin Doing Penance Under the Waterfall</i>	万延元年 1860	魚屋榮吉 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
28	国芳 Kuniyoshi	初代沢村訥舟の春永 六代目岩井半四郎の蘭丸 四代目坂東三津五郎の武智光秀 <i>Actors Sawamura Tossbo I as Harunaga, Iwai Hanshiro VI as Ranmaru, and Bando Mitsugoro IV as Takechi Mitsubide</i>	天保5年 1834	赤松屋左太郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
29	国芳 Kuniyoshi	当世流行見立 <i>Parodic Scene of Popular Trends of the Day</i>	天保10年頃 c.1839	佐野屋喜兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
30	国芳 Kuniyoshi	百種接分菊 <i>Chrysanthemum Viewing: 100 Varieties Grafted on a Single Plant</i>	天保頃 c.1831-44	伊豆屋 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
31	国芳 Kuniyoshi	四季遊観 夏 橋間のすずみ <i>The Four Seasons / Summer - Three Beauties under the Bridge</i>	嘉永頃 c.1848-53	伊場屋仙三郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
32	国芳 Kuniyoshi	狐の嫁入図 <i>Foxes' Wedding</i>	天保年間末 c.1840-44	エシマ 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
33	国芳 Kuniyoshi	浮世よしづくし <i>Ukiyo: World of "Yoshi"</i>	嘉永頃 c.1848-53	未詳 大判錦絵二枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
34	国芳 Kuniyoshi	浮世又平名画奇特 <i>Miracle of Masterpieces by Ukiyo Matabei</i>	嘉永6年 1853	越村屋平助 大判錦絵二枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期

国芳からの継承

Carrying on Kuniyoshi's Teachings

武者絵 — 【太平記英勇伝】

Musba-e (Pictures of Warriors) — Heroes of the Taiheikiu

35	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 千場田修理進辰家 <i>Heroes of the Taiheiki: Shibata Katsui</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
36	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 菜藤山城守秀龍入道乗三 <i>Heroes of the Taiheiki: Saito Dosan</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
37	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 建中官兵衛重治 <i>Heroes of the Taiheiki: Takenaka Hanbei</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
38	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 松永大膳久英 <i>Heroes of the Taiheiki: Matsunaga Hisabide</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
39	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 藤原正清 <i>Heroes of the Taiheiki: Kato Kiyomasa</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
40	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 品之佐近朝行 <i>Heroes of the Taiheiki: Shima Sakon</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
41	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 根来小水茶 <i>Heroes of the Taiheiki: Negoro no Komizucha</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
42	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 石川壯助貞和 <i>Heroes of the Taiheiki: Isikawa Kazumitsu</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
43	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 鈴智飛騨守重行 <i>Heroes of the Taiheiki: Suzuki Shigebide</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
44	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 四王連左司馬頭政高 <i>Heroes of the Taiheiki: Shiotei Masataka</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
45	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 易田宅兵衛国朝 <i>Heroes of the Taiheiki: Yasuda Kunisugu</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
46	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 菜藤内蔵之進年員 <i>Heroes of the Taiheiki: Saito Toshimitsu</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
47	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 荒儀摂津守村重 <i>Heroes of the Taiheiki: Araki Murashige</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
48	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 登喜十郎左エ門光隣 <i>Heroes of the Taiheiki: Akechi Mitsuchika</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
49	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 堀本儀太夫高利 <i>Heroes of the Taiheiki: Morimoto Kazubisa</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
50	国芳 Kuniyoshi	太平記英勇伝 小綾川左エ門佐高兼 <i>Heroes of the Taiheiki: Kobayakawa Takakage</i>	嘉永頃 c.1848-53	不詳 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
51	芳幾 Yoshiiku	太平記英勇伝 <i>Heroes of the Taiheiki</i>	慶応3年 1867	広岡屋幸助 中判錦絵(全100図)	浅井コレクション Asai Collection	前後期頁替

No.	浮世絵に記された名前	人物
前期		
51-1	小田上総介信長	織田信長
51-2	北條左京大夫氏康	北条氏康
51-3	今川治部大輔義元	今川義元
51-4	武田大膳大夫晴信入道信玄	武田信玄
51-5	上杉不識院謙信	上杉謙信
51-6	斎藤山城入道道三	斎藤道三
51-7	竹中半兵衛重治	竹中半兵衛
51-8	武田勝頼	武田勝頼
51-9	斎藤竜興	斎藤竜興
51-10	佐々木六角承禎	佐々木承禎
51-11	筒井陽舜坊順慶	筒井順慶
51-12	音川兵部大輔藤孝	細川藤孝 (幽斎)
51-13	柴田修理進勝家	柴田勝家
51-14	松永弾正久秀	松永久秀
51-15	岩成主税助左道	岩成友道
51-16	和田伊賀守惟政	和田惟政
51-17	中川瀬兵衛清秀	中川清秀
51-18	松田尾張守	松田憲秀
51-19	松下加兵衛之綱	松下之綱
51-20	朝比奈弥太郎泰氏	朝比奈泰勝
51-21	佐久間玄蕃盛政	佐久間盛政
51-22	平手監物	平手汎秀
51-23	左枝犬喜代	前田利家
51-24	朝野弥兵衛永政	浅野長政
51-25	浅井備前守長政	浅井長政
51-26	朝倉左衛門尉義景	朝倉義景
51-27	明智日向守光秀	明智光秀
51-28	磯野丹波守定正	磯野員昌
51-29	坂井右近尚正	坂井政尚
51-30	坂井久藏尚恒	坂井尚恒
51-31	遠藤喜右衛門春元	遠藤直経
51-32	堀尾茂助吉晴	堀尾吉晴
51-33	福島左衛門大夫正則	福島正則

No.	浮世絵に記された名前	人物
51-34	毛受莊助家照	毛受勝照
51-35	滝川左近一益	滝川一益
51-36	山中鹿之助幸盛	山.中幸盛
51-37	尼子四郎勝久	尼子勝久
51-38	荒木摂津守村重	荒木村重
51-39	加藤左馬之介嘉明	加藤嘉明
51-40	嶋左近友之	島左近
51-41	根来小水茶	根来小水茶
51-42	桜井佐吉	桜井佐吉
51-43	石川兵助貞友	石川一光
51-44	伊木半七	伊木遠雄
51-45	鈴木飛騨守重幸	鈴木重秀
51-46	鈴木孫市	鈴木孫市
51-47	四王天但馬守政孝	四王天政孝
51-48	安田作兵衛国次	安田国継
51-49	明智左馬助光春	明智秀満
51-50	山路将監満国	山路正国
後期		
51-51	加藤主計頭清正	加藤清正
51-52	四王天又兵衛政明	四王天政実
51-53	明石儀太夫秀基	明石儀太夫
51-54	斎藤内蔵助利三	斎藤利三
51-55	斎藤代八郎利次	斎藤利次
51-56	佐々陸奥守成政	佐々成政
51-57	糟屋内膳正武則	糟屋武則
51-58	別所小三郎長治	別所長治
51-59	林半四郎武俊	林半四郎
51-60	井上大九郎	井上大九郎
51-61	斎藤伊豆守利三	斎藤利光
51-62	古早川左衛門督隆景	小早川隆景
51-63	菊川治部大輔元春	吉川元春
51-64	貴田孫兵衛統治	貴田孫兵衛
51-65	安芸中納言照基	毛利輝元
51-66	森蘭丸長康	森蘭丸
51-67	山本勘助晴幸入道道鬼斎	山本勘助

No.	浮世絵に記された名前	人物
51-68	会津黄門景勝	上杉景勝
51-69	直江山城守兼継	直江兼統
51-70	庭五郎左衛門長秀	丹羽長秀
51-71	平野権平長康	平野長泰
51-72	長曾我部宮内少輔元親	長宗我部元親
51-73	長曾我部弥三郎信親	長宗我部信親
51-74	伊計田勝三郎信輝	池田恒興
51-75	片桐東市正且元	片桐且元
51-76	森三左エ門可成	森可成
51-77	堀久太郎秀政	堀秀政
51-78	八菅興六正勝	蜂須賀正勝
51-79	大谷刑部少輔吉隆	大谷吉継
51-80	花田左衛門尉滋野雪村	真田幸村
51-81	木村又藏正国	木村又藏
51-82	後藤又兵衛基次	後藤基次
51-83	新侶武藏守唯氏	新納忠元
51-84	蒲生宰相氏郷	蒲生氏郷
51-85	真柄十郎左衛門直澄	真柄直隆
51-86	亀田大隅	亀田高綱
51-87	岸田光成	石田三成
51-88	小西摂津守行長	小西行長
51-89	森本儀太夫	森本一久
51-90	鈴木豊人	鈴木豊人
51-91	清水長左衛門宗治	清水宗治
51-92	高山右近友祥	高山右近
51-93	浮田中納言秀家	宇喜多秀家
51-94	湯浅吾助	湯浅五助
51-95	室田勘解由次宦孝高	黒田官兵衛
51-96	秋坂中務大輔安治	脇坂安治
51-97	楠七郎左衛門正具	楠木正具
51-98	千石権兵衛秀久	仙石秀久
51-99	豊臣秀次	豊臣秀次
51-100	豊臣秀吉公	豊臣秀吉

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
武者絵 — 【芳年武者無類】						
<i>Musba-e (Pictures of Warriors) — Yoshitoshi's Courageous Warriors</i>						
52	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 弾正正弼上杉謙信入道輝虎 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Uesugi Kenshin at the Battle of Kawanakajima</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
53	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 主計頭加藤清正 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Kato Kiyomasa Observing a Monkey with a Writing Brush</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
54	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 山中鹿之助幸盛 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Yamanaka Yukimori Praying under the Crescent Moon</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
55	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 弾正忠松永久秀 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Matsunaga Hisabide Preparing to Commit Suicide</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
56	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 源牛若丸 熊坂長範 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Ushiwakamaru Battling with Kumasaka Choban</i>	明治16年頃 c.1883	綱島亀吉 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
57	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 大臣武内宿禰 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Takeuchi no Sukune Proving His Innocence in a Kukatachi Ritual</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
58	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 日本武尊 川上臯師 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Yamato Takeru Killing Kawakami no Takeru (Leader of the Kumaso People)</i>	明治16年頃 c.1883	綱島亀吉 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
59	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 相模守北條最明寺入道時頼 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: A Retainer Cutting His Potted Plants to Warm Hojo Tokiyori</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
60	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 遠藤武者盛遠 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Endo Moritoo Sneaking into His Lover's House to Kill Her Husband</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
61	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 畠山庄司重忠 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hatakeyama Shigetada at the Battle of Futamata River</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
62	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 相模守北條高時 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hojo Takatoki Performing a Dengaku Dance with Monsters</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
63	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 相模次郎平将門 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Taira no Masakado Attacking an Enemy on Horseback</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
64	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 遠江守北條時政 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hojo Tokimasa Praying to the Sea Goddess Benzaiten</i>	明治16年 1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
65	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 日野隈若丸 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hino Kumawakamaru Avenging His Father's Death and Escaping from Sado Island</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
66	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 九郎判官源義経 武蔵坊弁慶 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Yoshitsune and Musashibo Benkei under a Cherry Tree</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
67	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 平忠盛 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Taira no Tadamori Investigating Rumors of a Monster</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
68	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 野見宿称 当麻蹴速 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Nomi no Sukune Wrestling with Taima no Kebaya</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
69	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 平相国清盛 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Taira no Kiyomori Holding Back the Sun</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
70	芳年 Yoshitoshi	芳年武者無類 新中納言平知盛 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Taira no Tomomori Sweeping the Deck of His Ship before the Battle of Dannoura</i>	明治18年 1885	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
71	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 篠塚伊賀守貞綱 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Shinozuka Sadatsuna Lifting a Huge Wooden Beam</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
72	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 仁田四郎忠常 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Nitta Tadatsune Entering a Cave with a Torch</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
73	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 八幡太郎義家 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hachiman Taro Yoshiie Cutting Down the Obstacle to His Love</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
74	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 源頼光 阪田公時 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Yorimitsu Meets Sakata Kimoto</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
75	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 木下藤吉郎 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Kinoshita Tokichiro (Toyotomi Hideyoshi) Standing in a Stream Holding an Enemy's Head</i>	明治16年頃 c.1883	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
76	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 源三位頼政 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Genzanmi Yorimasa Writing a Letter before Committing Ritual Suicide</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
77	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 悪七兵衛景清 三保谷四郎国俊 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Fujiwara no Kagekiyo and Mibonoya Kunitoshi Battling on the Beach</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
78	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 阪額女 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Hangakujyo on Horseback</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
79	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 船田入道義昌 左中将新田義貞 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Funada Yoshimasa Grappling with Nitta Yoshisada Jumping over the River</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
80	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 左兵衛佐源頼朝 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Yoritomo in the Battle of Sekigahara</i>	明治16年頃 c.1883	綱島亀吉 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
81	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 曾我五郎時宗 五所五郎丸 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Soga no Tokimune Being Restrained by Gosho no Goromaru</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
82	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 鎮西八郎源為朝 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Tametomo with Two Islanders on Izu-Oshima Beach</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
83	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 武田大膳大夫晴信入道信玄 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Takeda Shingen Walking past the Castle in Armor</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
84	芳年 Yoshitoshi	芳年武者无類 九郎判官源義経 能登守教経 <i>Yoshitoshi's Courageous Warriors: Minamoto no Yoshitsune and Taira no Noritsune Fighting on a Ship's Prow</i>	明治19年 1886	小林鉄次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
芳幾の洒落 Yoshiiku's Wit						
85	芳幾 Yoshiiku	誠忠岳王図伝 <i>The Tale of the Loyal Yue Fei</i>	元治元年 1864	伊場屋仙三郎 大判錦絵三枚続	恵コレクション Isao Collection	
86	芳幾 Yoshiiku	朝比奈ぬむげざまし <i>Asahina Fights Off Drowsiness (Boshin War Caricature)</i>	慶応4年 1868	綱島亀吉 大判錦絵三枚続	恵コレクション Isao Collection	
87	芳幾 Yoshiiku	梅幸十種之内一ッ家 <i>10 Roles of Baiko: Miracle in a Lonely House</i>	明治23年 1890	福田熊次郎 大判錦絵三枚続	恵コレクション Isao Collection	
88	芳幾 Yoshiiku	柳光若気競 きん八 <i>The Geisha Kimpachi with an Umbrella</i>	明治3年 1870	上州屋重蔵・重七 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
89	芳幾 Yoshiiku	当世娘に掣八人 <i>Eight Suitors for One Daughter</i>	文久元年 1861	越村屋平助 大判錦絵二枚続	恵コレクション Isao Collection	
90	芳幾 Yoshiiku	与ハなさけ浮名の横ぐし <i>Assignations of Kabuki Actors with Cat Faces</i>	万延元年 1860	堀越 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
芳幾の役者絵 Yoshiiku's Portraits of Actors						
91	芳幾 Yoshiiku	真写月花の姿絵 三代目沢村田之助 <i>Portraits as True Likenesses in the Moonlight: Actor Sawamura Tanosuke III</i>	慶応3年 1867	広岡屋幸助 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
92	芳幾 Yoshiiku	真写月花の姿絵 二代目沢村訥升 <i>Portraits as True Likenesses in the Moonlight: Actor Sawamura Tosso II</i>	慶応3年 1867	広岡屋幸助 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
93	芳幾 Yoshiiku	真写月花の姿絵 初代河原崎権十郎 <i>Portraits as True Likenesses in the Moonlight: Actor Kawarasaki Gonjuro I</i>	慶応3年 1867	丸屋徳造 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
94	芳幾 Yoshiiku	真写月花の姿絵 初代中村雁八 <i>Portraits as True Likenesses in the Moonlight: Actor Nakamura Ganpachi I</i>	慶応3年 1867	丸屋徳造 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
95	芳幾 Yoshiiku	俳優写真鏡 仁木弾正 尾上菊五郎 <i>Photographic Mirror of Actors: Onoe Kikugoro as Nikki Danjo</i>	明治3年 1870	木屋宗次郎 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
96	芳幾 Yoshiiku	俳優写真鏡 佐々木源之助 沢村訥升 <i>Photographic Mirror of Actors: Sawamura Tosso as Sasaki Gennosuke</i>	明治3年 1870	木屋宗次郎 大判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
97	芳幾 Yoshiiku	『歌舞伎新報』第千六百三十号 <i>Kabuki Shimpō no. 1630</i>	明治29年1月28日 January 28, 1896	歌舞伎新報 冊子本 1冊 22.5×26.0(見開き/spread)	恵コレクション Isao Collection	
98	芳幾 Yoshiiku	『歌舞伎新報』第千六百卅八号 <i>Kabuki Shimpō no. 1638</i>	明治29年4月17日 April 17, 1896	歌舞伎新報 冊子本 1冊 20.5×25.5(見開き/spread)	恵コレクション Isao Collection	
99	芳幾 Yoshiiku	『歌舞伎新報』第千六百四十二号 <i>Kabuki Shimpō no. 1642</i>	明治29年5月29日 May 29, 1896	歌舞伎新報 冊子本 1冊 22.5×26.2(見開き/spread)	恵コレクション Isao Collection	
芳年の歴史画 Yoshitoshi's Historical Pictures						
100	芳年 Yoshitoshi	一之谷鶴越逆落之図 <i>Descent from Hyodori-goe Pass at the Battle of Ichinotani</i>	元治元年 1864	葛屋重三郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
101	芳年 Yoshitoshi	豊臣勲功記 兵曾加部掘之陣江夜討ノ図 <i>Chronicles of the Toyotomi Clan: Hyosokabe Attacks Hori's Encampment at Night</i>	慶応3年 1867	山城屋甚兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
102	芳年 Yoshitoshi	美談武者八景 鶴岡の暮雪 <i>Eight Views from Fine Tales of Warriors: Evening Snow at Tsurugaoka Hachiman Shrine</i>	明治元年 1868	佐野屋富五郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
103	芳年 Yoshitoshi	美談武者八景 長篠の夜雨 <i>Eight Views from Fine Tales of Warriors: Evening Rain at Nagashino</i>	明治元年 1868	佐野屋富五郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
104	芳年 Yoshitoshi	復讐義士銘々伝 間重次郎光興 木羅上野介義英 武林唯七隆重 <i>Vengeful Samurai in the Treasury of Loyal Retainers: Hazama Jujiro Mitsuoki, Kira Kozukenosuke Yoshihide, Takebayashi Tadashichi Takashige</i>	明治元年 1868	錦盛堂 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
105	芳年 Yoshitoshi	大阪夏御陣 御危難之図 <i>Ieyasu's Difficulty During the Summer Battle at Osaka Castle</i>	明治7年 1874	網島亀吉 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
106	芳年 Yoshitoshi	徳川累代像頭 <i>Portraits of the Generations of the Tokugawa Clan</i>	明治8年 1875	万屋孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
107	芳年 Yoshitoshi	徳川治績 年間紀事 五代常憲院殿綱吉公 <i>Annals of the Tokugawa Administration: The Fifth of the Line - Lord Tsunayoshi (Joken-in)</i>	明治8年 1875	万屋孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
108	芳年 Yoshitoshi	矢嶋大合戦之図 <i>The Great Battle of Yashima</i>	明治14年 1881	長谷川常次郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
109	芳年 Yoshitoshi	藤原保昌月下弄笛図 <i>Fujiwara no Yasumasa Playing the Flute by Moonlight</i>	明治16年 1883	秋山武右衛門 大判錦絵三枚続	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
110	芳年 Yoshitoshi	羅城門渡辺綱鬼腕斬之図 <i>Watanabe no Tsuna Cutting Off a Demon's Arm at Rashomon Gate</i>	明治21年 1888	松井栄吉 大判錦絵縦二枚続	浅井コレクション Asai Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
肉筆画						
Hand-painted Pictures						
芳幾の肉筆画						
Yoshiiku's Hand-painted Pictures						
111	芳幾・ 四代烏居清忠 Yoshiiku Torii Kiyotada IV	《吃又》看板絵(芳幾) 《文覚》看板絵(四代烏居清忠) <i>Signboard Painting "Domomata" and "Mongaku"</i>	《吃又》 明治27年 1894	紙本着色 2曲1隻 146.7×219.4 color on paper, two-panel folding screen	早稲田大学演劇博物館 The Tsubouchi Memorial Theatre Museum, Waseda University	
112	芳幾 Yoshiiku	鳴神上人 <i>The Priest Narukami</i>		絹本着色 1幅 80.2×34.4 color on silk, hanging scroll	早稲田大学演劇博物館 The Tsubouchi Memorial Theatre Museum, Waseda University	
113	芳幾 Yoshiiku	婦女風俗図 <i>Scenes of Women</i>	明治28-30年頃 c.1895-97	絹本着色 2曲1隻 46.3×114.0 color on silk, two-panel folding screen	千葉市美術館 Chiba City Museum of Art	
114	芳幾 Yoshiiku	五節句図 <i>Five Seasonal Festivals</i>	明治中期 Mid-Meiji period	絹本着色 1幅 81.7×114.7 color on silk, hanging scroll	東京国立博物館 Tokyo National Museum	
115	芳幾・落合芳麿 Yoshiiku Ochiai Yoshimaro	鍾馗図 <i>Zhong Kui</i>	明治31年 1898	絹本着色 1幅 90.7×25.8 color on silk, hanging scroll	恵コレクション Isao Collection	
116	芳幾 Yoshiiku	幽霊図 <i>Ghost</i>		絹本墨画着色 1幅 99.5×29.5 sumi and color on silk, hanging scroll	福岡市博物館 Fukuoka City Museum	
117	芳幾 Yoshiiku	百もの語 雨女 十六 <i>One Hundred Supernatural Tales: Rain Woman (16)</i>	明治23年 1890	福田熊治郎 中判錦絵	恵コレクション Isao Collection	
118	芳幾 Yoshiiku	猩々舞図 <i>Shojo (Mythical Primate)</i>	明治36年 1903	紙本墨画淡彩 1面 66.0×72.0 sumi and light color on paper, framed	恵コレクション Isao Collection	
119	芳幾 Yoshiiku	布袋唐子図 <i>Hotei and Children</i>	明治36年 1903	紙本墨画淡彩 1面 66.0×72.0 sumi and light color on paper, framed	恵コレクション Isao Collection	
芳年の肉筆画						
Yoshitoshi's Hand-painted Pictures						
120	芳年 Yoshitoshi	羽衣図 <i>Hagoromo (The Feather Mantle)</i>	明治10年代後半 1882-86	絹本着色 1幅 66.7×33.1 color on silk, hanging scroll	東京国立博物館 Tokyo National Museum	
121	芳年 Yoshitoshi	富士山 <i>Mount Fuji</i>	明治18年頃 c.1885	紙本墨画 1幅 26.5×36.5 sumi on paper, hanging scroll	西井コレクション Nishii Collection	
122	芳年 Yoshitoshi	五条橋 <i>The Gojo Bridge in Kyoto</i>	明治11-17年頃 c.1878-84	絹本着色 1幅 54.2×83.2 color on silk, hanging scroll	慶應義塾 Keio University	展示期間: 3月27日(月)~4月9日(日)
123	芳年 Yoshitoshi	梅若丸と信夫の藤太 <i>Umewakamaru and Shinobu no Tota</i>	明治11-17年頃 c.1878-84	絹本着色 1幅 63.0×44.5 color on silk, hanging scroll	慶應義塾 Keio University	展示期間: 2月25日(土)~3月2日(木)
124	芳年 Yoshitoshi	日向の景清 <i>The Warrior Kagekiyo in Exile in Hyuga in Province</i>	明治11-17年頃 c.1878-84	絹本着色 1幅 59.4×43.5 color on silk, hanging scroll	慶應義塾 Keio University	展示期間: 3月3日(金)~3月12日(日)
125	芳年 Yoshitoshi	芸妓図 <i>Geisha</i>	安政6-慶応2年 1859-67	絹本着色 1幅 88.0×29.5 color on silk, hanging scroll	板橋区立美術館 Itabashi Art Museum	
126	芳年 Yoshitoshi	正月羽子突図 <i>Game of Hanetsuki at New Year's</i>	明治6-25年 1873-92	絹本着色 1幅 27.8×31.5 color on silk, hanging scroll	板橋区立美術館 Itabashi Art Museum	
127	芳年 Yoshitoshi	ま組火消しの図 <i>The Ma Fire Brigade</i>	明治12年 1879	板画着色 1面 148×240 color on wood, panel	赤坂氷川神社 Akasakahikawa Shrine	
128	芳年 Yoshitoshi	猩々の山車 <i>Festival Float with Shojo (Mythical Primate)</i>	明治12年頃 c.1879	板画着色 1面 90.5×34.0 color on wood, panel	赤坂氷川神社 Akasakahikawa Shrine	
129	芳年 Yoshitoshi	鍾馗 <i>Zhong Kui</i>	明治23年 1890	絹本墨画淡彩 1幅 125.0×44.0 sumi and light color on silk, hanging scroll	西井コレクション Nishii Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
130	芳年 Yoshitoshi	鍾馗図 <i>Zhong Kui</i>	明治10年頃 c.1877	紙本墨画 1幅 124.3×54.1 sumi on paper, hanging scroll	東京国立博物館 Tokyo National Museum	
131	芳年 Yoshitoshi	猿田彦命 <i>The Deity Sarutahiko</i>	明治元年頃 c.1868	紙本墨画淡彩 1幅 84.6×26.4 sumi and light color on paper, hanging scroll	西井コレクション Nishii Collection	
132	芳年 Yoshitoshi	猿田彦図 <i>The Deity Sarutahiko</i>	明治元-6年頃 c.1868-73	絹本着色 1幅 100.5×46.5 color on silk, hanging scroll	千葉市美術館 Chiba City Museum of Art	
133	芳年 Yoshitoshi	宿場女郎図 <i>Post Town Prostitute</i>	明治10-13年 1877-80	絹本着色 1幅 106.0×39.1 color on silk, hanging scroll	全生庵 Zenshoan	
134	芳年 Yoshitoshi	幽霊図 うぶめ <i>Ghost (Ubume)</i>	明治11-17年頃 c.1878-84	絹本着色 1幅 110.0×34.5 color on silk, hanging scroll	慶應義塾 Keio University	展示期間: 3月14日(火)~26日(日)
135	芳年 Yoshitoshi	墨染桜 <i>Ghost of a Woman beneath a Cherry Tree</i>	明治11-17年頃 c.1878-84	紙本着色 1幅 71.4×31.9 color on paper, hanging scroll	慶應義塾 Keio University	展示期間: 3月14日(火)~26日(日)
136	作者不詳 unsigned	芳年福祿寿揮毫之図 <i>Yoshitoshi Painting an Image of Fukurokuju</i>	明治15年頃 c.1882	紙本墨画 1幅 40.8×29.0 sumi on paper, hanging scroll	恵コレクション Isao Collection	

同時代の絵師たち Other Painters of the Era

横浜絵・開化絵

Yokohama Pictures and *Kaika-e* (Modernization Pictures)

137	歌川貞秀 Utawaga Sadahide	生写異国人物 亜墨利加女官 翫板篋之図 <i>Life Drawings of People from Foreign Nations: American Woman Playing a Concertina</i>	万延元年 1860	山口屋藤兵衛 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
138	歌川貞秀 Utawaga Sadahide	生写異国人物 仏郎察小娘 引犬散歩之図 <i>Life Drawings of People from Foreign Nations: French Girl Walking a Dog Accompanied by a Servant</i>	万延元年 1860	山口屋藤兵衛 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
139	芳幾 Yoshiiku	万国男女人物図会 <i>Men and Women from All Nations</i>	文久元年 1861	小林鉄次郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
140	歌川貞秀 Utawaga Sadahide	神名川横浜新開港図 <i>The Newly Opened Port of Yokohama in Kanagawa</i>	万延元年 1860	山口屋藤兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
141	歌川貞秀 Utawaga Sadahide	横浜本町景港崎街新廓 <i>View Of Honmachi, Yokohama Miyozaki, A Newly Opened Quarter</i>	万延元年 1860	山口屋藤兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
142	芳幾 Yoshiiku	横浜英吉利西商館繁栄図 <i>Prosperious English Trading Firm in Yokohama</i>	明治4年 1871	万屋孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
143	芳年 Yoshitoshi	高縄鉄道之図 <i>View of the Train at Takanawa</i>	明治4年 1871	丸屋甚八 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	

名所絵

Meisbo-e (Landscape Pictures)

144	芳幾 Yoshiiku	江戸砂子々供遊 不忍弁天 <i>Children Playing in Edo (Shinobazu-Benten)</i>	万延元年 1860	藤岡屋慶次郎 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
145	三代歌川広重 Utawaga Hiroshige III	東京名勝呉服橋図 <i>Famous Places in Tokyo: Gofuku Bridge</i>	明治元年 1868	不詳 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
146	芳幾 Yoshiiku	東京両国川開之図 <i>Summer Fireworks at Ryogoku, Tokyo</i>	明治3年 1870	万屋孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
147	三代歌川広重 Utawaga Hiroshige III	東京築地波止場ホテル館之景 <i>The Tsukiji Hotel in Tokyo</i>	明治3年 1870	政田屋平吉 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
148	小林清親 Kobayashi Kiyochika	常盤橋内紙幣寮之図 <i>Mint at Tokiwa Bridge</i>	明治13年頃 c.1880	福田熊次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
149	小林清親 Kobayashi Kiyochika	亀井戸藤 <i>Wisteria at Kameido</i>	明治14年 1881	福田熊次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
150	芳年・山田年忠 Yoshitoshi Yamada Toshitada	宮城二重橋之図 銀座街之夜景(東京日日新聞 五千三百五十号附録) <i>Imperial Palace Niju Bridge and Night View of Ginza (supplements to Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 5350)</i>	明治22年 1889	日報社 石版画	西井コレクション Nishii Collection	
151	小林清親 Kobayashi Kiyochika	上野山玉台西郷隆盛君之銅像 <i>Bronze Statue of Saigo Takamori in Ueno Park</i>	明治30年頃 c.1897	不詳 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
美人・風俗・宮廷 Beautiful Women, Manners and Customs, and the Imperial Court						
152	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 一月 初卯紗義詣 柳ばし はま <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Hama of Yanagibashi Returning from Myogi Shrine on New Year's Day (January)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	前期
153	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 二月 梅やしき 新橋 てい <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Tei of Shimbashi at Umejashiki (February)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	前期
154	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 三月 吉原の桜 尾州楼 長尾 <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Nagao of Bishuro Beneath Cherry Tree in Yoshiwara (March)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	前期
155	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 四月 亀戸の藤 柳橋 小つゆ <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Kotsuyu of Yanagibashi in Wisteria Arbor at Kameido (April)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	前期
156	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 七月 廓の燈籠 仲之街 小とみ <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Kotomi of Nakanomachi Under a Full Moon in Yoshiwara (July)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	後期
157	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 九月 千駄木の菊 根津八幡楼 小桜 <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Kozakura of Nezu Hachimanno by Chrysanthemums in Sendagi (September)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	後期
158	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 十月 滝ノ川の紅葉 日本橋 八重 <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Yae of Nibonbashi Beneath Maple Trees at Takinokawa (October)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	後期
159	芳年 Yoshitoshi	東京自慢十二ヶ月 十二月 浅草市 しん橋 くめ <i>Pride of Tokyo's Twelve Months: Kume of Shimbashi at the Year-End Festival at Asakusa (December)</i>	明治13年 1880	井上茂兵衛 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	後期
160	芳幾 Yoshiiku	染ゆかた夏のいろどり <i>Dyed Kimono and Summer Flowers</i>	文久2年 1862	近江屋久助 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
161	豊原国周 Toyohara Kunichika	婦人束髪会 <i>Association of Women's Hairstylists</i>	明治18年 1885	植木材之助 大判錦絵二枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
162	芳年 Yoshitoshi	近世人物誌 やまと新聞附録 第一 天璋院殿 <i>People of the Floating World (A Yamato Shimbun supplement): Lady Tenshoin (no. 1)</i>	明治19年 1886	やまと新聞社 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	前期
163	芳年 Yoshitoshi	近世人物誌 やまと新聞附録 第二十 徳川慶喜公御 簾中 <i>People of the Floating World (A Yamato Shimbun supplement): Lord Tokugawa Yoshinobu's Wife (no. 20)</i>	明治21年 1888	やまと新聞社 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	後期
164	豊原国周 Toyohara Kunichika	高貴肖像 <i>Portraits of Aristocrats</i>	明治18年 1885	福田熊次郎 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
165	楊洲周延 Yoshu Chikanobu	新皇居紅葉之図 <i>Autumn Leaves at the New Imperial Palace</i>	明治22年 1889	大倉孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
時事 Current Events						
166	芳年 Yoshitoshi	皇国一新見聞誌 浦賀亜船来航 <i>Chronicle of the Imperial Restoration: Arrival of American Ships at Uruga</i>	明治9年 1876	山中北郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
167	芳年 Yoshitoshi	皇国一新見聞誌 桜田上巳の雪 <i>Chronicle of the Imperial Restoration: Snow at Sakurada, Early March</i>	明治9年 1876	山中北郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
168	芳年 Yoshitoshi	皇国一新見聞誌 上野三橋の戦争 <i>Chronicle of the Imperial Restoration: Battle at Ueno Mibashi</i>	明治9年 1876	山中北郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
169	芳年 Yoshitoshi	西郷隆盛切腹図 <i>The Suicide of Saigo Takamori</i>	明治10年 1877	大倉孫兵衛 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	前期
170	芳年 Yoshitoshi	西南西郷星之図 <i>Curious Southwestern Stories: The Saigo Star</i>	明治10年 1877	熊谷庄七 大判錦絵二枚続	浅井コレクション Asai Collection	後期
171	芳年 Yoshitoshi	西郷隆盛霊幽冥奉書 <i>The Ghost of Saigo Takamori Holding a Petition</i>	明治11年 1878	船津忠次郎 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
172	小林清親 Kobayashi Kiyochika	教導立志基 福地源一郎 <i>Instruction in the Fundamentals of Success, Fukuchi Genichiro</i>	明治18年 1885	松木平吉 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
173	小林清親 Kobayashi Kiyochika	帝国議事堂炎上之図 <i>Destruction of the Imperial Diet Building by Fire</i>	明治24年 1891	庭花堂 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	

新聞錦絵

Color Prints for Newspapers

【東京日日新聞】

Tokyo Nichinichi Shimbun

174	作者不詳 unsigned	安政二稔十月二日夜亥刻大地震焼失市中揺動図 <i>Fire and Chaos on the Night of the Ansei Earthquake, October 2, 1855</i>	安政2年 1855	不詳 大判錦絵三枚続	浅井コレクション Asai Collection	
175	芳幾 Yoshiiku	虎の見世物札 <i>Sideshow Advertisement for a Tiger</i>	慶応2年頃 c.1866	不詳 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
176	芳幾 Yoshiiku	猛虎之写真 <i>Realistic Depiction of a Fierce Tiger</i>	万延元年 1860	品川屋久助 大判錦絵	北九州市立美術館 Kitakyushu Municipal Museum of Art	
177	芳幾 Yoshiiku	東京日日新聞 開版予告 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun: Advertisement Announcing Start of Publication</i>	明治7年8月以前 Before August 1874	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
178	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 四十号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 40</i>	明治7年9月 September 1874	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
179	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 百一号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 101</i>	明治7年9月 September 1874	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
180	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 百十一号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 111</i>	明治7年10月 October 1874	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
181	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 六百九十七号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 697</i>		福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
182	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 九百十三号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 913</i>	明治8年1月 January 1875	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
183	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 九百五十一号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 951</i>		福田熊次郎 大判錦絵三枚続	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
184	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 九百七十五号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 975</i>	明治8年4月 April 1875	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
185	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 千十五号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 1015</i>		福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
186	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 千三十六号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 1036</i>	明治8年8月 August 1875	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
187	芳幾 Yoshiiku	東京日々新聞 千四十五号 <i>Tokyo Nichinichi Shimbun, no. 1045</i>	明治8年8月 August 1875	福田熊次郎 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	

【郵便報知新聞】

Yubin Hochi Shimbun

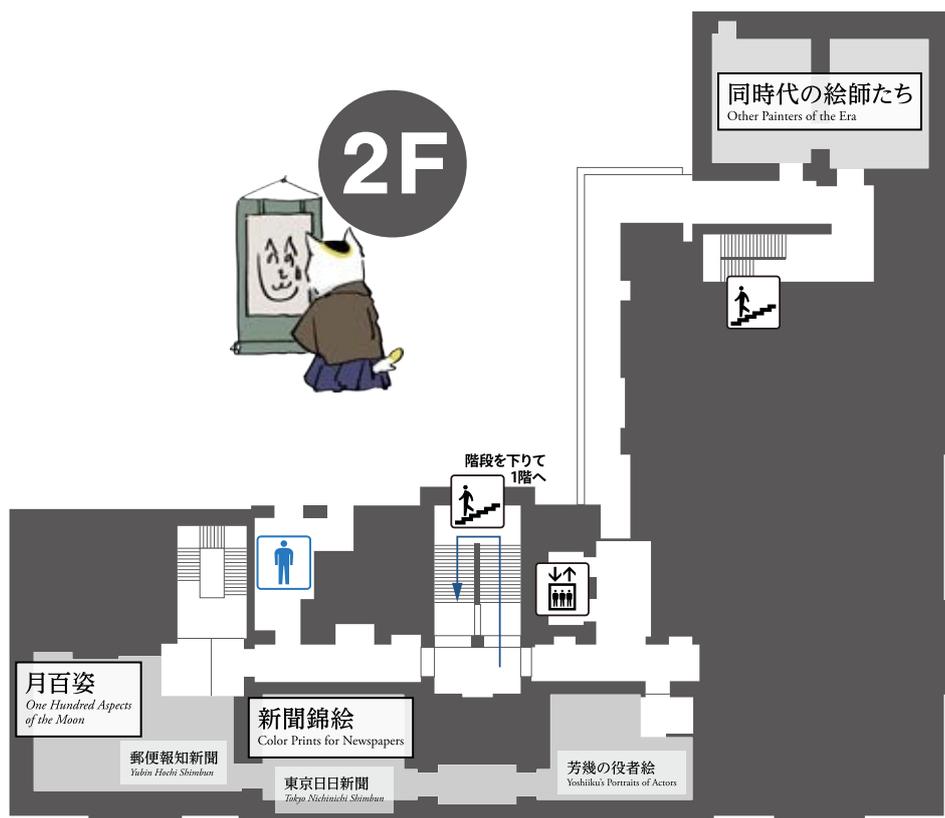
188	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第四百二十五号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 425</i>	明治8年4月 April 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
189	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第五百三十二号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 532</i>	明治8年4月 April 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
190	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第五百八十九号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 589</i>	明治8年4月 April 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
191	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第六百三号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 603</i>	明治8年8月 August 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
192	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第六百二十一号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 621</i>	明治8年8月 August 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
193	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第六百五十号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 650</i>	明治8年8月 August 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	版元 材質技法員数 法量 / Dimensions(cm) Technique	所蔵 Collection	展示 期間
194	芳年 Yoshitoshi	郵便報知新聞 第六百六十三号 <i>Yubin Hochi Shimbun, no. 663</i>	明治8年8月 August 1875	恵比寿屋庄七 大判錦絵	毎日新聞社新屋文庫 The Mainichi Newspapers Araya Bunko	
月百姿 <i>One Hundred Aspects of the Moon</i>						
195	芳年 Yoshitoshi	月百姿 朝野川晴雪月 孝女ちか子 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon over the Snowy Asano River – Chikako the Filial Daughter</i>	明治18年 1885	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
196	芳年 Yoshitoshi	月百姿 雨後の山月 時致 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon on the Mountain after a Rain – Tokimune</i>	明治18年頃 c.1885	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
197	芳年 Yoshitoshi	月百姿 吉野山夜半月 伊賀局 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Midnight Moon on Mount Yoshino – Lady Iga</i>	明治19年 1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
198	芳年 Yoshitoshi	月百姿 経信 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Minamoto no Tsunenobu and a Demon</i>	明治19年 1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
199	芳年 Yoshitoshi	月百姿 月 夜釜 小鮎の源吾 嶋矢伴蔵 <i>One Hundred Aspects of the Moon: An Iron Cauldron on a Moonlit Night – Kobuna no Gengo and Shimaya Banzo</i>	明治19年 1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
200	芳年 Yoshitoshi	月百姿 朱雀門の月 博雅三位 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon at Suzaku Gate – Minamoto no Hiromasa</i>	明治19年 1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
201	芳年 Yoshitoshi	月百姿 竹生島月 経正 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon at Chikubushima – Taira no Tsunemasa</i>	明治19年頃 c.1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
202	芳年 Yoshitoshi	月百姿 卒塔婆の月 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon over a Grave Tablet</i>	明治19年 1886	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
203	芳年 Yoshitoshi	月百姿 石山月 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Moon at Isbiyama – Murasaki Shikibu (Author of the Tale of Genji)</i>	明治22年 1889	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	
204	芳年 Yoshitoshi	つき百姿 千代能 <i>One Hundred Aspects of the Moon: Lady Chiyono and the Water Bucket</i>	明治22年 1889	秋山武右衛門 大判錦絵	浅井コレクション Asai Collection	

会場案内図



- 全館 Building: No smoking, No dogs.
- 展示室 Exhibition: No cameras, No mobile phones, No hand sanitizer, No food/drink.



普及活動

展覧会関連普及イベント

❖ 上野リチ： ウィーンからきたデザイン・ファンタジー

記念講演会

「上野リチ：ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」展

日 時：2022年2月18日(金)14:00-16:00
講 師：池田祐子(京都国立近代美術館学芸課長、本展監修者)
阿佐美淑子(本展担当学芸員、本展企画構想)
会 場：オンライン配信
参加者数：92名
参加費：1,000円

上野リチと日生劇場(日比谷)のレストラン 「アクトレス」

日 時：2022年3月25日(金)14:00-16:00
講 師：池田美奈子(九州大学准教授)
阿佐美淑子
会 場：オンライン配信
参加者数：59名
参加費：1,000円

展覧会を語る「上野リチ： ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」展

日 時：2022年4月7日(木)14:00-15:30
講 師：阿佐美淑子
会 場：オンライン配信
参加者数：32名
参加費：500円

Instagram Live

日 時：2022年4月21日(木)18:00-18:20
講 師：阿佐美淑子
会 場：三菱一号館美術館
参加者数：1,344名(リーチ数)

❖ ヴァロットン——黒と白

記念講演会「ヴァロットン——黒と白」

日 時：2022年11月8日(火)14:00-15:30
講 師：平野啓一郎(小説家)
モデレーター：杉山奈穂子(本展担当学芸員)
会 場：3×3 Lab Future、オンライン配信
参加者数：会場 81名、オンライン 32名
参加費：1,500円

展覧会を語る「ヴァロットン——黒と白」

日 時：2022年12月2日(金)14:00-15:00
講 師：杉山菜穂子
会 場：オンライン配信
参加者数：41名
参加費：500円

❖ 芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル

記念講演会「芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル」

日 時：2023年3月11日(土)14:00-16:00
講 師：加藤陽介(練馬区立美術館首席学芸員、本展学術協力)
野口玲一(本展担当学芸員)
会 場：3×3Lab Future
参加者数：44名
参加費：1,000円

展覧会を語る「芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル」

日 時：2023年2月23日(木・祝)14:00-15:00
講 師：野口玲一
会 場：オンライン配信
参加者数：42名
参加費：500円

「芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル」展 ギャラリートーク

日 時：①2023年2月27日(月)11:00-11:30
②2023年2月27日(月)16:00-16:30
講 師：野口玲一
会 場：三菱一号館美術館
参加者数：①12名 ②11名
参加費：500円

芳幾・芳年——ミニ解説

日 時：2023年3月27日(月)
①10:30-10:45
②14:00-14:15
③16:30-16:45
講 師：野口玲一
会 場：三菱一号館美術館

館ツアー

三菱一号館美術館内の普段立入できない場所も含めて巡りながら、丸の内の歴史や三菱一号館復元のポイントなどをご紹介します建物ツアー。原則、美術館開館時月に1回程度開催。

2022年

3月15日(火) 10:15-11:00 参加者数7名
4月12日(火) 10:15-11:00 参加者数8名
7月19日(火) 10:15-11:00 参加者数6名
8月16日(火) 10:15-11:00 参加者数9名
9月20日(火) 10:15-11:00 参加者数7名
11月15日(火) 10:15-11:00 参加者数9名
12月20日(火) 10:15-11:00 参加者数9名

2023年

1月17日(火) 10:15-11:00 参加者数13名
3月22日(水) 10:15-11:00 参加者数10名
4月6日(木) 10:15-11:00 参加者数12名

※ファミリー向け夜の館ツアー

2022年

8月26日(金) 18:00-19:00 参加者数12名

スクールプログラム

小・中・高校他の児童・生徒・学生の団体鑑賞を無料で受け入れ、美術を鑑賞する機会を提供する「スクール・プログラム」を開催。

・町田市立町田第二中学校

2022年3月2日(水) 生徒6名

・文化服装学院

2022年4月21日(木) 学生41名

4月26日(火) 学生41名

7月6日(水) 学生38名

7月20日(水) 学生163名

7月21日(木) 学生70名

7月22日(金) 学生35名

・東京家政大学

2022年7月12日(火) 学生28名

・足利デザイン・ビューティ専門学校

2022年8月10日(水) 学生52名

・北海道函館工業高等学校

2022年11月4日(金) 生徒36名

・和光高等学校

2022年11月22日(火) 生徒20名

・岩手産業技術短期大学

2022年11月30日(水) 学生44名

・普連土学園

2023年3月10日(金) 生徒5名

都市と美術館

展覧会の枠にとらわれず、丸の内というビジネス街にある美術館としてどのような役割を担っていきけるのかを考えていくために設けられたトークシリーズ。「アートとビジネス」「都市におけるアートの役割」といった様々なテーマを通じて美術館活動の可能性を議論している。

「静嘉堂文庫美術館×三菱一号館美術館」丸の内での活動、街に愛される美術館とは

日時：2023年8月30日(水)18:30-20:00
登壇者：河野元昭(静嘉堂文庫美術館 前館長)
安村敏信(静嘉堂文庫美術館 館長)
モデレーター：野口玲一(三菱一号館美術館 上席学芸員)
会場：明治安田ホール丸の内
参加者数：192名
参加費：1,000円

「飛び出せ一号館！街における美術館の可能性」

日時：2023年10月5日(木)19:00-20:30
登壇者：熊倉純子(東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 / 音楽学部音楽環境創造科 教授)
モデレーター：野口玲一
会場：YAU STUDIO
参加者数：会場 22名、オンライン 27名
参加費：会場 1,000円、オンライン 500円

三菱一号館美術館「都市と美術館」番外編ツアー 東京ビエンナーレ2023「大丸有アートアクション」を巡る

日時：①2023年10月7日(土)13:00-15:00
②2023年10月20日(金)13:00-15:00
講師：野口玲一
会場：大手町・丸の内・有楽町エリア
参加者数：①9名 ②8名
参加費：1,500円

東京ビエンナーレ×三菱一号館美術館 トークイベント「都市と美術館」成長するアートプロジェクト

日時：2023年10月19日(木)18:30-20:00
登壇者：中村政人(東京ビエンナーレ2023総合ディレクター、アーティスト)
野口玲一
会場：3×3 Lab Furure
参加者数：26名
参加費：1,000円

障がい者アートの見方 —20年以上続く「キラキラっとアートコンクール」の実践

日時：2024年2月27日(火)19:00-20:30
登壇者：O JUN(画家)
高橋宏和(社会福祉法人東京コロニー アートビリティ代表)
モデレーター：野口玲一
会場：Mix Marunouchi
参加者数：55名
参加費：1,000円

三菱一号館美術館×Tokyo Art Walk2024 「都市と美術館」番外編、丸の内・有楽町のアートを巡るツアー

日時：①2024年3月8日(金)15:00-16:00
②2024年3月9日(土)11:00-12:00
講師：野口玲一
会場：大手町・丸の内・有楽町エリア
参加者数：①9名 ②10名
参加費：1,500円

MUSEUM for ALL

当館のアクセシビリティを向上させ、幅広い方々へより開かれた美術館となることを目指し、2021年に開始したプロジェクト。2022年度は「ヴァロトン——黒と白」の会期中に、2つのイベントを実施。

❖ 参加型ボイスストーリー at 三菱一号館美術館 〈ヴァロトン展〉 “黒白の世界で謎の人物の素性を追え” powered by oto rea

音声MR(Mixed Reality: 複合現実)サービス「oto rea (オトリア)」を活用し、展覧会鑑賞と連動したミステリー体験を提供。非接触・操作不要のウェアラブルスピーカーにより、没入感の高い音響体験を実現。作品解説とは異なる新たな鑑賞文脈を創出したのとあわせて、視覚障害者向けコンテンツ開発の可能性も検証した。

日 時：2022年12月9日(金) - 12月23日(金) (15日間)

参加者数：528名

プロジェクト体制：

- ・サービス提供 株式会社GATARI
- ・コンテンツディレクション 株式会社乃村工藝社
- ・シナリオ・ビジュアル制作 株式会社ハレガケ
- ・コンテンツ制作協力 三菱一号館美術館



❖ 「JackIn Head」を活用した遠隔鑑賞実験

360度映像と双方向コミュニケーションを可能にする「JackIn Head」で、京都から展覧会を遠隔鑑賞する実証実験を実施。来館困難者への鑑賞機会拡大を検証し、自由な視点選択や会話を通じて能動的な鑑賞を促す新たな可能性を確認した。

日 時：2022年12月19日(月)

参加者数：芸術大学生 15名

プロジェクト体制：

- ・企画制作 JackIn Head チーム(株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所)
- ・コンテンツキュレーション 三菱一号館美術館



トークフリーデー

「作品について自由に会話しながら鑑賞したい」「子ども連れで気兼ねなく楽しみたい」という要望に応え、休館日の月曜日を利用し、月1回程度の「トークフリーデー」を設定。展示室内で声を気にせず鑑賞できる機会を提供したが、2020年より新型コロナウイルスの影響で休止。

MSS (三菱一号館美術館サポーター制度)

体制の見直しに伴い、従来より運営の「MSS」(三菱一号館美術館サポーター制度)の新規受付を2022年1月16日をもって終了。また2023年1月15日をもって、本制度を終了した。

※MSSについては2021年度以前の年報を参照のこと。

広報活動

東京駅周辺美術館連携

2010年より、アーティゾン美術館(旧ブリヂストン美術館)、出光美術館、三井記念美術館、東京ステーションギャラリーと共に、「東京駅から歩いて訪れることのできる美術館」としての連携活動を実施。2022年10月1日に東京丸の内明治生命館に移転した静嘉堂@丸の内が加入し、6館体制での活動を発表。

ウェブサイトを「6museums.tokyo」とリニューアルし情報発信を強化。新型コロナウイルスの影響により中止していた「東京駅周辺美術館MAP」の配布を2023年10月号から再開。

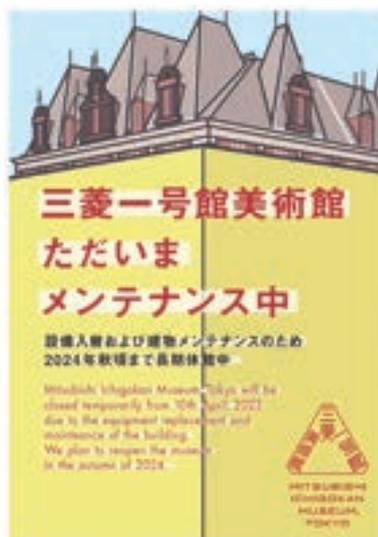
マジックアワーチケット

毎月第2水曜日夜間開館日の17:00以降チケット窓口にて、一般料金から700円割引のチケットを販売。

休館中の広報活動

休館中ビジュアルの制作

三菱一号館美術館の休館を告知するグラフィックを制作。グラフィックデザイナーの中村至男氏によるポップで上品なデザインを採用し、丸の内エリアや交通広告に掲出。



休館中仮囲い

服部一成氏が当館所蔵ロートレック作品28点をカラージュした大型仮囲い(高さ14.4m、総面積約1,250㎡)を設置。

※設置期間:2023年5月-2024年8月



YouTube番組制作

「三菱一号館美術館がお送りする〔気楽な〕美術教養番組『19世紀末のアートシーン』」と題したYouTube番組を制作、三菱一号館美術館公式YouTubeチャンネルにて公開。



図録お渡し会キャンペーン

SNSフォロワー増を目的に、X・Instagramで10日間のキャンペーンを実施。

実施日:2023年12月18日(月)-12月22日(金)

「新しい私書店」

2017年3月より当館がWEBサイト上で展開する架空の本屋さん。



1. “気になるあの人”の選書を毎週公開

2024年1月26日(金)-3月8日(金)の期間中、本やコーヒーのプロによる選書を毎週公開。丸の内エリア書店で「#本とコーヒーと新しい私 フェア」を開催。

2. 「新しい私に会うカフェ」(リアルイベント)を開催

選書とコーヒーのペアリングを楽しむイベントを2会場で開催。

第一弾 期間:2024年2月9日(金)-2月14日(水)

場所:Marunouchi Happ.

第二弾 期間:2024年2月16日(金)-3月9日(土)

場所:Slit Park YURAKUCHO

3. ゲストとのSNSライブ配信

周年記念企画の一環として、書店やコーヒーの専門家をゲストに招き、SNSでライブ配信を実施。

1回目:「Title」辻山良雄

日時:2024年2月29日(木)20:00

場所:Xでのライブ配信

「美術館に行くこと」「好きな本を読むこと」「コーヒーにこだわること」——これらの時間に共通する豊かさについて、書店「Title」の辻山良雄と、「紀伊國屋書店」桐生稔也、当館上席学芸員野口玲一によるトークを展開。

2回目:「LIGHT UP COFFEE」川野優馬

日時:2024年2月16日(金)19:00

場所:Instagramでのライブ配信

「スペシャリティコーヒーってなんだ?」をテーマに、川野優馬によるコーヒーの淹れ方レクチャーとともに、今回の選書理由について紹介。

施設活動報告

Café 1894

展覧会タイアップメニュー

美術館併設のミュージアムカフェ・バー「Café 1894」にて、展覧会とタイアップしたメニューを提供。



「ヴァロトン——黒と白」 タイアップデザート
「黒と白のアラベスク」



「芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル」
タイアップランチ
「江戸の開化ランチ」

アフタヌーンティー

美術館の展示替え期間中限定で、アフタヌーンティーを販売。新型コロナウイルス感染拡大の影響で長らく中止していたが、2022年5月より提供を再開した。



Store 1894

美術館内のミュージアムショップ「Store 1894」において、展覧会にちなんだオリジナル・関連グッズを販売。



「上野リチ:ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」
オリジナルトートバッグ



「ヴァロトン——黒と白」
缶バッジ

三菱一号館 歴史資料室

三菱一号館復元の経緯や丸の内の歴史を伝えるため、歴史資料室を設置。

特別展示

2023年3月21日(火・祝) - 4月9日(日)

「アートアワードトーキョー丸の内2022」三菱地所賞受賞者
平松可南子氏の個展「イ 反(かり)」を開催。



※2007年から始まった「アートアワードトーキョー丸の内」(AATM)は、若手アーティストの発掘・育成を目的に開催され、2022年で16回目を迎えた。全国の主要な美術大学・大学院の卒業・修了制作から選抜した作品を展示のうえ、審査員による最終審査を実施、グランプリや審査員賞などを決定している。2012年からは「三菱地所賞」として、受賞者の作品を丸の内エリアで展示する機会を設けており、本展示はその取り組みの一環として実施されたもの。

刊行物

展覧会カタログ

❖ 上野リチ： ウィーンからきたデザイン・ファンタジー

判 型：B5変形
頁 数：342頁

収録論文等：

- ・池田祐子「上野リチ・リックス：ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」
- ・アンネ=カトリン・ロスベルク「上野リチ・リックス：ウィーン工房唯一無二のアーティスト」
- ・阿佐美淑子「上野リチ・リックス：内在するジャポニスム」

編 集：池田祐子(京都国立近代美術館学芸課長)、阿佐美淑子(三菱一号館美術館主任学芸員)、宮川智美(京都国立近代美術館研究員)

編 集 協 力：木村しのぶ(福本事務所)

執 筆：池田祐子、アンネ=カトリン・ロスベルク(MAK-オーストリア応用芸術博物館学芸員)、阿佐美淑子、本橋仁(京都国立近代美術館特定研究員)、宮川智美

翻 訳：マーティ・イェリネク(和文英訳)、ベス・ケーリ(和文英訳)、ニヴェネ・ラファト(独文英訳)、池田祐子(独文和訳)

デ ザ イ ン：西岡勉

印 刷：株式会社ライブアートブックス

発 行：朝日新聞社

発 行 日：2021年11月15日

❖ カプリエル・シャネル展 Manifeste de mode

判 型：29.7×23.0cm
頁 数：264頁

収録論文等：

- ・ミレン・アルサリュス「モードの宣言」^{マニフェスト}
- ・深井晃子「シャネルと〈日本〉」
- ・筒井直子「シャネル作品のなかのエトランジェーアトリエ・キトミールをめぐって」
- ・マリー=ロール・ギュトン「シャネルの『服飾品』—そのスタイルの体系化」^{アクセサリー}

出品作品リスト・作品解説：ヴェロニク・ペロワール

構 成：ミレン・アルサリュス(ガリエラ宮パリ市立モード美術館館長)、ヴェロニク・ペロワール(同館コレクション部長)、マリー=ロール・ギュトン(同館装飾品部門担当)、ジュリー・ベルトラン(パリ・ミューゼ展覧会・出版部長)、ミュリエル・ラウシュ(同展覧会・出版次長、出版チーフ)、ナタリー・ベック(同出版責任者)

撮 影：ジュリアン・T・アモン

編 集：岩瀬 慧(三菱一号館美術館学芸員)、安井裕雄(三菱一号館美術館上席学芸員)

執 筆：ミレン・アルサリュス、ヴェロニク・ペロワール、マリー=ロール・ギュトン、深井晃子(公益財団法人京都服飾文化研究財団名誉キュレーター)、筒井直子(公益財団法人京都服飾文化研究財団 キュレーター)

翻 訳：井口 俊(東京大学ほか非常勤講師)、マリー・明日香・ゴーチエ(Thanks for Nothing)、

エリーズ・ヴォアイヨ(Inalco 助手)、エマニュエル・ボダン(慶應義塾大学)

編 集 協 力：原田 遠(東京大学大学院博士課程)、ペアトリス・ガンバ

編集デザイン・制作：D_CODE(垣本正哉、河野素子、堂島徹、加賀谷静)

印 刷：大日本印刷

発 行：三菱一号館美術館

発 行 日：2020年6月18日

❖ ヴァロトン——黒と白

判 型：25.0×21.5cm
頁 数：240頁

収録論文等：

- ・平野啓一郎「領域としての黒」
- ・江國香織「エッセイ ヴァロトンのこと」
- ・カティア・ボレッティ「版画家フェリックス・ヴァロトン「初めに線ありき」」
- ・杉山菜穂子「『外国人のナビ』ヴァロトン」

編 集：杉山菜穂子(三菱一号館美術館主任学芸員)、筑摩書房

編 集 協 力：原田 遠(東京大学大学院博士課程)

執 筆：カティア・ボレッティ(フェリックス・ヴァロトン財団学芸員)、江國香織(小説家)、平野啓一郎(小説家)、杉山菜穂子、福田恭子(日本学術振興会特別研究員PD 神戸大学)

翻 訳：横山由紀子(美術史家)、クリストファー・ステイヴンス

デ ザ イ ン：アルビレオ

印 刷：凸版印刷株式会社

制作・発行：筑摩書房

発 行 日：2022年10月10日

❖ 芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル

判 型：B5変形
頁 数：248頁

収録論文等：

- ・加藤陽介「芳幾と芳年—兄弟弟子のゆくえ」
- ・野口玲一「落合芳幾の画業と起業」

編 集：加藤陽介(練馬区立美術館主席学芸員)、野口玲一(三菱一号館美術館上席学芸員)、河村朱音(北九州市立美術館学芸員)、藤原禎恵(毎日新聞社事業本部)、東紗也華(毎日新聞社事業本部)

編 集 補 助：高柳 祿(東京藝術大学大学院)

翻 訳：クリストファー・ステイヴンス

デ ザ イ ン：坂本佳子(大向デザイン事務所)

印 刷：株式会社サンエムカラー

発 行：毎日新聞社

発 行 日：2023年2月25日

三菱一号館美術館 年報

❖ 2020年度（第11号）

判 型：A4
頁 数：36頁
編 集：三菱一号館美術館
発 行：三菱一号館美術館
発 行 日：2023年5月

※オンライン上でPDF公開のみ

URL：<https://mimt.jp/wp-content/uploads/2024/06/2020.pdf>

❖ 2021年度（第12号）

判 型：A4
頁 数：36頁
編 集：三菱一号館美術館
発 行：三菱一号館美術館
発 行 日：2023年5月

※オンライン上でPDF公開のみ

URL：<https://mimt.jp/wp-content/uploads/2024/06/2021.pdf>

三菱一号館美術館 研究紀要

❖ 第6号

判 型：A4
頁 数：40頁
収 録 論 文：

・加藤明子「第二回ポスト印象主義の画家展」再構成—ブルームズベリー・グループにおける受容と展開—

三菱一号館美術館「ルドン—秘密の花園」展
記念シンポジウム

「オディロン・ルドン—自然と装飾」発表要旨：

- ・ダリオ・ガンポーニ「独創性の稀なる花」：オディロン・ルドンと「能産的自然（ナチュラル・ナチュラント）」
- ・山上紀子「花はどこから来たのか：ゴブラン織り下絵に現れるルドンの植物相」
- ・安井裕雄「『黒』は、今やどこに行ってしまったのでしょうか：ルドン、ドムシー男爵と男爵の食堂装飾」

展 評：

- ・池田祐子「デルフォスの呪い、「一般の人々」「わかりやすさ」という虚構と呪縛—「マリアノ・フォルチュニ 織りなすデザイン」展を見て」
- ・袴田紘代「画家が見たことも展」
- ・児島薫「1894 Visions ルドン、ロートレック展」
- ・小野寺玲子「テート美術館所蔵 コンスタブル展」

編 集：三菱一号館美術館

執 筆：加藤明子（三菱一号館美術館主任学芸員）、ダリオ・ガンポーニ（ジュネーヴ大学教授）、山上紀子（大阪市立大学都市文化研究センター研究員）、安井裕雄（三菱一号館美術館上席学芸員）、池田祐子（京都国立近代美術館副館長兼学芸課長）、袴田紘代（国立西洋美術館主任研究員）、児島薫（実践女子大学教授）、小野寺玲子（横浜美術大学教授）

翻 訳：パメラ・ミキ、福田恭子（日本学術振興会特別研究員PD）、小川カミュー

製 作：求龍堂

印 刷：公和印刷株式会社

発 行：三菱一号館美術館

発 行 日：2024年3月

研究業績

阿佐美淑子

展覧会:

- ・「上野リチ:ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」
[会期:2022年2月18日-5月15日]

論文等:

- ・「上野リチ:内在するジャポニスム」『上野リチ:ウィーンからきたデザイン・ファンタジー』展図録、朝日新聞社、2021年、32-39頁
- ・「日生劇場(日比谷)のレストラン〈アクトレス〉」『上野リチ:ウィーンからきたデザイン・ファンタジー』展図録、朝日新聞社、2021年、238頁

加藤明子

論文等:

- ・「『マネとポスト印象主義の画家』展再構成の試み—1910年代の英国におけるフランス近代美術の受容」『鹿島美術研究』年報第39号別冊、2023年、24-37頁

口頭発表:

- ・(司会)第74回美学会全国大会「若手研究者フォーラム F分科会5」
日時:2023年10月15日(日)
主催:美学会
会場:慶應義塾大学

杉山菜穂子

展覧会:

- ・「ヴァロトン——黒と白」
[会期:2022年10月29日-2023年1月29日]

論文等:

- ・「『外国人のナビ』ヴァロトン」『ヴァロトン——黒と白』展図録、三菱一号館美術館・日本経済新聞社、筑摩書房、2022年10月、24-28頁
- ・「『ヴァロトン——黒と白』展図録、編集・章／テーマ／作品／解説執筆、三菱一号館美術館・日本経済新聞社、筑摩書房、2022年10月
- ・[共著]『キーワードで読み解く 西洋絵画を知る100章(別冊太陽)』(田中正之監修)作品解説執筆(「オリエンタリズム」40-41頁、「カフェ」56-57頁、「サーカス」88頁、「祝祭」100-101頁、「スポーツ」106-107頁、「鉄道」128-129頁、「都市生活」143頁、「日本」148頁)、平凡社、2022年10月
- ・「『レスタンプ・オリジナル』第1号／第2号」『レスタンプ・オリジナル』第3号／第4号」『レスタンプ・オリジナル』第5号／第6号」『版画芸術』197・198・199号、阿部出版、2022年9月、120-125頁・2022年12月、110-115頁・2023年9月、106-111頁

口頭発表:

- ・(モデレーター)記念講演会「ヴァロトン——黒と白」(講師:平野啓一郎)
主催:三菱一号館美術館
日時:2022年11月8日(火)
会場:3×3Lab Future

その他:

- ・(講師)文化講座「オルセー美術館の名画を読む」
日時:2023年10月31日(火)・11月14日(火)・11月21日(火)・12月5日(火)・12月12日(火)(計5回)
主催:会場:東京日仏学院

野口玲一

展覧会:

- ・「芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル」
[会期:2023年2月25日-4月9日]

論文等:

- ・「落合芳幾の画業と起業」『芳幾・芳年——国芳門下の2大ライバル』展図録、毎日新聞社、2023年、18-23頁
- ・「『暁斎画談』を読む」『三菱一号館美術館 研究紀要』第5号、三菱一号館美術館、2023年、5-18頁
- ・「明日の星たち『HANGA』NEXT GENERATION」、岡田育美、佐藤真奈美、松元悠、西山瑠依、中村美穂、『月刊美術』2022年8-12月号

その他:

- ・(講師)「卒業制作 日本画研究」、武蔵野美術大学造形学部日本画学科、2023年6月26日

安井裕雄

展覧会:

- ・「ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode」
[会期:2022年6月18日-9月25日]

論文等:

- ・[単著]『もっと知りたいモネ 改訂版(アート・ビギナーズ・コレクション)』東京美術、2022年9月
- ・[共著]『キーワードで読み解く 西洋絵画を知る100章(別冊太陽)』(田中正之監修)作品解説執筆(「祈る」23頁、「牛」30-31頁、「カンヴァス」61頁、「工場」61頁、「死」90-93頁、「真贋」103頁、「寝室」104頁、「ダンス」122-123頁、「時」142頁、「博覧会」160頁、「山」174-175頁、「欲望」177頁)、平凡社、2022年10月
- ・「モネ・リヴァイヴァル初期のカチア・グラノフによる『睡蓮』展」『実践女子大学美術史学』第37号、2023年3月、67-80頁
- ・「『レスタンプ・オリジナル』第7号／第8号」『レスタンプ・オリジナル』第9号(最終号)『版画芸術』200・201号、阿部出版、2023年6月、116-121頁・2023年9月、114-119頁
- ・「オディロン・ルドン作、ドムシー男爵の食堂装飾」『実践女子大学美術史学』第38号、2024年3月、1-14頁

口頭発表:

- ・(講師)「視覚デザイン演習(四)」
日時:2022年7月28日(木)
主催:会場:金沢美術工芸大学
- ・(講師)「『睡蓮』の青とモネの魅力」
日時:2022年7月29日(金)
主催:会場:朝日カルチャーセンター新宿
- ・(講師)「『ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode』のみどころ」
日時:2022年9月22日(金)
主催:会場:朝日カルチャーセンター新宿
- ・(講師)「美術館の国際的なネットワークと展覧会」
日時:2023年5月20日(土)
主催:清泉ラファエラ・アカデミア、会場:清泉女子大学
- ・(パネリスト)「六華苑創建110周年記念シンポジウム『コンドルが日本に残したもの』」
日時:2023年12月16日(土)
主催:桑名市、全国近代化遺産活用連絡協議会
会場:くわなメディアライヴ 1階多目的ホール

その他:

- ・(査読委員)美術史学会編『美術史』第72巻2号(通巻196号)、2024年3月

企業会員一覧(2022年度)

プレミアムサポートメンバー

株式会社三菱UFJ銀行

三菱商事株式会社

三菱重工業株式会社

サポートメンバー

三菱電機株式会社

明治安田生命保険相互会社

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

三菱HCキャピタル株式会社

キリンホールディングス株式会社

三菱UFJニコス株式会社

AGC株式会社

ENEOSホールディングス株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

株式会社協栄

東京センチュリー株式会社

SMBC日興証券株式会社

株式会社竹中工務店

高砂熱学工業株式会社

株式会社西原衛生工業所

三菱食品株式会社

株式会社オカムラ

株式会社野村総合研究所

コクヨ株式会社

株式会社関電工

KPMGコンサルティング株式会社

三菱ケミカル株式会社

日本郵船株式会社

三菱マテリアル株式会社

三菱倉庫株式会社

みずほリース株式会社

鹿島建設株式会社

大成建設株式会社

清水建設株式会社

株式会社大林組

前田建設工業株式会社

株式会社きんでん

株式会社弘電社

斎久工業株式会社

新菱冷熱工業株式会社

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

ALSOK東京株式会社

ダイキン工業株式会社

第一工業株式会社

グローブシップ株式会社

株式会社九電工

郵船ロジスティクス株式会社

株式会社日立ビルシステム

株式会社ユアテック

戸田建設株式会社

中央日本土地建物株式会社

第一生命保険株式会社

みずほ証券株式会社

株式会社電通国際情報サービス

有限責任あずさ監査法人

株式会社丸の内よろず

有限責任監査法人トーマツ

株式会社パナソニックグループ

株式会社フジクラ・ダイヤケーブル

株式会社三菱総合研究所

株式会社ピーエス三菱

三菱化工機株式会社

三菱ケミカルグループ株式会社

三菱製鋼株式会社

小岩井農牧株式会社

株式会社アルファパーチェス

東テック株式会社

株式会社城口研究所

東光電気工事株式会社

三菱自動車工業株式会社

京和商事株式会社

能美防災株式会社

株式会社大気社

株式会社グッドフェローズ

PwCあらた有限責任監査法人

YKK AP株式会社

三井住友建設株式会社

信越化学工業株式会社

ヤマト運輸株式会社

永和不動産株式会社

木内建設株式会社

株式会社シー・アイ・シー

東京ガス株式会社

株式会社神戸製鋼所

株式会社ニコン

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

日本文教出版株式会社

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

東銀リース株式会社

日鉄総研株式会社

三菱ガス化学株式会社

株式会社文藝春秋

NTT都市開発株式会社

国際興業株式会社

株式会社鉄鋼ビルディング

株式会社トゥモロランド

三菱製紙株式会社

三菱ふそうトラック・バス株式会社

IHI運搬機械株式会社

東京商事株式会社

ダイヤオフィスシステム株式会社

岩崎通信機株式会社

株式会社フジタ

三菱UFJ個人財務アドバイザーズ株式会社

株式会社東京共同会計事務所

株式会社モリモト

大和不動産鑑定株式会社

塚本総業株式会社

株式会社IHIビジネスサポート

株式会社丹青ディスプレイ

東洋不動産プロパティマネジメント株式会社

株式会社丹青社

東京建物株式会社

東洋ビルメンテナンス株式会社

TOTO株式会社

三信株式会社

株式会社大同

古河機械金属株式会社

フェニックス・キャピタル株式会社

ヨシモトポール株式会社

株式会社メタルワン

東急リバブル株式会社

アズビル株式会社

有限会社サカキラボ

司法書士法人丸の内レジストリィ

小田急電鉄株式会社

東リ株式会社

オークラヤ不動産株式会社

国際自動車株式会社

株式会社ランドネット

株式会社四電工

富国生命保険相互会社

ホーチキ株式会社

サントリーコーポレートビジネス株式会社

ブロードメディア株式会社

株式会社内田洋行

匿名5社

2023年3月31日時点

企業会員一覧(2023年度)

プレミアムサポートメンバー

株式会社三菱UFJ銀行

三菱商事株式会社

三菱重工業株式会社

サポートメンバー

三菱電機株式会社

明治安田生命保険相互会社

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

キリンホールディングス株式会社

三菱UFJニコス株式会社

AGC株式会社

ENEOSホールディングス株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

株式会社協栄

東京センチュリー株式会社

SMBC日興証券株式会社

株式会社竹中工務店

高砂熱学工業株式会社

株式会社西原衛生工業所

三菱食品株式会社

株式会社オカムラ

株式会社野村総合研究所

コクヨ株式会社

株式会社関電工

KPMGコンサルティング株式会社

三菱ケミカル株式会社

日本郵船株式会社

三菱マテリアル株式会社

三菱倉庫株式会社

みずほリース株式会社

鹿島建設株式会社

大成建設株式会社

清水建設株式会社

株式会社大林組

前田建設工業株式会社

株式会社きんでん

株式会社弘電社

斎久工業株式会社

新菱冷熱工業株式会社

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

ALSOK東京株式会社

ダイキン工業株式会社

第一工業株式会社

グローブシップ株式会社

株式会社九電工

郵船ロジスティクス株式会社

株式会社日立ビルシステム

株式会社ユアテック

戸田建設株式会社

中央日本土地建物株式会社

第一生命保険株式会社

みずほ証券株式会社

株式会社電通国際情報サービス

有限責任あずさ監査法人

株式会社丸の内よろず

有限責任監査法人トーマツ

株式会社パナソニックグループ

株式会社フジクラ・ダイヤケーブル

株式会社三菱総合研究所

株式会社ピーエス三菱

三菱化工機株式会社

三菱ケミカルグループ株式会社

三菱製鋼株式会社

小岩井農牧株式会社

株式会社アルファパーチェス

東テック株式会社

株式会社城口研究所

東光電気工事株式会社

三菱自動車工業株式会社

京和商事株式会社

能美防災株式会社

株式会社大気社

株式会社グッドフェローズ

PwCあらた有限責任監査法人

YKK AP株式会社

三井住友建設株式会社

信越化学工業株式会社

ヤマト運輸株式会社

永和不動産株式会社

木内建設株式会社

株式会社シー・アイ・シー

東京ガス株式会社

株式会社神戸製鋼所

株式会社ニコン

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

日本文教出版株式会社

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

東銀リース株式会社

日鉄総研株式会社

三菱ガス化学株式会社

株式会社文藝春秋

NTT都市開発株式会社

国際興業株式会社

株式会社欽鋼ビルディング

株式会社トゥモロランド

三菱製紙株式会社

三菱ふそうトラック・バス株式会社

IHI運搬機械株式会社

東京商事株式会社

ダイヤオフィスシステム株式会社

岩崎通信機株式会社

株式会社フジタ

三菱UFJ個人財務アドバイザーズ株式会社

株式会社東京共同会計事務所

株式会社モリモト

大和不動産鑑定株式会社

塚本総業株式会社

株式会社IHIビジネスサポート

株式会社丹青ディスプレイ

東洋不動産プロパティマネジメント株式会社

株式会社丹青社

東京建物株式会社

東洋ビルメンテナンス株式会社

TOTO株式会社

三信株式会社

株式会社大同

古河機械金属株式会社

フェニックス・キャピタル株式会社

ヨシモトボール株式会社

株式会社メタルワン

東急リバブル株式会社

アズビル株式会社

有限会社サカキラボ

司法書士法人丸の内レジストリー

小田急電鉄株式会社

東リ株式会社

オークラヤ不動産株式会社

国際自動車株式会社

株式会社ランドネット

株式会社四電工

富国生命保険相互会社

ホーチキ株式会社

サントリーコーポレートビジネス株式会社

ブロードメディア株式会社

株式会社内田洋行

匿名5社

2024年3月31日時点

三菱地所株式会社 美術館室 (2022年度)

三菱一号館美術館長	木村 恵司	学芸員	杉山 菜穂子	施設管理担当	
		学芸員	岩瀬 慧	展覧会マネジメント担当	
室長	安達 憲瑞	展覧会マネジメント担当	平田 雅	ストア担当 教育普及担当	石神 森
ユニットリーダー(企画)	森田 陽介	展覧会マネジメント担当	佐々木悠希子	施設管理担当	児玉 覚生
ユニットリーダー(運営)	田邊 聡	展覧会マネジメント担当	渡辺 苑子	総務担当	都筑 晃子
				総務担当 カフェ担当	内田 晶子
				総務担当	大野 遥
				総務担当	小松 みどり
企画ユニット		運営ユニット			
学芸副グループ長	安井 裕雄	展覧会・美術館広報担当	酒井 英恵		
学芸員	野口 玲一	展覧会・美術館広報担当	後藤 夕紀子		
学芸員	阿佐 美淑子	展覧会・美術館広報担当	福士 貴子		
学芸員	加藤 明子				

2023年3月31日時点

三菱地所株式会社 美術館室 (2023年度)

三菱一号館美術館長	木村 恵司	学芸員	加藤 明子	管理運営ユニット	
		学芸員	杉山 菜穂子	施設管理 スストア担当	石神 森
室長	安達 憲瑞	学芸員	岩瀬 慧	施設管理 カフェ担当	柏崎 亜希子
ユニットリーダー(学芸)	田邊 聡			総務管理	都筑 晃子
ユニットリーダー(展覧会運営・PR)	森田 陽介	展覧会運営・PRユニット		総務管理	守屋 玲奈
ユニットリーダー(管理運営)	松野 史朗	展覧会マネジメント担当	平田 雅	総務管理	小松 みどり
		展覧会マネジメント担当	並木 衿		
		展覧会マネジメント担当	武笠 亜紀		
学芸ユニット		展覧会・美術館広報担当	酒井 英恵		
学芸グループ長	安井 裕雄	展覧会・美術館広報担当	後藤 夕紀子		
学芸員	野口 玲一	展覧会・美術館広報担当	福士 貴子		
学芸員	阿佐 美淑子				

2024年3月31日時点

三菱一号館美術館 年報
2022/23年度(第13号)

2026年3月 発行

三菱一号館美術館

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-6-2

編集:三菱一号館美術館

ANNUAL REPORT OF MITSUBISHI ICHIGOKAN MUSEUM, TOKYO

APRIL 2022 - MARCH 2024

No. 13

Published by Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo

2-6-2, Marunouchi, Chiyoda-Ku, Tokyo 100-0005, JAPAN

© Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo, 2026



MITSUBISHI
ICHIGOKAN
MUSEUM,
TOKYO